

団体名	活動分野	地域	設立年	設立目的	活動内容	URL
NPO法人環境保全型農業を推進する会	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/食物・食糧生産/地球温暖化(新エネルギー・省エネルギー)/化学物質・健康・安全/大気環境・オゾン層/環境マネジメント/地域づくり/エコツアーリズム	網走		この法人は、地域の農業生産者と一般市民に対して、我が国の環境基本法に定められている「環境保全の基本理念」及び「環境保全に関する責務」の考えに基づき、農業の視点から環境は有限であることについて農業生産者と一般市民が認識を共有するための活動を通して、地域の環境保全に寄与する事を目的とする。	自然栽培農法の科学的検証を通して環境保全型農業の現実と推進を計る。環境保全型農業実践者への支援。消費者と農業生産者の交流と連携を図るために各地でツボシウムや各種フォーラムを開催し、NPO活動を広めるためより多く支援を求めている。環境保全型農業のモデル農場を構築し、一般市民に開放し、食と労の教育の大切さを理解していただく。「健康村」の構築。環境保全型農業のサポート。	http://www.club-daich.jp/
とちかバイオガスプラント研究会	リサイクル・ごみ/食物・食糧生産/地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)/地域づくり/エコツアーリズム	十勝	1998/12/1	1)十勝の地元企業によるバイオガスプラントの建設;地元関連企業・研究機関と連携してプラント建設における課題をクリアーして、地元技術による十勝型バイオガスプラントの建設を目的として設立。2)循環型農業に関する活動;バイオガスプラントの建設以外にも、地域の有効な資源を活用し、環境と調和した「循環型農業」をサポートするため、勉強会、視察調査、シンポジウムの開催を実施することも目的とする。	●2003年・・・とちか循環型農業システム研究会発足 事務局担当・農業施設学会大会、循環型社会シンポジウム2003、出版:循環型社会シンポジウム2003(農業施設学会大会同時開催事業)、クリーンエネルギーフェスタ(新エネルギー財団主催)、EFAFF2003/第4回農林水産環境展(千葉幕張メッセ)、調査研究:はななす財団との情報交換会。●2004年・・・建設:バイオガスプラント建設事業(北海道士幌町・乳牛200頭規模)、出版:EFAFF2004の第5回農林水産環境展(千葉幕張メッセ)	
(社)北海道森と緑の会	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/環境教育・環境学習/国際協力・交流・支援/地域づくり	石狩	1968/10/1	北海道らしい豊かな森林を守り、育て、将来の世代へ引き継ぐため、道民の参加と協力による森林づくりの推進及び緑の募金法に規定する森林整備等の推進を図り、もって道民の健康で文化的な生活と国際貢献に寄与すること	・緑の募金運動の実施及び緑の募金による森林整備等の推進・森づくり及び緑化の推進に関する道民理解の促進、森林ボランティア団体の育成及びネットワーク化、森林・林業に関する技術及び知識の普及緑化活動の普及啓発、中国黒竜江省友好林植樹ボランティアの旅、「日中間緑化協力基金」による黒竜江省造林事業の支援	http://www.h-green.or.jp/
北海道学生環境ネットワーク「えこふおっかいNDO」	環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ/消費・ライフスタイル/その他	石狩	2002/10/1	北海道の若者による環境活動をネットワークし、サポートしていくことで、活動を促進させ、また大規模な活動を行うことでより社会的影響力の強い活動を促していくこと。大学生という立場を活かして積極的に社会に訴えかけていきたい。	・エコリング(昨年12月に札幌で開催した。環境活動を行う若者たちが集まる合宿形式のギャザリング。昨年は40人強の参加者)・MTやMLIによる情報交換・イベント紹介、ボランティア募集(大学祭や市民祭での環境ボランティア)、環境団体・サークル合同パネル展・新生歓迎イベントなど随時イベントの企画、開催	http://www.geocities.jp/ecohokkaido/index.htm
NPO法人藻岩山きのご観察会	自然環境(野生生物)	石狩	2009/4/3	「藻岩山きのご観察会」は、約130名の会員を有し、藻岩山、旭山記念公園等をフィールドに、キノコを通して楽しく交流すること、キノコに関する知識を取得し条楽小冊子を作成することを目的に活動しています。	・月1回の観察会には50名前後の会員が参加し、鑑定会で同定したキノコはH16は152種でした。活動結果は会報誌「ポルチャーニ」、広報誌「ポルチャーニ」より取りまとめ発信しています。・フィールドでの美化・保全活動も継続し実施しています。又、他団体への講師派遣や、小中学校の野外勉強会のサポートを通じてキノコや自然に対する普及、啓蒙活動も積極的に実施しています。	http://moiyayama-kinoko.kansatukai.net
NPO法人北海道市民環境ネットワーク(愛称きたネット)	その他	石狩	2002/11/1	?北海道のめぐみ豊かな環境を、子どもたちの未来へ引き継ぐために?北海道の豊かな環境を守り、活かす、育てる活動団体と、その活動を支援する方を繋ぐネットワークです。環境問題に取組む仲間同士が、人と人との繋がりによって「人・もの・金・情報・ノウハウ・専門性」をシステムを相互に交流することで、それぞれが実り多い活動を展開できるようにサポートします。また、環境市民活動と行政や企業とのパートナーシップを築いていくことも目指しています。	1.北海道の環境団体の交流を促進する全道交流会を開催。活動支援のための助成セミナー・各種講演会の開催。2.北海道の環境団体の情報・活動内容等を掲載した機関誌・ホームページの運営。3.ごみのないきれいな北海道にするための、全道一斉ごみ拾い活動「ラブアース・クリーンアップin北海道」の推進。4.その他、学生ボランティアに交通費・宿泊費等を支援する「学生環境ボランティア制度」の運営、環境市民活動に関する調査、大判印刷物の出力サービス、インターネット活用相談等。	http://blog.goo.ne.jp/kitanet-staff/
札幌市資源リサイクル事業協同組合	リサイクル・ごみ	石狩	1994/1/1	資源リサイクル実践業界として、市民・企業・行政と連携を企り、地域に資源循環型社会の実現を目指しています。	資源リサイクル業者の協同組合として、古紙・金属くず・空き瓶・ポロ布などのリサイクルに取り組んでいます。	
NPO法人道東動物・自然研究所/道東野生動物保護センター	自然環境(野生生物)/環境教育・環境学習/エコツアーリズム	根室	1989/4/1	道東野生動物保護センターを発展時に改組したもの。	1)傷病野生動物の救護・保護、2)野生動物の保護教育、1.夏季野生動物保護セミナー(1996年より、7月8日)、2.野生動物保護セミナー(2002年より、東京、札幌)、3.海外研修ツアー(2001年より米国、2004年よりオーストラリア)、4.野生動物リハビリネーター技術講習会(2004年より札幌)、3)野生動物保護意識の普及(特に保護中の動物を通じた環境教育)	http://morita-ah.com/npo-animal&naturehtml.html
循環ネットワーク北海道	リサイクル・ごみ/消費・ライフスタイル	石狩	1995/5/1	北海道のすぐれた自然を保全し、より良い環境を次の世代に引き継ぐため、ごみの減量化と資源の有効利用をはかり、循環型社会の形成に向けた幅広い活動を行う。	目的を達成するための、学習・普及啓蒙・提案活動を行っています。会報や例会を通じた情報交流を進めるほか、環境に配慮した暮らしをめざすグリーンコンシューマー活動の普及や、ごみ減量化の一手段として、家庭で手軽にできる段ボール箱を使った生ごみ堆肥化法の普及、循環型社会にふさわしい経済の仕組みについての学習を行っています。また、地域の講座への講師派遣、生ごみ堆肥化のビデオやパネルの貸出しもしています。	http://www.alles.or.jp/~krjkanan/
旭川食品リサイクル促進研究会	地域の環境・自然全般/環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ/食物・食糧生産	上川	2002/11/1	「食品リサイクル法」に関しての調査・研究から食品循環資源の再生利用促進の策定と提言を企業・行政に対して行い、食品リサイクル促進と食品廃棄物の発生抑制による「循環型社会」実現のための調査・研究・提言をする。	・食品リサイクル法の企業・行政サイドの実施状況の調査研究(登録事業者制度の利用促進)。・食品関連事業者、再生利用事業者、農林漁業者等に対する提言・行政問題の研究。・生産・流通過程・消費のあり方等。市民サイドから見た食品廃棄物発生抑制の研究と提言。・再生利用事業者から派生する新たな産業クラスターの研究と事業計画策定し、提案する。・再生利用事業の実施率向上のための調査研究と企業・行政・市民団体への提言・情報提供。・その他各環境団体との交流、情報交換による環境問題の研究・社会への提言。 ※月12回	

団体名	活動分野	地域	設立年	設立目的	活動内容	URL
雨竜沼湿原を愛する会	自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習	空知	1990/6/1	湿原の美しい景観をいかに長く後世に残すかを主体に調査・研究を行い、地域住民とともに自然保護意識の啓発と高揚を図り、自然環境と景観を保全することを目的とする。	遷移しつつある湿原を「現在のまま未来人(に)」引き継ぐため、清掃(ゴミ拾い)と學術調査(植生生育・昆虫・野鳥の生息並びに気象・地形観測等)及び自然保護意識の高揚を図る啓蒙活動(フォーラム、講演会、現地指導)を実践している。・会報「雨竜沼湿原を愛する会」発行・帰化植物「セイタカアワダチソウ」の登山道での駆除作戦の実施・「清掃登山会」実施・最低月1回以上の定例会・清掃・調査・啓蒙活動を実施している。	
NPO法人三愛環境保全	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ/地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)/その他	釧路	2009/2/6	北海道の地域住民が、明るく豊かでゆとりのある創造を目指し、心の触れあう地域づくり活動やボランティア活動及び公共の環境、福祉に貢献する活動などを推進し、活力のある地域社会の形成に寄与することを目的とする。	植物苗の育成に始まり、愛護、保全を奨励し、その普及啓蒙のために毎年苗樹を3000本無料で提供し、ボランティアの募りネットワークの整備事業を行う。	http://www4.plala.or.jp/npo3ai/
モエレHIDAMARI	地域の環境・自然全般/自然環境(野生動物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ/地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)/景観/国際協力・交流・支援/地域づくり/エコツーリズム	石狩	2009/3/6	モエレ沼公園に関する植生管理サポート及び来園者との交流促進(環境保全活動を通じた交流促進)	・樹木管理体験会及びサクラツアー、ワークショップの開催・ガイド研修会、樹木及びイサシグサ勉強会の開催・樹木・環境マップの作成と配布(08年1万枚8月に配布)	http://park.geocities.jp/moire_hidamari/
釧路シャケの会	地域の環境・自然全般/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/環境マネジメント/地域づくり	釧路	1905/6/6	人が生活している環境、日常生活を営んでいる中の自然を大切にしたい。足元の問題として、街の中心にある釧路川が流れを止められている。70年ぶりに流れを再生させたい。	上記の目的を達成するために市民、学校、幼稚園、保育園などで育てた鮭の稚魚を5月5日に放流する。	
NPO法人水と大地の響き	自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・石狩環境学習/食物・食糧生産/地域づくり	石狩		この法人は、命の根源的な観心の創造表現である地産地消の伝統的料理を通じて、青少年教育文化・地域づくり等も包含した交流行動により、共に生きる喜びの交又する心の潤い豊かな社会の形成に寄与することを目的とする。	この法人は、設立目的を達成するため、次に掲げる種類の特定非常利活動を行う。1)環境の保全を図る活動2)まちづくりの推進を図る活動3)文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動4)子どもの健全育成を図る活動5)災害救援活動	
ゆうらん	都市と交通	石狩	2006/11/20	地域における公共交通の存在は重要なインフラです。しかし、車社会の進展に伴い、交通渋滞が深刻となって経済活動の阻害要因となり、地球環境の世界的な課題としてCO2の排出削減が叫ばれています。このような背景の中で、公共交通の存在価値を高め、これまで以上に公共交通を利用してもらうかという観点からの取組の必要性が高まっています。そこで、公共交通の利用促進を目的に交通倶楽部ゆうらんを設立しました。	情報収集及び調査研究事業-あらゆる公共交通の情報収集し、多くの人にとってわかりやすく親しみのある公共交通を研究します。情報発信及び提言活動事業-公共交通に注目してもらえようように、バスマップの発行やブログの運営等を行い情報発信と提言活動を行います。各種販売事業-公共交通の利用促進に関わる関連グッズの開発を行います。	http://www.yourun.net
水を考える女性会議	自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習	石狩	2008/3/7	地球の美しい水環境の保全。子供たちをはじめあらゆる存在のために、本来の美しい地球を残していくこと、母の目、心と手で子供たちのために未来の地球を創ります。	水環境の回復を喚起する活動として、全国各地で「ポネル展」を行っています。美しい地球の水を願い描いた子供たちの絵や母たちのメッセージを展示したり、地球模型づくりや紙芝居などを通じて、水環境の大切さを感じ、美しくよみがえっていく地球の姿をビジョンとして持ち、希望をもって未来を生きていく教育の場を提供します。基本は人々とのつながりにあることをベースに進めています。	http://mizujosei28.org
阿寒タンチョウ鶴愛護会	自然環境(野生動物)	釧路	1965/11/1	地域で越冬するタンチョウの保護と保護思想を広め、ツルと共存する地域の発展に寄与する。	タンチョウの給餌、監視などの保護活動。ツルに関する学習会、展覧会など催しの開催。会報及びフリーレットの発行、頒布。ツルセンターの事業への協力。ボランティアの養成と活動の支援・タンチョウ鶴首頭の普及。ツル保護思想の普及に関わるオリジナルグッズの開発と販売等。	
財団法人千歳市環境保全公社	リサイクル・ごみ	石狩	1981/4/1	千歳市が昭和55年に策定した「廃棄物処理計画の基本構想」に基づき、清掃事業が当面している埋立処分地の限界問題を重視し、ごみの排出量の抑制、省資源、省エネルギー時代を迎え、ごみの減量と再資源化を指向、市民に対して廃棄物の意識転換を求め、全市民の問題として市民の協力を得て市民が実行しやすい方式により、公社が中心となり資源回収事業を実施しています。	市内の再資源回収事業者の協力のもと、公社が業者と市民との接点にたち、民間主導方式により実施しています。このように、公社と市民、そして回収業者が三位一体となった資源回収システムを「千歳方式」と称し、確かな資源化ルートを確認することにより、着実な歩みと資源回収率を上げています。なお、この地道な活動が評価され、平成8年度に「リサイクル推進協議会会長賞」の全国表彰を受賞しました。	
NPO法人後志利別川清流保護の会	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/地域づくり	樺山	2002/3/18	この法人は、後志利別川に対して、清流保護と河川環境に関する事業を行い、環境保全に寄与することを目的とする。水、川的重要性や生活との関わりを学び身頃に感ずる川というイメージから水と緑豊かな自然環境づくりに取り組み、地域住民の協力で川を守る活動に先導的役割を果たし、豊かな河川環境を次代に引継いで行かなければならないとの考え、子供や家族が川で遊ぶことができる場所にする努力をし、100年前の豊かで清らかな川に蘇らせる運動を実施していこうと考えております。	1 後志利別川の環境保全及び清流維持のための啓蒙活動に関する事業 2 河川美化、清掃に関する事業 3 ふれあいを深める水辺の創造に関する事業 4 魚類、資源の保護及び捕獲の指導に関する事業 5 河川の水質調査及び水質保全に関する事業 6 河川敷地における植樹に関する事業 7 その他、環境保全及び清流維持のために必要な事業	

団体名	活動分野	地域	設立年	設立目的	活動内容	URL
北海道淡水魚保護ネットワーク		石狩	2001/1/1	本会は、北海道在来の淡水魚と自然生態系を守るため、以下の活動を行うことを目的とする。 1. 淡水魚と自然生態系の現状を広く住民に知らせる啓発活動を行うこと。2. 淡水魚と自然生態系を守るために関係機関に働きかけること。3. 上記に付帯し、本会の目標達成に必要な活動を行うこと。	年12回、北海道内各地において上記目的をこつた内容でフォーラムを開催し、地元の人たちとの交流、情報交換を行い、北海道淡水域の在来魚と自然生態系をどのように守っていくかを話しあっている。これまでに、5回(千歳、大沼、弟子屈、旭川および釧路)フォーラムを開催し、今月16日には題6回目を札幌で開催する予定である。	http://www.hokkaidofreshwaterfishconservation.net
北海道森林インストラクター会	自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/環境教育・環境学習/エコツーリズム	石狩	1997/11/1	本会は、会員相互の親睦と森林、林業のインテリジェントとしての研鑽を図る。また、地域の人達と未来を語り、そして北海道の自然の豊かさを守るとともに育てるために活動することを目的とする。	会員の森林インストラクター技術研修のほか、植樹などの森づくりボランティア活動への参加、各種団体等からの依頼による森の案内や森林観察会等の講師として全道で活動	
日本野鳥の会十勝支部	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(水・川・湖沼・海・十勝湿原)/エコツーリズム		1979/5/12	野鳥観察を通じ、野鳥保護、自然環境保全についての認識を深める	・探鳥会開催(年4?6回) ・会報発行(年3回) ・環境に関わる行政との話し合いに参加 ・環境に関わるイベントの開催	
地球を愛する会@月形	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ/食物・食糧生産/地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)/大気環境・オゾン層/消費・ライフスタイル/地域づくり	空知	2009/1/7	近年、地球温暖化が著しく進行しており、気候変動による被害が世界中に広がっている。以上の状況を懸念し、地球温暖化に関する正しい知識の習熟とその対策の考案および実行をサポートするために、上記団体を創設した。	・講演会や学集会、映画会などの開催?広報誌の発行?HPでの情報発信	http://moonflorist.seesaa.net/
自然と共にある未来の会	環境全般	渡島	1989/11/20	環境問題に関心を持ち、維持・改善へ向けてできる活動をする。	・紙バック回収活動を通じ環境問題への関心を喚起した。・行政で紙バック回収を行うようになってからは、文化祭での啓蒙展示が唯一の活動となっている。	
釧路湿原国立公園連絡協議会	自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/その他	釧路	1997/4/1	釧路湿原国立公園の適正な保護及び整備促進を期するため、関係機関相互の情報交換及び連絡調整を図り、自然ふれあい利用の促進など必要な施策を実施する。	釧路湿原国立公園に関わる関係機関の情報交換、連絡調整や普及啓発事業(道根内ビジターセンターと塘路湖エコミュージアムセンターでの自然観察会の実施、釧路湿原こどもレンジャー活動、ガイドブック販売など)を行っています。	http://city.hokkai.or.jp/~kkr946/
岩内原発問題研究会	自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/その他	後志	1977/12/1	原発事故への不安に加え、原発は、地産産業である漁業の衰退を招き地域の自立性を奪うという考えのもと、泊原発の建設中止を求める活動を行うために設立いたしました。	反原発の講演会及び集会の開催、原発現地での調査、報告としての講演活動、原発見学者・研究者・マスコミ等の取材の対応、温排水の影響調査(1978年より海水温観測=斉藤)。	
もんべつ かいほつ くらぶ	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化) 網走/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)		1981/2/1	地域の自然保護を目的とする。	地域の自然環境の調査等、自然観察会、自然のデータを活かした行政等へのアドバイスなど。	
NPO法人タンチョウ保護研究グループ	自然環境(野生生物)	釧路	1983/4/1	タンチョウ保護を推進して行くために必要な基本的調査・研究を行うことを目的に、1983年4月に結成し、毎年、生息数、生息環境および行動生態調査を行い、それに基づいた保護思想の啓蒙普及にも努めている。	毎年、2月にボランティアの協力によるタンチョウ総数調査を行い、春には小型航空機を用いたタンチョウ繁殖状況調査(各種団体による助成、あるいは環境省事業協力や国土交通省北海道開発局事業協力)を実施している。	http://www6.marimor.jp/tancho1213
NPO法人フィールドサポート	自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/景観/地域づくり	上川	2009/3/0	道北地区に居住する住民を対象にした環境へのふれあいやまちづくりの推進への啓蒙を行う事により地域に根ざした社会貢献を目的とする。少子化、高齢化社会の到来を迎え社会状況が大きく変化する中住民が自らの手で生活環境を整備していく事が重要な課題となりつつある。上川管内という恵まれた自然の中で既存の組織等に依存せず地域住民が自然との共存に配慮しつつ将来に向けて誰もが安心して生活できる環境づくり街づくりを目的に設立する。	・伊能中園展示会 土別市立図書館地蔵ギャラリーー平成18年8月22日?平成18年8月27日・報告書作成 平成18年9月発表・絵ハガキ・切手シートの販売 平成18年11月1日から販売・小学校4年生を対象に苗木配布予定(平成19年5月予定) 小学校4年生(10才)を対象に苗木を配布し、各自自宅の庭の片隅1坪(3.3?)の空間に植樹してもらう予定です。	http://fieldsupport.jp/

団体名	活動分野	地域	設立年	設立目的	活動内容	URL
エコ・パートナーシップ北広島	環境全般/環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ/地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)/消費・ライフスタイル	石狩	2004/3/22	温室効果ガス(CO2)の削減など地球温暖化防止活動を地域で推進することを目的に、平成16年3月に設立されました。地域住民、事業者、行政、NPO等が幅広く分野を超えてパートナーシップを形成し、地域ぐるみで行う地球温暖化等の環境保全を効果的に推進するための方策を協議・企画・実施し、環境にやさしい持続可能な地域づくりに向け、実践活動を進めています。	北広島環境ひろばを開催し、地球温暖化防止パネル展、小学生省エネ講話・ポスター展、省エネグッズの展示・販売などを実施しました。また、省エネ市民対話集の実施など、地球温暖化問題に対する意識啓発や情報提供に努めています。	http://www.community.sapporocdc.jp/comsup/eeco-partnership/
NPO法人北海道森林ボランティア協会	自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/環境教育・環境学習/国際協力・交流・支援	石狩	2009/6/2	地球温暖化を憂える年金世代高齢者達が、CO2の吸収源である森林の荒廃をくい止めるべく、森林の保全・育成を目的として、ボランティア組織を立ち上げた。	まずは身近な札幌市市有林に着手。3ヶ所(有明第2(14ha)澄川(15ha)西野第2(4.5ha))の手入れをしている。他に森林総合研究所北海道支所美談林、民有林では当別「ふくろうの森」(12ha)の手入れを行っております。今年には18号台風被害地の整理に参加する予定(野幌森林公園、支笏湖周辺等)。	http://www.geocities.jp/hokkaidoforest/
西区ホテルの会	地域の環境・自然全般/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/地域づくり	石狩	1997/10/1	ホテルに関する生態及び生息環境の保全と拡大、又河川環境の調査、啓蒙活動を通じて河川の自然保護活動に寄与することを目的とする。	ホテル放流会・ホテル鑑賞会・ホテルコンサート・ホテル学習会・環境調査・河川清掃・情報発行・小学校等の総合学習に参加。	
NPO法人札幌ISOサポートセンター	環境全般/環境教育・環境学習/環境マネジメント/その他	石狩		近年、企業の不祥事等で社会的関心が高まっている国際規格(ISO14001/ISO9001)・ISO27001/ISMS(情報セキュリティ)及びプライベートマークに関する幅広い分野で、認証支援や啓蒙、普及活動を行っています。このように、情報セキュリティ対策及び環境保全・品質向上に関して、企業に対して、助言又は支援・協力をを行うことによって、企業の経営に役立つことを目的としております。	・プライベートマーク プライベートマーク制度による個人情報、適切な保護を図ります。・ISO9001 企業の品質向上やコスト削減を図り、経営の効率化を推進します。・各種セミナー 市民・経営者・管理者に対して、セミナーを開催し、啓蒙・普及活動を行います。・ISO27001/ISMS(情報セキュリティ) 機密情報が外部に漏れず、安全で安心な情報セキュリティ対策を推進します。・ISO14001 人々の健康な生活及び環境保全活動を推進します。・内部監査員研修 専門家の育成研修をします。	
夢広場in旭川グリーンコンシューマーズグループ	環境教育・環境学習/消費・ライフスタイル	上川	1998/4/1	環境関連の啓発活動を目的とし設立。	過去の活動/事業実績 ●1998年:トレーや牛乳パックを回収しているスーパーを調査し、「エコマップ」を作成。「地球にやさしい暮らし方学習会」開催。●1999年:市民の環境調査型生活行動に関する意識調査と地球にやさしい暮らし方学習会「スタート」開催。●2000年:「あさひかわグリーン購入フェア」開催。旭川のグリーンコンシューマーズグループの活動紹介と環境配慮型製品展示と販売●2002年:旭川地域協議会(環境省)構成メンバーとして参加。	
北海道自然保護連合	地域の環境・自然全般	石狩	1995/5/28	北海道の自然保護団体の連合体の必要性から、北海道の自然保護団体間の交流・情報交換・互いの援助を目的として設立。その後、自然保護活動を自ら行うことも目的の一つとして加えられた。	北海道内の自然保護団体21団体の連合体。加盟団体間の連絡、支援、援助。独自の自然保護活動。	
エトピリカ保護基金	自然環境(野生生物)	釧路	1998/7/1	絶滅に瀕しているエトピリカの保護、保護のための調査、広報活動を行う。また、そのための基金を受け付け、今後の活動に役立てる。最終的には浜中町小島にエトピリカのコロニーを復活させる。	繁殖地である小島にデコイ(人形)を設置し、音声装置により声を誘う。また海上にもデコイを浮かべエトピリカの誘致をこころみている。保護されたエトピリカを治療、リハビリ後に放鳥。飛来期間である4月28月にモニタリングを続けている。	http://www.5b.biglobe.ne.jp/~pirika/
環境市民連絡会	環境全般	石狩	1994/9/1	1.環境問題についての学習、提言を行う。2.環境保全についての普及活動 3.環境NGO、市民との情報交換とネットワークづくり	情報公開と市民参加を基本理念として諸活動をしている。札幌市及び北海道の環境基本条例の策定過程で市民参加した。千歳川放水路、北海道の産業廃棄物問題で諸活動をした。現在、札幌市の町づくりと市民参加で行うためのシステム作りを可能にするための諸活動をおこなっている。	
一般財団法人 前田一步財団		釧路	1983/4/1	自然環境の保全とその適正な利用の促進を図ることを目的とする。	多くの人々が自然の恵みを将来にわたって享受できるように、すぐれた自然環境の保全とその適正な利用の促進を図ることを事業の目的として、学術調査研究、自然保護思想の普及啓蒙、自然環境の保全などに寄与する人材の育成や活動への助成、自然環境の保全などに貢献した個人、団体を顕彰するなどの事業を進めています。	http://www.ippen.or.jp/
鴨々川を清流にする会	自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)	石狩	2001/4/1	母なる川、豊平川の支流に私道に襲と安らぎの場を与えてくれる鴨々川があります。しかし、近年、泥、ごみ、廃棄物などにより汚染がひどく、とても顔の面影もない状態です。この現実を憂う仲間達が、地元住民の手で昔の鴨々川を呼び戻そうと立ち上がりました。この運動を通して「環境」「奉仕」「心」をキーワードにし、人、人の情熱と行動力で鴨々川を「心のふるさと」にすることを目的とします。	毎年、春と秋、年2回の清掃運動を実施。札幌市中央区中島公園を中心とした鴨々川全地域の清掃活動を行っています(毎回300人参加)。開会式後ラジオ体操を実施し、その後、上流、中流、下流担当の5つのグループに分かれ、それぞれ担当リーダーのもと、川の中及び周辺のごみ拾い、川の中の草刈、石磨きを実施し、ごみ等は中島公園内に集積、市の清掃局収集車(2台)で処理。また上流の川床に炭を敷設し、水質の浄化を図り、清流になるような活動をしています。	http://www.eco-21.net/kamokamogawa/

団体名	活動分野	地域	設立年	設立目的	活動内容	URL
「大学村の森」自然を守る会	地域の環境・自然全般/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/環境教育・環境学習	石狩	1996/10/1	この森は開拓時代の面影を残しているが無關心無為のままでは都市化の渦にのまれて変貌してしまふ。市に働きかけ決定を見た隣接遊休国有地の併合整備に対しても見守る必要がある。意識を共有、高めつつ実践活動する。	行政当局との連携で、「森」緑地の維持管理に参画。実態を調査把握しつつ行政へ作業仕組を提言。山野草の保護、繁殖、育苗。主にハンノキの育苗。「森」での育成試験。来訪者・近隣住民への自然保護思想の普及、イベントの実施。小学生児童に対しても、利用マナーの指導、イベント実施。	
歴舟川の清流を守る会	自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/地域づくり	十勝	1992/4/1	環境庁公共用水域水質測定によりマチの中心を流れる2級河川歴舟川が過去4回日本一の清流に指定受けていたが、平成4年指定を受けられなかったことがきっかけとなり町内有志で設立、マチの母なる川で多くの町民が親しみ愛されマチの母となっている。歴舟川の自然景観と日本一の清流を守り、昔のように子供たちが川に親しみ、遊べる川になるよう自然環境保全に努め、町民が自然性豊かで楽しいのある生活ができることを目的としている。	市街地付近河川敷地のゴミ拾い、流木の撤去、魚道の清掃(上流の砂防ダム)。築堤に接植栽、河川敷地に魚付林造成に協力。水辺プラザ(市街地)に小魚放流及び河床の整備。築堤敷築路(きつづみ)コース約4kmが左右岸が一周できることになり、5月から9月まで毎日曜日早朝ウオーキングを実施(広く町民に呼びかけて自然への関心を高める)。河川愛護の啓もう宣言で「講演会」又は「川談話」の開催。国有林内「遊々の森」に小学生を対象に森林に親しむ体験学習の実施を会が主体で本年度9月に実施する。	
利尻島自然情報センター	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)	宗谷	1994/1/1	利尻島の自然を保全するために、利尻島のあらゆるものの情報を収集し、発信することを目的とする。		
リサイクルせつけん協会北海道		上川	1998/7/1	北海道における廃食用油等の回収と再利用としてのせつけんづくりや、廃食用油燃料プラントによるディーゼル燃料等の普及を通して、生産者・販売者・消費者のネットワークを広げ、循環型社会の創出をめざして活動をおこなう。	1.「環境・せつけんセミナー」開催 北海道内各地を巡回して、公開講演会またはパネルディスカッションを年一回開催。2.「北海道地域研修会」:セミナー開催地の施設や工場で、粉せつけんや固形せつけん製造の実演を公開し、リサイクルせつけんに対する認識を深めていただく。3.廃食用油リサイクルの粉せつけん製造機(ミニプラント「サイファ」)、ミニプラントの普及、廃食用油燃料製造装置(「エルフ」)の普及活動とリサイクルせつけん販売普及活動。4.情報誌の発行 5.小冊子の発行 6.その他	
リサイクル協働市民協議会	リサイクル・ごみ	胆振		この会は、市民・事業者・行政が一体となってリサイクルを進め、資源循環型社会の形成や、空欄の環境保全に努めることを目的とする。	・平成12・13年度に開校された環境大学の修了生により立ち上げられた組織「環境ネットワーク」の活動支援・ボランティア清掃支援・地域の清掃活動やリサイクル活動などに貢献した団体や個人に対し感謝状を贈呈	
山のトイレを考える会	自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/リサイクル・ごみ	石狩	2000/6/1	北海道の山をいつまでも楽しむために、登山者の尿原の影響やその対策を調査し、関連する情報の提供、関係者による意見交換の場を設けることを目的としています。	毎年2月第1土曜日に札幌でフォーラムを実施しています。フォーラムでは全道の山岳会や行政、一般登山者が集い、パネラーに質疑をし、各地の情報交換をします。9月第1日曜日は山のトイレデーを実施し、全道の登山口にボランティアが呼びかけをしながら、アンケート回収活動、ティッシュ持ち帰り、携帯トイレ試用などを動めています。大雪山を中心とするトイレマップを作成し毎年更新しています。	http://www.yamatoilet.jp
野鳥お勉強会	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ	石狩	1987/5/1	野外で観察した野鳥、動物、自然及び自然環境等についての情報交換を行う。	野鳥、動物、自然、自然環境について居酒屋を場に語り合い、対話を通じて多くの人との情報交換を行っている。月1回講師はボランティアで各分野で活躍する先生、学生、会社員、主婦などに来てもらっている。	
森の学校	地域の環境・自然全般/環境教育・環境学習/地域づくり	宗谷	1998/6/1	<森の学校>は、「自然を愛する者たちが、さまざまな活動を通じて地域の自然環境について広く学ぶこと」を目的とする。	月に12回、主に町内の自然環境の中で活動しています。対象は町内の小中学生です。4月、鳥の巣箱を作ってかける。5月、どんぐりから育てたミズナラの植樹。6月、キャンプ練習2回と湿原トレッキング。7月、登山とキャンプ。8月、町内徳志別でチャレンジキャンプ。9月、サケマスの観察。10月、山の準備集。11月、鳥の巣箱をはずして観察とそうじ。12月、1月は歩くスキー。2月は観音川でチドリ釣り。3月は273回の歩くスキーの練習と12kmのスキーツアー。3月末にカンジキでの春山トレッキング。	http://www3.ocn.ne.jp/~morigaku/
藻琴川を美しくする会	自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)	網走	1993/4/1	ふるさとの川である藻琴川はサケマス増殖の親魚捕獲用のやな(罿)もなく、サケ・マスの天然産卵をする貴重な河川であり、地域産業や住民との水、川に関する関わりをつくつてい	活動を開始してから本年度で14年目に当たるがこの間、道知事から北海道社会貢献賞を頂き、会員一同一層の感激を胸に更なる活動に意欲を熱している。2006年度の実地日は8月6日頃と参加希望者も受け入れる。	http://www.h2.dion.ne.jp/~cha2/river/top.htm
NPO法人鶴川・沙流川交流会	環境教育・環境学習	胆振	2004/6/30	公共空間である河川を活動の場として、植樹やゴミ拾いなどの流域の環境保全に関する事業や、川を愛する地域の人々が気軽に川に親しめる自然体験型事業、或いは流域間、上下流の町などの相互交流の事業の実施を通じて、鶴川・沙流川流域の環境保全と近年失われつつある地域のコミュニティー活動の活性化に寄与することを目的とする。	河川環境の改善に資する事業(河川清掃、植樹等)、河川での体験型教育事業(水生生物調査、カヌー体験等)。	

団体名	活動分野	地域	設立年	設立目的	活動内容	URL
北海道自然保護協会	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/景観	渡島	1971/8/6	本会は、北海道一円の自然環境及び生物の保全、自然資源の保護育成に つつめ、これに関する一般の認識を深め、諸般の施設との種和を図り、生活と文化との向上に貢献することを目的とする。	1.自然に関する調査研究及び資料の収集 2.自然保護上緊要と思われる問題点について指導、助言、助言を行う。 3.自然保護思想の普及及び宣伝のための刊行物の作成頒布及び講演会、講習会等の開催 4.自然保護に関する内外諸団体との連絡提携 5.その他本会の目的を達成するために必要な事業	
NPO法人水環境北海道	地域の環境・自然全般/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/地域づくり	石狩	1993/9/1	人類の社会活動の基本であり流域の歴史的、文化的営みの所産である健全な水環境を確保するために、現存する多種多様な、個別的問題の根本的な解決に向けて、水環境の保全又は改善を志す人達とのコミュニケーションとネットワークを図り、様々な観点から水環境を総合的に捉える視点を養い、水環境の保全又は改善に関する事業を行うことにより、水環境に対し節度と良識のある社会の形成に寄与することを目的に活動している。	平成3年度?同好会として川での体験型の学習(水生生物調査)を開始、平成5年度?会の正式発足に伴い河川環境学習会開始、平成7年度?Eポート大会開始、平成8年度?千歳川のクリーンリバー開始、平成9年度?千歳川で体験型の環境学習「かわ塾」開始、平成11年度?石狩川流域水環境フェスタ開始、平成12年度?千歳川流域300万本植樹運動開始、平成13年度?子ども水辺安全講座の開始	http://www.do-mizukan.com/
NPO法人 ましゅうの里	地域の環境・自然全般/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ/地域づくり/エコツーリズム	釧路	2000/6/1	この法人はあらゆる立場の社会構成員一人一人が人間として自分らしく、自立した在宅生活が出来よう環境整備の確立と、世界的遺産、摩周湖を持つ町として環境の保全を図り、地域コミュニティ形成に寄与することを目的とする。	環境保全事業としてエコツアーの観光客に対して自然の持つ偉大な力と保全の意味を知ってもらうための自然授業ガイド活動や次世代育成事業として総合学習に対応できるプログラム開発や自然環境保全に対する知識と興味を持たせる活動の実施など。	http://www.sip.or.jp/~npoagoid/index.htm
摩周湖世界遺産登録実行委員会	地域の環境・自然全般/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/地域づくり	釧路	2001/5/1	弟子屈町の財産である摩周湖を後世に残すべき貴重な財産と位置づけた上で、環境保全を行いつつ地域経済活性化と世界遺産登録を目的として設立。	摩周湖を中心とした環境保全活動(清掃活動など)、世界遺産先進事例地域の情報収集、地域の環境教育に係る町民への講演会等の開催、摩周湖についての資料収集、摩周湖ファンクラブ等による啓蒙普及活動。	http://www.masyuko.net/sekaisan/index.html
NPO法人真駒内・芸術の森緑の回廊基金		石狩	1997/5/1	真駒内保健休養林から芸術の森、空沼岳へと続く森林およびその周辺地域の良好な自然を保護、創出する	1.ナショナルトラスト活動 2.保護活動(みんなの森再生プラン) 3.普及啓発活動(講演会) 4.自然環境、歴史環境および社会環境の調査研究活動 5.その他必要な活動(クッキングウォーク)	http://mkairou.org/
真駒内川水辺の楽校	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習	石狩	1999/4/1	童謡の「めだかのがっこう」のように、だれが生徒とか先生かわからないくらい、川に親しみます。真駒内川の源流から豊平川との合流地点を含む全流域を川の教室とし、川をつくる森、川、水辺の自然環境を体験し学び、生きていく力を身に付けます。	真駒内川のそばに住んでいる人、川で遊ぶのが大好きな人、自然が大好きな人たちのボランティア活動で支えられています。ボランティアのみならずには、毎年、教員研修会や河川レクリエーション講習を経て活動に参加しています。活動する場所は真駒内川全流域(源流から豊平川合流地点まで)です。	http://www.makomanai-mizube.com/
北方四島の自然保護を考える会	地域の環境・自然全般/国際協力・交流・支援	石狩	1999/9/1	北方四島の自然史および自然の現状を調査し、北海道にこの地域の自然保護が重要であることを訴える目的で設立された。	北方四島の自然を紹介するパンフレットの刊行。北方四島住民との交流。北方四島地域の自然調査・研究。	
北海道野鳥愛護会	自然環境(野生生物)	石狩	1970/5/1	野鳥愛護活動の実践及び野鳥知識の普及、並びに野鳥保護の運動	年間25回程度の探鳥会の開催、会報「野鳥だより」を年4回発行、講演会、会員による写真展(野鳥)の開催、ホームページによる野鳥情報の提供	http://www.aigokai.org/
北海道ボランティア・レンジャー協議会	自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/環境教育・環境学習/エコツーリズム	石狩	1986/12/1	北海道が実施した「ボランティア・レンジャー育成研修会」を受講した者たちで組織している。会員の資質向上のために、会員相互の情報交換により自然解説の知識、技術を高め、さらに、観察会を実施することによって、自然保護思想の普及・啓発を目的として設立した。	1・自然観察会の実施・・・主催と共催がある。主催は野幌森林公園の自然ふれあい交流館との連携によるものである。2・清掃活動・・・自然環境保全の為に野幌森林公園で年間2度の実施3・研修活動と地方支部・・・会員の資質向上を目的とする研修活動と全道的活動を目指した支部活動の支援活動を行っている。	http://volaren.sakura.ne.jp
北海道ホテルの会	自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)	後志	1992/10/1	ホテルに関する生態、増殖の研究、生息環境の保全及び情報交換、啓蒙などを通じ、自然保護活動に寄与すること	1.ホテルの生態、増殖、飼育の研究、調査 2.生息環境の保護、対策及び環境調査 3.研究、体験、保護活動の情報交換、研究発表等 4.ホテル生息地拡大及び復旧事業の協力、ホテル保護の啓蒙 5.ホテル自然復旧研究交流大会、研修会等の開催 6.その他目的達成に必要な事業	

団体名	活動分野	地域	設立年	設立目的	活動内容	URL
北海道プロフェッショナルフィッシングガイド協会 (HPFGA)	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/環境マネジメント/エコツーリズム	釧路	2001/7/1	メンバーの専門意識と高い技術水準を確保することにより、フィッシングガイド業を保護すると同時に顧客の権利保障と安全を守る	フィッシングガイド育成、魚を含めた水環境の保全(調査、提案、改善)、セミナー開催、スクール開催	http://www.hpfga.org/
北海道野の花を考える会	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/その他	石狩	1905/6/1	野の花会を通じて自然に親しみ、会員相互の親睦を図り、似て自然環境の理解と保護及び人格の高揚を図ることを目的とする。	自然観察、FWの実践、生涯学習の指導(FW)FW手法、生息域内保全、手法の実践と設置の助言植物保全活動 自然観察園設置手法の助言 15条自然観察園の管理と運営	
NPO法人北海道田園生態系保全機構	食物・食糧生産/地域づくり	石狩		この法人は、北海道の農業農村が近代化する過程で、田園地域の生態系が脆弱してきたという認識に立ち、農業農村と関わりを持つ者自らが多様な生物が形成している田園生態系について学び、調査・研究を行うと共に、普及・啓発、人材育成等の活動を展開して田園生態系の保全を図り、農業農村の振興と立する豊かな田園生態系の創出に寄与することを目的とする。	1年2回程度たんぼの学校(新十津川町祝加) 2年2回程度研修会(哺乳動物、植物、昆虫・魚など) 3講演会(随時) 4啓もう誌発行(でんえんむし他)	http://www17.ocn.ne.jp/~npodenen/
北海道大学自然研究会	地域の環境・自然全般	石狩		北海道内の自然、環境問題に関する調査研究	北海道内の植生調査、環境問題について調べ、発表する勉強会	http://circle.cc.hokudai.ac.jp/shizenken/
財団法人北海道新聞野生生物基金	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)	石狩	1992/9/1	北海道新聞社創立50周年を記念して1992年に設立。北海道の豊かな自然と野生生物を保護し、子供たちに引き継ぐことを目的に、北海道新聞社が拠出した基本運営資金と寄付金、収益事業による資金をもとに下記のような活動を行っています。	1.助成事業:北海道の自然と野生生物保護のために活動している団体・個人に毎年500万円を助成 2.普及啓発事業 3.自然体験事業	http://www.aurora-net.or.jp/nature/yasei/
北海道ケナフの会	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/リサイクル/ごみ/地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)/住環境・建築/大気環境/オゾン層/国際協力・交流・支援/消費・ライフスタイル/地域づくり	上川	1999/1/1	環境保全と環境教育を通して21世紀の子どもたちに美しい地球を残したい。ケナフの栽培から紙すきまで、広く木材の補充として地球温暖化防止に力を注ぎたい。環境教育の点から、各学校での総合学習にケナフを取り入れて、やさしい人づくりから環境問題を考える人間へと多くの学校で推進取り組みを始めている。	総会、「環境広場さっぽろ2003」に協賛。環境教育(総合教育)としてケナフの栽培から紙すき、織りの体験、地球温暖化防止、物を大切にすることに心を、自然を愛する心の育成。各地域のイベントに参加。環境保全の推進。講演、ケナフまつり、ケナフ作りとり、木炭づくり体験。ケナフ処理の実用化等。	http://www.tesio.net/~kenaf/
さっぽろ地球温暖化対策地域協議会	環境全般/地域の環境・自然全般/環境教育・環境学習/地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)/住環境・建築/消費・ライフスタイル	石狩	2002/7/23	地域住民、行政、事業者、NPO、NGO等が、札幌市及び近隣地域を対象として、地球温暖化防止等の環境保全を効果的に推進するための方策を協議・企画・実施し、持続可能な地域づくりの実現に寄与すること。	上記目的を達成するため、会員団体相互の情報交換、共同での企画事業の実施などを通じて、札幌圏に居住する市民に、持続可能な地域づくりのための温暖化防止活動を実施する。	http://www.h-greenfund.jp/chiiki/chiiki-top.html
北海道エクステリア・ガーデニング協議会	住環境・建築/地域づくり	石狩	1998/3/1	私達は北海道の住環境の危機的現状を、住み良い地域を研究し、身近な実践を通じ改善する。新しい組織を形成する。市民に開かれた活動をする。	毎月、「北海道エクステリアガーデニング情報」を会員と関連の人々に送っています。年に10/15回講習会、技術講習を実施しています。関連企業の事業に協力しています。全員が協力、職種の開発に努めて交流を深めています。自治体、企業の講座等に講師、インストラクターの派遣をしております。	
百年の森ファンクラブ	地域の環境・自然全般/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)	後志	1999/3/1	倶知安町百年の森を拠点にした活動を通して、楽しみながら森への理解を深め、自然のなかに喜びを見出すことを目的とする。	4月(森づくり・探鳥会) 5月(森づくり・植物調査・探鳥会) 6月(森づくり・コウモリ調査) 7月(コウモリ調査) 8月(コウモリ調査・夜の森観察会) 9月(森づくり・コウモリ調査・お月見) 10月(森づくり) 11月(森づくり) 12月(もちつき) 1月/2月(木の曜日講座) 3月(木の曜日講座・雪中キャンプ) その他、自然講座、講演会、観察会、イベント等随時	
NPO法人ひまわりの種の会	環境全般/地域の環境・自然全般/環境教育・環境学習/リサイクル/ごみ/地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)/景観/国際協力・交流・支援/環境マネジメント/消費・ライフスタイル/地域づくり/エコツーリズム	石狩	2004/8/19	次世代の環境が美しく、安全であるために今できることを考えて行動することを理念としています。持続可能な社会づくりへ向けて、代替案の提案と意識改革を目的とした、身近でわかりやすく、具体的な提案を発信していく活動を行っています。	「灯そう！意識の明かりを！」をテーマに毎年大通公園で開催しているホワイトイルミネーション期間・自然エネルギーで灯すイルミネーション「ソーラーイルミネーション」を展示しています。?円山動物園動物科学館に市民と企業の寄付協力による「市民太陽光発電所、てるてる発電所」を設置 ?新旧エネルギー体験ツアーなどの環境教育を行っています。	

団体名	活動分野	地域	設立年	設立目的	活動内容	URL
日高の森と海を語る会	地域の環境・自然全般/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習	日高	1999/5/1	日高の山・川・海に親しみながら、豊かな人間性を培い、生物の多様性の保全に努め、ふるさとの創生に資することを目的とする。	1.野外観察会 2.植生調査 3.開発現場の視察(大規模林道、横断道路、農道、河川改修など) 4.セミナー(視察の結果をふまえて) 5.写真展・スライド映写会(動植物、菌類、景観) 6.機関紙・誌の発行	
浜辺と海をきれいにする会	自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/リサイクル・ごみ	石狩	1905/6/1	ゴミを海辺や海に捨てないという心を育てるとともに、ゴミを捨てることによってその下に棲む微生物の生育環境を損なうこととなるとの自覚を促して地球環境保全活動の大切さを知ってもらうことを目的とする。	毎年1回、札幌市周辺の浜辺に、児童、生徒、市民約1000?2000名を集めて、ゴミ拾いを実施しています。団体参加の申し込みの場合には、チャーターしたバスを派遣しています。ゴミ拾い会場で、ハネル展を開いたり参加者の集まるなどで、環境保全への呼びかけをしています。	
NPO法人函館エコロジークラブ	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)/地域づくり	渡島	2002/7/1	この法人は、未来社会を担う子供達のために、生物とのふれあいの場で、自然環境を大切に、心豊かな社会性を育み、人々と生物が互いに共生していけるまちづくりに寄与することを目的とする。	1.特定非営利活動に係わる事業 ア)自然環境の保護・保全に関する事業 イ)子供たちの環境教育及び支援事業 ウ)生物(植物・昆虫・小動物など)との共生に関する研究事業 エ)関係者の利用・促進に関する事業 ※熱帯植物園の管理・運営に関する事業(平成15年度よりアイウと関連して) 2.収益事業 ア)物品販売事業 イ)役務の提供	http://www3.nov.ne.jp/~sigel1618
NPO法人ねおす	環境教育・環境学習/地域づくり/エコソリズム	石狩	1999/4/1	子どもから大人まで幅広い層を対象に、自然活動、環境教育、野外教育等のプログラムの企画、運営など 環境学習に関する事業を行い、人と自然、そして人と人との豊かな出会いをつくり、持続可能な地球社会の推進に寄与することを目的とする。	自然学校やネイチャーセンター運営受託や人材の派遣。子どもの教育プログラム実施。教育旅行、宿泊研修、総合学習プラン。自然体験活動プログラム。指導者の育成・講師、パネラー、ファシリテーター。研修(ワークショップ)の企画実施	http://www.neos.gr.jp
自然を愛し自然に学ぶ ネイチャー・ラブ最北	地域の環境・自然全般/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)	宗谷	1990/5/20	最近海も山も川も人の手により荒らされ、汚されているのがとても目につきます。アウトドア派と同じ仲間として悲しく何かしなくてはと、せめて自分達だけでも身の回りの小さなこと、当たり前のことを守って自然に接していこうと会を結成しました。「ゴミは必ず持ち帰る・畑や牧草地に草を乗入れない・山菜は根こそぎ採ったりしない・樹木を切ったり折ったりしない・盗掘等はおもてのほか!」この趣旨に賛同して頂き、今では20代?80代の会員50名以上。地域も道内各地へ広がり、次第にネイチャー・ラブの精神が浸透しつつあります。	定例総会(2月)、勉強も兼ねて幻灯会(年2回:4月、12月)、植樹・草花の植え付け・樺岡、ネイチャー・ラブの森(5月、9月)、群衆観察会(6月)、海水浴場清掃(7月)、ホテルの観察会(7月)、野鳥観察会(9月)、作品展(自然をモチーフにしたもの、11月)、年報発行(年5?6回)、初心を忘れず、自然と共に仲間と共に・・・共に楽しく。これらをモットーとして、これからも地道に活動を続けていきます。大好きな自然のために・・・自分たちのために・・・未来のために・・・	
ヌップク川をきれいにする会	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/景観/国際協力・交流・支援/地域づくり	十勝	1986/12/1	帯広市大正町を流れるヌップク川の景観を愛し、地域全体の自然環境の保全活動ならびに啓蒙活動を行うことにより、会員同志の夢を育て、もって地域の活性化に資することを目的とする。	1.ヌップク川左、右岸の草刈、ゴミ拾い 2.川近くの草刈 3.夏休み子供キャンプ	http://tech.obihoro.ac.jp/~nuppuku/
日本リサイクルネットワーク・北海道	リサイクル・ごみ	石狩	1905/6/1	日本リサイクルネットワークは、1984年(昭和59年)環境問題や、リサイクルに関心のある数人の仲間が集まり、スタートしました。現在、主に札幌市を中心に、江別市などの近郊町村を始め全道でその活動を展開しています。	家庭の不要品の再利用と、市民自ら参加する環境問題に対する実践の場として、フリーマーケットの企画・運営・開催事業、環境に関するイベント・フォーラムの開催。食や福祉、自然保護活動などを行っているほかの市民団体との協力、ボランティアのネットワーク作り。北海道を始め札幌市などの行政とのタイアップ事業や、商業圏、地域おこしへの協力など幅広い市民活動	http://www3.ocn.ne.jp/~nrecycle
西岡の自然を語る会	自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習	石狩	1985/2/1	西岡公園のポート増建設計画に反対して設立され、西岡公園の自然を残し、保全することを目的とする。	毎月、第三日曜日9時?12時、西岡公園において身近な自然を楽しむことを目的とした市民対象の月例自然散歩会を行っている。西岡公園に関わっている他の団体と共に、行政との話し合いも含めて公園とその周辺の緩衝地帯における自然の保全の方法を模索していく。他の自然保護団体との交流と情報交換。ふるさと生きものの里100選に指定されている道内の2団体との交流は毎年行なわれている。	
名寄野鳥の会	自然環境(野生生物)/環境教育・環境学習	上川	1983/5/1	バードウォッチングを通じて、身近な自然に親しむために設立。	探鳥会、地域の野鳥調査、野鳥展示会	
なよろ野の花の会	自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)	上川	1983/11/1	野外植物を通じて身近な四季の移ろいを感じ、自然に親しむ。	自然探訪会、自然観察会、地域の植物調査、学習会	

団体名	活動分野	地域	設立年	設立目的	活動内容	URL
名寄自然に親しむ会	地域の環境・自然全般/環境教育・環境学習	上川	1985/5/1	郷土の自然を愛し、親しむ団体・個人の連携を図り、より多くの人に自然を正しく理解してもらうことを目的とする。	環境学習への支援、地域の自然調査の実施。	
NPO法人トラストサルン釧路		釧路	1988/1/1	釧路湿原の生態系を、ナショナルトラストによる用地の確保で保護・保全することを目的とする。	釧路湿原の生態系を集水域単位で保全することを目標に、ナショナルトラストを進めるとともに、荒廃した自然を再生させるために、実践的で実効性を伴う活動を実施している。14年度から、環境省との協働事業として、釧路湿原自然再生事業を展開。	http://homepage3.nifty.com/sarun/
吉小牧の自然を守る会	環境全般/地域の環境・自然全般/リサイクル・ごみ/消費・ライフスタイル/地域づくり	胆振	1997/6/1	「暮らしの中から環境保護」をテーマに、大量生産、大量消費の資源浪費型社会から抜け出すため、エネルギー、自動車交通、廃棄物の重点課題解決に向けて、日々その暮らしをどうすべきか考え、行動するための市民組織として設立	1.地域通貨「ガル」を主宰。地域内循環をめざしたコミュニティづくり。 2.反核、反原発を中心とした平和のための活動→戦争は最大の環境破壊	http://www.k4.dion.ne.jp/~sizen
NPO法人トカプチの森	自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/環境教育・環境学習	十勝	2002/7/12	この法人は、社会教育・レクリエーションの場や優れた景観などの提供、更には癒しや安らぎを与えてくれるなど、多様な機能を持った森林とのふれあいを通じて、森林文化の創造や自然との共生を図ると共に、自然環境の保全に寄与することを目的とする。	自然環境の保全や育成を目的に主に以下の活動を行っています。 1.未来を担う子どもたちとともに、森の生き物や草花とふれあい、そこから豊かな自然が豊かな未来につながることを学びます。 2.そこに住む人とともに森に分け入り、森や樹を、花を楽しみ、生命の源である自然に対する理解を深めます。 3.自然と人間の交わりの中で築いてきた、ふる里の歴史や文化をともに探っていきます。	http://www.tokapchi-forest.jp/
NPO法人十勝多自然ネット	自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習	十勝	1998/3/1	この法人は、現在危機的な状況にある自然環境を維持保全し、持続可能な社会をつくるため、人と自然の調和についての調査研究、環境教育ならびに啓発に関する事業等を行い、社会全体の利益の増進に寄与することを目的とする。	年1回の清掃活動の他、自然環境の復元、創出に関する活動	http://homepage2.nifty.com/near-nature-net/index.html
十勝自然保護協会	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)	十勝	1971/7/1	十勝の自然環境の保全、保護育成につとめ、生活と文化向上に貢献する事を目的とする。	1.自然を破壊から守る活動 2.自然の仕組みを理解する活動 3.他団体と協力する活動 道路や河川開発、森林伐採などをチェックし、関係する役所との交渉を行い、要望・意見を提出する。自然観察会・講演会・調査を行う。	http://city.hokkai.or.jp/~kagami/
道北自然観察指導員会	環境教育・環境学習	上川	1991/3/1	自然への案内人として、自然を尊び、自然に学び自然への情報交換の場を提供するとともに、会員相互の親睦を図ることを目的とする。		
天塩川を清流にする会	自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)	留萌	1996/11/1	天塩川がいつまでも美しくきれいに継承されるように維持をしながら、河川環境保全の振興発展に寄与する。	河川清掃、植栽活動	
生活クラブ生活協同組合・北海道	環境全般/リサイクル・ごみ/食物・食糧生産/地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)/化学物質・健康・安全/消費・ライフスタイル/地域づくり	石狩	1982/12/1	計画的に買入れをまとめることによって食品添加物を排除し、より安心できる安全な食材を手に入れることを目的に設立されました。	協同購入を行なうことにより見えてきた社会の問題、環境問題、リサイクル、石けん運動(合成洗剤を使用しない)、原子力発電所反対運動(原発運動)、ゴミ問題など自分達で解決していくための活動も進めています。高齢化社会を向かえて福祉の活動も進めています。	http://www.s-coop.or.jp
財団法人 知床財団	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)	網走	1988/9/1	知床国立公園の野生生物や自然環境に関する調査・研究、自然保護思想などの普及啓蒙などの事業を行い、自然の保護と利用の適正化に寄与する。		http://www.shiretoko.or.jp

団体名	活動分野	地域	設立年	設立目的	活動内容	URL
北の森21運動の会	自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/環境教育・環境学習	石狩	1998/8/1	北海道の貴重な資源である森林をフィールドに、農山村から都市まで幅広い住民の参加を得て、持続可能な森林づくりを実践するとともに、森林の産物を賢く活用し、森林を管理資源として守り、つくり、活かす運動を進める。	一般市民を対象とした森林づくり体験(植樹・下草刈り・間伐など)。森林づくりに関する普及・啓発活動(森林観察会・講演会・木材加工施設の見学会など)。森林作りボランティア団体との連携、情報交換活動。その他森林づくり運動に関すること。	
江別ホテルの会		石狩	1987/6/28	ホテルの保護、生息地の清掃、雑調査などの実施活動を通して、生命の尊厳と自然環境を大切に守り、協調して生きることの重要性を認識してもらうことを目的とする。	・生息地の清掃・ホテル観賞会・生息調査・カワナ放流	
黒松内ふなの森自然学校	環境教育・環境学習/エコツーリズム	後志	1998/11/1	環境・自然に関わる体験学習において、現在の社会が要請しているソフト面の開発を、黒松内町内の既存施設を利用して行うと共に、それらを担う人材の育成および総合的な学習事業を実施することを目的としています。	園の天然記念物である歌オナブナのガイド、カヌーガイド、貝化石採集ガイドを毎年実施しています。また夏・冬・春に長期の子どもキャンプ、毎月、1泊2日の子どもキャンプを実施しています。他にも宿泊型のプログラムや山村留学も受け入れています。これらの業務を業務研修として、様々な人材を育成しています。	http://www.d2.dion.ne.jp/~buna/ns/
くらしを洗おう! さっぽろ市民連絡会	自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ/化学物質・健康・安全	石狩	1983/8/1	子供達の健康と自然を守るために、公共施設における合成洗剤の使用をやめ、環境にやさしい石鹸に切り替えることを目的とする。	・石けんモニター(半年間、粉石けんを使って洗濯を続けながら、学習会への参加やアンケートに答えてもらう)・水ツアー(水源となる川や森の観察、水質検査など)・廃油石けん作り(小学校の総合学習や子ども会の活動に取り入れてもらっている)	
NPO法人グラウンドワーク西神楽	地域の環境・自然全般/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/景観/地域づくり/エコツーリズム	上川	2001/1/1	この法人は、地域住民・地域内の各種活動団体・企業ならびに行政がパートナーシップにもつぎ、西神楽地域の環境改善と地域活性化のための各種事業に取組むための体制づくりに対し助言・援助・実践活動を行い、よって西神楽地域の開拓の歴史の中で育まれた豊かな土地と景観を財産として、子供達に誇れる未来ある「ふるさと」を作り上げることを目的とする。	1.地域の小中学校の自然観察授業(総合教育)の支援 2.西神楽地域の環境改善及び景観の整備に関する事業 3.農業の活性化に関する各種活動 4.地域住民によるパークゴルフ場造成作業 5.地域の歴史と遺産を保存する活動	
釧路自然保護協会		釧路	1971/7/1	釧路地方の自然環境の保全を目的とする。	釧路湿原をはじめとする釧路地方の身近な自然環境、春採湖、大塚毛海岸、武佐の森等の保全活動を行っている。特に釧路湿原のイトウの保護、春採の森づくり50年事業に力を入れている。	
環境問題を考える会	環境全般/環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ/化学物質・健康・安全/大気環境/オゾン層/環境マネジメント	石狩	1992/6/1	POPsの廃絶推進を早める為に必要な集積保管方法及び収集運搬方法などの技術的研究開発等を行い、道や国に対して提案等を行い、少しでも安全、確実性が高まることを考えることにより、環境保全に役に立つことを目的としています。特にPCB廃絶を目標にしています。	PCB廃棄物適性処理にむけての収集運搬、集積保管などに関する新技術開発を行い道及び国などに提供することにより環境保全に寄与したいと行動を行っております。又啓蒙活動なども行っております。	http://www4.ocn.ne.jp/~imozon31/
釧路国際ウェットランドセンター	自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/国際協力・交流・支援/エコツーリズム	釧路	1995/1/1	1993年6月に開催された第5回ラムサール条約締約国会議の開催地として、湿地保全に関する地域レベルの活動を通じて国際協力活動を展開していくために、その活動拠点として設立しました。	1.湿地生態系保全に関する研修コースの実施。湿地環境及び生物多様性保全に関する会議、ワークショップの開催。湿地生態系モニタリング調査の実施及びデータベースの構築。湿地の管理に関する技術開発及び助言。湿地の保全とワイルドユースの普及啓発、出版事業の実施。湿地エコツーリズムの検討、プランニング及び情報提供。国際協力の推進及び他の機関との協力、連携	http://www.kiwoc.net/
財団法人草野河畔林トラスト財団	地域の環境・自然全般/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)	石狩	1995/1/26	しのつ河畔林は、江別市篠津の国道275号沿いの石狩川と篠津川に挟まれた市街地近くに位置する河畔林で、天然の河畔林としては大規模なものであり、学術的にも意義があり、天然林約700本に加え、ブナなど4500本が移植され、地域の貴重な緑となっています。さらに、この地域一帯は、160種を超える野鳥の宝庫でもあり、野生小動物も多く確認されています。以上の点を考慮し、人々に自然環境の重要性を理解して頂くため、設立することになりました。	当財団では、人々はもとより、野生動物に対しても思い、潤い・やすらぎの場として位置付け、自然環境に関する調査研究、自然保護思想の普及啓発などの事業とともに、自然環境の適正な保全につくすことを目的とし、しのつ河畔林・長沼町・ニセコ町・蘭越町(湯里・吉園)総面積約170ヘクタールを所有し河畔林を主体とした自然環境の保全と復元を進めていきたいと考えています。	http://www.alles.or.jp/~kahanrin/index.html
キナシベツ湿原を愛する会(Knashibetsu Wetland Trust; KWT)	地域の環境・自然全般/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/景観/国際協力・交流・支援/地域づくり/エコツーリズム	釧路	1994/6/1	(社)日本ナショナルトラスト協会最初のトラスト契約地として協会の事業を進める上で、東京からの活動には限界があり現地活動組織として日本ナショナルトラスト協会の中に設立した。主にワークキャンプ事業、ボランティアリーダー育成、このトラスト地を「キナシベツ自然保護地区」と称すると併に同地区を法的に保全する事を目的にナショナルトラスト法日本版提案の為、調査研究を行う、更に地域の歴史産業史にも目を向け自然との対比した型での産業遺産・構原牧場を「酪農資料館」としてナショナルトラスト営業事業の研究も行う。	現在固定活動は年9活動、学生自然保護グループを対象とした者の作業キャンプ上と同じ夏の作業キャンプで前者は毎年2回、後者は8月下旬から9月上旬に開催教育と保全の実践活動。2、6月には英国BTGVとの作業協力。これは2週間に渡る。次に地元小学生向けの自然観察会を春と秋に実施。この他に春5月、夏8月、秋11月に会学独の浜辺のクリーン活動を基本として、大学のゼミ教室の31室、トラストの家を使ってもらい研究者の調査活動自然活動等を行っている。	

団体名	活動分野	地域	設立年	設立目的	活動内容	URL
北の里山の会	自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)	石狩	2000/5/1	身近な森林で、自然を通して様々な生活の知恵を身に付けていくとともに、都市近郊での森林のあり方を考え、あるべき姿の提案や実践活動を行っていく。	札幌市都市環境林・有明の森での間伐、地拵などの林業体験と森の恵みを活用した料理、工作などの作成。	http://park17.wakwak.com/~kitanosatoyama/
NPO法人北のごみ総合研究会	リサイクル・ごみ	石狩	1993/11/1	住民の日常生活に伴い排出される「ごみ」のかかえる諸問題の解決を図り、住み良い地域社会の形成と地域の環境保全に寄与することを目的とする。	北海道のごみ問題についての調査研究、各地域における講習会や情報交換、道庁・市町村との討論会、施設見学などを開催し、地域との連携を深めながら、環境問題の意義啓発や地域作りの手伝いを行なっている市民団体です。テーマの一つに「ローカルゼロエミッション」を掲げ、その一環として「バイオマス・エネルギー部会」と「有機物利用部会」の二つの専門部会を設け、北海道に特化したごみ処理のあり方、廃棄物に関連した環境問題をどう解決していくかを研究し、活動しています。	http://www.alles.or.jp/~kitagomi/
環境の保全と創造に関する旭川地域協議会		上川	2002/9/18	この法人は、非営利の市民活動団体(NPO)相互の情報交換や連携をとり、新たに特定非営利活動法人(NPO法人)を作ろうとする団体及び個人への活動支援を行うことを目的とする。人と自然が調和する良好な環境の継承、環境を重視した資源循環型社会の達成、健康で安全かつ文化的な生活ができる社会の達成、市民、事業者、市の公平な役割分担による地域社会の形成を目的とする。	・目的を推進するための自主的な取り組みの企画及び実践に関する活動・会員それぞれが役割を理解し協働して行う事業に関する活動・環境の保全及び創造に関する情報交換及び普及啓発に関する活動	http://potato3.hokkai.net/~asahinpo/kankyou/index.html
環境地図教育研究会	環境教育・環境学習/その他	上川	1998/2/1	1991年8月、旭川市で開催された「環境変化と地理情報システム国際会議」の付帯事業として行われた「私たちの身のまわりの環境地図作品展」を継続発展させ、我が国の環境教育と地図教育の振興に資することを目的とする。	「私たちの身のまわりの環境地図作品展」主催。「みんなの環境地図ワークショップ」主催。「環境地図教育研究会」開催。その他研究会の目的に合致する事業	http://www.asa.hokkyodai.ac.jp/research/staff/himiyama/chizuten
川は心のシンフォニーの会	地域の環境・自然全般/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)	後志	1994/4/1	自然環境に対し、一人ひとりが良い環境を維持するために地域を良く知り、川を愛し、森・海を考え、後世に何をどう残すのか、少しの時間と力と知恵を出し合い行動することを目的とする。	川の清掃、水質調査、植樹と下草刈、せせらぎ教室(水生昆虫の勉強と調査)10周年記念誌発行、他団体との交流 他	
ERIMO SEAL CLUB	自然環境(野生生物)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)	日高	1990/11/1	えりも岬に生息するゼニガタアザラシはサケ定置網に入り込み被害を発生させているが、同じ地域、同じ海で生きるものとして、共存する方法について考えて取組んでいく。	漁業被害調査、生態調査、漁業被害防止対策、学習会、研修会	
エゾリスの会	自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)	十勝	1986/4/1	エゾリスを始めとする野生動物と人間が楽しく触れあえる環境づくりを行う。	自然観察会、帯広の森の小動物の生息調査、里山をつくらうプロジェクト。	
エコビレッジ実行委員会	地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)/化学物質・健康・安全/住環境・建築/消費・ライフスタイル	石狩	2000/2/1	広く市民を対象とし、エコロジーをテーマにした住まいづくりを多方面から提案し、地球環境の保全、地域環境との調和、居住環境の健康、快適性を目的とし、セミナー、ワークショップの開催、機関誌を発行する	・環境共生住宅の理念の啓蒙活動・海外、国内のエコビレッジの紹介・エコロジー建材セミナー・「2003北海道エコロジー住宅学校」の開催・住まいづくり、まちづくりワークショップ・エコロジー見学会	http://www.saijo-d.com
財団法人石狩川振興財団	地域の環境・自然全般/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ/地域づくり	石狩	1992/5/1	北海道内の河川流域及び治水事業に関する、地域に密着した情報を収集・提供するとともに、河川流域の健全な発展に寄与するため、河川を軸とした地域振興計画の立案などを実施する。また、河川に関連した各種イベント等の企画・実施及び市民団体などへの支援助成を行い、川を核とした地域づくり、川を軸とした地域連携の推進を通じて流域の振興を図ることを目的とする。	1.川を軸とした地域振興と流域連携 1)河川事業・制度の活用に関連した地域振興計画の調査・検討 2)川づくりの制度紹介とその活用 3)河川に関連した各種イベント、シンポジウムの企画・実施 2.流域・河川に関する教育・啓蒙活動 1)「川の科学館」の管理・運営 2)川の教室、講演等の開催・実施 3.河川流域及び治水事業に係わる情報収集と提供 1)流域・河川に関する各種情報の収集と図書の発刊 2)市町村を通じた情報の収集・整備及び提供 4.河川に関する活動を実施している市民団体への支援助成	
アポイ岳ファンクラブ	自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)	日高	1997/9/1	アポイがいつまでもアポイであり続けるために	登山道整備、アポイ岳安全登山、盗掘防止研修会、講演会、観望会、会報の発行、盗掘防止パトロール、アポイグッズの開発、その他。	http://apofan.mt-hidaka.jp/

団体名	活動分野	地域	設立年	設立目的	活動内容	URL
NPO法人油汚濁防止技術研究会	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/地球温暖化(新エネルギー・省エネルギー)/化学物質・健康・安全/都市と交通/地域づくり/エコリズム/その他	石狩		水質の汚濁に関わる実態調査、汚濁防止並びに回復技術に関する調査研究を行うとともに、広く一般に広報することにより、環境保全のための啓蒙普及に努力し、行政・企業・関係機関と連携しながら、地球環境の保全、回復に寄与する事を目的とする。	・油汚濁防止及び除去処理に関する活動・油汚濁処理技術者育成・油汚濁処理に関する調査及び研究に係る活動・油汚濁に関する環境保全に係る広報活動・その他技術者の講演会、シンポジウムの企画及び開催・資器材の紹介 他	
網走湖・水と緑の会	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習	網走	2002/9/1	水芭蕉群落保全地買い取りの目的達成(04.3.31) 保全地及びその周辺の水と緑の保全活動を続ける	保全地の管理(植物の保全・清掃)及び網走湖周辺の水と緑の良好な保全・環境学習(講演会・観察会)	
NPO法人アースネットワーク	地域の環境・自然全般/自然環境(山・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/化学物質・健康・安全/住環境・建築/国際協力・交流・支援	石狩	1994/1/1	地球規模で拡大する環境汚染に対し、環境にやさしく人に安全な天然素材(国内外の天然染料・顔料・糊・溶剤等)の研究・開発、社会一般への普及活動、環境問題に関する人材育成および緑化等による街づくりを中心とした事業を行い、身近な生活環境を向上させ、もって世界の人人々が健康で文化的な生活を営むことのできる地球環境を確保する。	1. 学術集会、研究会、定期講座等の開催 2. 国内外の天然染料・顔料およびその活用に関連する天然素材の研究、開発、生産、加工、輸入、普及 3. 社会一般への啓蒙ならびに普及活動 4. 指導者の養成、研究及び派遣 5. 機関誌、その他出版物の刊行 6. 国内外及び国内関連団体との連携及び提携 7. この法人の目的と同様の目的をもつ他団体および地域への協力、支援 9. その他この法人の目的を達するために必要な事業 ※2006年11月はユネスコ主催「天然染料シンポジウム(インド)で実践報告をする。	http://earthnetwork.info
旭川帰化植物研究会	自然環境(野生生物)	上川	1975/4/1	さまざまな自然に侵入する帰化植物を調査することにより、帰化植物の自然環境への影響を明らかにすることを目的とする。	旭川地方(上川管内を含めて)の帰化植物の調査研究をする。併せて在来植物への影響について研究する。「旭川の帰化植物」の発行(毎年)。小、中学校の総合的な学習への支援をする。	
NPO法人アース・ウィンド	自然環境(野生生物)/自然環境(山・川・湖沼・海・湿原)/地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)/環境教育・環境学習/化学物質・健康・安全/住環境・建築/国際協力・交流・支援	石狩	2000/6/1	近年のアウトドアブームで道内の山や川に釣人や登山者が増えています。しかし、自然環境の破壊に繋がる現状があります。自然環境の現状を理解しながら保護すべき自然にできるだけインパクトを与えない方法を野外活動中に実践し普及しなければなりません。講演会やツアーを実施し保護の方法や弊害などを指導することが重要です。アース・ウィンドは野外生活を現地指導する中で自然景観の維持と自然環境を形成する生態系を守り、野生動物との共生の方法を探り安全な野外活動の情報の収集・発信活動のネットワークの構築をめざして活動します	《営利事業》山岳ガイドツアー、自然ガイドツアー 《非営利事業》登山者健康教室、環境保全セミナー(野生動物の情報収集と発信・自然保全講座)	http://e-wind.org/
北ぐにの森づくりサークル	自然環境(山・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/化学物質・健康・安全/住環境・建築/国際協力・交流・支援	石狩	1999/5/1	この会は、生活環境の保全や地球温暖化防止に貢献できる森づくりのために、現在(力ミネソコン)や古新聞等で作るリサイクルポットに播種・挿し木などから育てた手作りの苗木を使用してバイオブロック工法による植林を行い、樹林化の意義を楽しく体験しながら、住民参加のもとで森の再生を図ることを目的とする。	・森づくりに関するセミナー・植林施設活動(採種・播種・挿し木・育苗・地植え・草刈り)・森づくりに関する、住民への普及と啓蒙及び実践活動・関係団体等との提携と研修及び情報交流・前各号の活動に付帯した活動・H18年活動報告、及びH19年概要、及びH19年予定	
NPO法人NATURAS	環境教育・環境学習	渡島	2002/04/法人設立 2006/04	活動開始(2002年4月)2002年4月学校週5日制で生まれたゆとりの時間を子どもたちにとって教育的に有意義なものにしたいと考え設立。この中で中学生を対象にした自然体験、調理食育、職業体験、文化芸術などの各種体験型学習プログラムを実施。「考えること」感じること、「楽しむこと」を自発的にできることを目標とした体験型教育を年間約70企画以上展開。	1・自然体験型環境教育に関わる事業子どもと保護者対象の自然環境教育、キャンプ、カヌー、スキーなど各種体験学習を実施。2・社会適応教育に関わる事業子どもと保護者対象の職業体験、文化芸術体験など各種体験学習を実施。3・各体験会・講師に関わる事業他団体・行政からの依頼により子どもと保護者対象に各種体験学習活動を企画・運営・実施。	http://naturas.okoshi-yasu.net/
サーフライダー・ファウンデーション・ジャパン 北海道ネットワーク	地域の環境・自然全般/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ	石狩	2009/4/1	サーフライダー・ファウンデーション(Surfrider Foundation)は、サーファーやポテイボーダーの視点から海辺の環境保護活動を行っている団体です。1984年にアメリカで発足し、現在アメリカでは4万人以上のメンバーが登録しており、日本・ブラジル・オーストラリア・ヨーロッパにはおおよそ30の現地団体が発足しています。日本ではサーフライダー・ファウンデーション・ジャパン(S.F.J)として1993年に発足、以来日本のサーフポイントおよび海辺の環境を守ることを目的に幅広く活動しており、2007年4月にS.F.J北海道ネットワークを設立。	この規約は、S.F.J北海道ネットワークに賛し、日本の素晴らしい海岸環境を次の世代に残していくために保護・活動・調査・教育を行うことを目的としている。1・北海道のサーフポイントに置かれている状況を調査・検証を行う。(水質調査)2・サーフポイント及びその海岸環境保全活動の提案。3・海岸清掃を通じた、自治体のボランティア活動の参加など。4・出前授業、PTA会主催の課外授業や学校での総合学習の時間をいただき、「海の素晴らしき大切さ、自分たちとのつながり、サーフの素晴らしさ」をわたしたちが等身大で生徒さん達に伝える授業です。	
NPO法人自然体験学校	地域の環境・自然全般/環境教育・環境学習/地域づくり	檜山	2009/5/4	北海道の豊かな自然・資源やその価値を人々に伝えていく中で、地域のまちづくりへの貢献を目的とし、地域の産業と連携した自然体験・環境教育等の企画・運営を行う機関が必要とされています。このため、次の活動を行うために、自然体験学校は設立されました。?学校教育との連携も図りながら、将来を担う子ども達を地域で育てる。?環境教育を通して、地域環境の保全を図る。?レクリエーション活動を通じて高齢者の方との交流の場も作る。?地域の産業と連携した新産業を創造する。?新卒者から高齢者までの新たな雇用の創出する	ホームページをご参照下さい。	http://www.shizentaiken.com
北海道アオサギ研究会	自然環境(野生生物)	石狩	2009/4/1	1980年代以降、北海道のアオサギの個体数は急速に増加してきており、アオサギの生活様式に変化が生じると同時に人間との摩擦も徐々に顕在化してきている。当研究会はこうした状況に早急な対応策が必要との考えから発足した。会の目的は、道内のアオサギの生息状況を的確に把握することで、アオサギ個体群および生息地の総合的かつ体系的な保護管理政策を展開するための目標および方向性を示し、アオサギと人との望ましい共存のありかたを追求することである。	当会の主要活動は、道内全域を対象としたアオサギの生息状況の調査である。この調査結果に基づき、アオサギの現状と保護管理に関する提言を報告書として取りまとめ一般に公表している。結果については学会、セミナー等においても随時発表している。	http://www.5c.biglobe.ne.jp/~ardea/index2.html

団体名	活動分野	地域	設立年	設立目的	活動内容	URL
NPO法人グリーンステージ	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/景観/エコリズム	上川	2009/11/3	大雪山十勝岳連邦南側の広域を活動範囲として、地域住民や道内外の自治体、企業と連携を図り、道内外の人々に対し、滞在型観光の促進活動、人材育成事業、自然環境の保全活動、地域の環境活動を行い、「環境教育」と「自然保護」と「地域振興」のバランスがとれた活動であるエコリズムを実現する事を目的とする。	エコリズムの実現を目的に道内外の人々に対し、滞在型観光の促進活動、人材育成事業、自然環境保全活動、地域振興活動を行う。	http://www.npogreenstage.com/
嬉楽	リサイクル・ごみ/その他	石狩	2004/7/7	地球に嬉しい楽しい事をどんどん広めたい！四季をもっと遊んでみる？笑顔をもっと広めていこう！出来る事から始めてみよう！などなど 沢山の思い出から出来た喜楽(きらく) 一人では出来ない事も、みんなが集まれば出来る！分からないけどやってみよう！と札幌で発足しました。	●ゴミ拾い(札幌中心部) ●各イベントのボランティアスタッフ ●ドキュメンタリー映画の上映 ●NGO団体MAKE THE HEAVENの活動に参加 ●マイ香運動推進 ●地球温暖化ストップ推進 ●札幌エコライフ10万人宣言に参加	http://kiraku.org
NPO法人ECOの声	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ/食物・食糧生産/地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)/景観/消費・ライフスタイル/地域づくり		2009/6/4	地域の財産である天塩川流域の「森と水と沃土」をより豊かに、より美しく、未来に継承するために、行政、住民、企業が一体となって、継続的な保全と利活用をすすめる、地域社会の発展に寄与することを目的とする。	「自然との共生」をテーマに目下計画中の音威子府村?中川町間のバイパス建設をはじめとする開発事業が、調和のとれた環境負荷の少ないものにしていく。その方策と完成後の維持管理等に地域住民も参画・協働していく。1.全体がエコロードを目指す自然環境と調和のとれたものであること。2.北限の自生種を主体とした緑化による風景。3.近自然工法による小河川の景観整備。4.自然環境に関する住民への情報提供と協力要請。5.自然環境に関する子供への学習の場を提供する。	http://ecoice.kitaguni.tv/
端野自然愛好会(NOPPA)	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ	網走	1996/4/1	本会は地域の自然を愛する会員相互の親睦と、自然に対する認識の向上を図り、あわせて地域の自然の保全と育成に寄与することを目的とする。	1.会員相互の交流、親睦に関する事業。2.自然に関する観察会や学習(年に8回程度観察会等を実施)。3.自然に関する調査。4.自然環境の保護育成。5.自然に関する啓蒙活動。6.その他必要な事業	
たんのカタクリと森の会	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/地域づくり	網走	2009/8/4	端野町にはカタクリ群落の自生する貴重な森があります。しかしこの森は孤立、荒廃や伐採、開発、盗掘、山菜の採取等によって危機にさらされています。多くの動物種を養うこの豊かな森を、端野町民はもとより、近隣に暮らす人々の共通の財産と捉え、子ども連連れは未来へと連絡と残すべきであると考えます。そこで、端野町に自生するカタクリ個体群を主とした野生動物種及び周囲の北方性落葉広葉樹林に対する保護・調査・研究、啓蒙に関する事業を行い、端野町における環境の保全を図る活動に寄与することを目的として本会を設立しました。	環境の保全を図る活動(端野町のカタクリ個体群及び周囲の北方性落葉広葉樹林の保全事業、保全に係る寄附行為活動/用地取得事業、保全に係る啓蒙事業・会報及び出版物発行事業)、学術・文化・芸術又は野外活動の振興を図る活動(端野町のカタクリ群落を主とした野生動物種の調査研究、情報収集、及び提供事業)、町づくり推進を図る活動(端野町の環境保全及びそれを推進するための事業)、社会教育の推進及び子どもの健全育成を図る活動(社会教育機関及び青少年の育成を図る団体と連携して行う教育的事業)、その他必要な事業	
日高山脈ファンクラブ	地域の環境・自然全般	日高	2000/5/1	日本最大規模の国立公園に指定されている日高山脈。日高山脈って本当に日本の残された秘境なのだろうか?そんな疑問を持ち、山の自然を身一つめ直し、次の世代に残していこうと2000年、日高山脈ファンクラブを結成しました。登山者の立場で自然を調査、学習、保全することを目的として、日高山脈唯一の日本百名山で、最高峰である幌尻岳の実態と登山者との関係を調べ、改善することを柱にすえて活動しています。	「幌尻岳」を拠点として、登山者数計測や水質調査、ゴミ拾い、フォーラム開催、安全マナー登山ガイドマップの発行、提言書作成などの活動を展開。幌尻山荘では建設以来約40年分の排泄物を地下に埋設してきました。日本百名山ブーム前であれば自然界で分解できたものが、ブームの今、その処理能力を超えています。山荘トイレ改修に当たり、今後2カ年に渡り、排泄物の人力での担ぎ下ろし、登山口への仮設トイレの設置を行っていきます。	
NPO法人自然教育促進会	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習	石狩	1991/04 (2001/03認証)	幼児から一般を対象に自然体験活動やそれに伴う文化体験活動を行うために、各種プログラムの企画・運営・研究と指導者の育成に関する事業を行う。環境の保全、青少年の健全育成、文化、スポーツの振興若くは公益の増進に寄与することを目的とする。	環境教育分野幼児部では、幼児教育園、保育園「青い鳥」、小学部では放課後自然塾「風の学校」、週末「おたるさっぽろアウトアスクール」。中高齢部では「自然の旅クラブ」「健康森クラブ」を運営しています。他、指導者育成、生産学習推進支援活動などを行っています。	http://www.sokusinkai.com
藤沢自然観察会	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ	渡島	1999/9/1	道が計画した砂防工事に対して災害原因、工事内容に疑問を持った11人で結成。その後90人に拡大、地元推進派の「促進期成会」を大きく上回った。すでに20年前に巨大な砂防ダム2基が上流に造られ、函館近郊にありながら中流部より上は豊かな自然環境と生態系を残す藤沢川とその流域を保全しながら、それらと共に生きるまちづくりを目指す。砂防ダムの新設撤回、砂防工事の大幅な縮小を実現し、現在は既設砂防ダムの改造・撤去・魚道設置、3面装甲区間の撤去、溪畔林の再生・復元などを行政と協議している。旧名称は「藤沢川を語る会」。	1.川と森の環境調査(動植物、生態系) 2.新たな砂防工事、河川改修工事をめぐる行政(北海道など)への意見提出と交渉(函館市と森林伐採や溪畔林伐採・土砂防衛立て、農地からの土砂流入・玉石投棄などへの意見提出と復元・調整など) 3.自然環境・生態系再生(砂防施設、人工河川施設の改造・撤去による自然渓流の再生・復元、広葉樹の森林・溪畔林の再生・復元) 4.会員、一般市民への広報(自然観察会などを通じた環境教育、沿川観察ごみの回収、渡島山路の復元と新たな自然生態系観察路の開閉など。02年10月に「砂防ダムを考え	http://www.hotweb.or.jp/ninniku/
NPO法人北海道新エネルギー普及促進協会		石狩	2001/7/1	この法人は、北海道における新エネルギー、ローカルエネルギー及び省エネルギーの普及促進に関する事業等を行い、もって環境保全に寄与することを目的とする。	1.新エネルギー、ローカルエネルギー等に関する普及促進事業 2.化石燃料の削減と省エネルギーに関する普及啓蒙事業 3.エネルギーに関する情報の収集、提供及び広報に関する事業 4.エネルギー問題、環境問題等に関する調査研究事業 5.その他他各号に付帯する事業	http://www.npo-nepa.jp/
NPO法人チェルノブイリへのかけはし	リサイクル・ごみ/化学物質・健康・安全/国際協力・交流・支援	石狩	1905/6/14	1984年4月に発生した旧ソビエト連邦のチェルノブイリ原発事故で被災した人びとに対する救援活動並びに人道援助等を行い、被災者の福祉に寄与することを目的とする。	放射能汚染地で暮らす子どもたちを保護を目的に日本にホームステイ形式で受け入れる。(保護里親)また、そのための募金活動及びリサイクル活動。	http://www.kakehashi.or.jp

団体名	活動分野	地域	設立年	設立目的	活動内容	URL
カッコウの里を語る会	地域の環境・自然全般/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/リサイクル・ごみ/地域づくり/その他	石狩	1998/10/1	「物質文明の波は、とどまることを知らない。21世紀に残したい南区の自然」を離れて設立しました。自然・環境を考えたまちづくりを目的としています。	南区(特に常盤地区)の国有林(ポランディアの森)、市有林(都市環境緑地)での森と親しみながら森づくりをする。森づくりを通して、使い捨ての製品の生活を直し、リサイクル等、便利さより自然にやさしい生活を探る。	
ときわ里山倶楽部		石狩	1999/4/1	現在、乱開発によって破壊され虫食い状態が進行している南区の緑地にてその失われる自然の価値を実践活動によって確認しながら自然と人間の共生の在り方を具体的に提起し、都市近郊の自然の保護を推進する。	年間行事	http://www.015.upp.so-net.ne.jp/tokiw-satoyama/index.html
カラカネイトンボを守る会 あいあい自然ネット		石狩	1997/6/6	札幌市北区篠路町福移、篠路清掃工場地西隣の通称「篠路福移湿地」に生息する希少種「カラカネイトンボ」を含む動植物の保護と湿地の保全を目的とする。	石狩湿原の名残である篠路福移での自然観察会や埋立てが進む場所での生物の救出・移植作業及び湿地のビオトープ作りを行っている。さらに、あいの里地区の雨水調節池であるあいの里公園のトンクス活で、水質改善・生物種の多様性維持を目的とした環境整備や小学生を対象とした昆虫採集会、ホタルの放流・光観察会も催している。地域住民の親睦を深めながら、自然に親しみ、さらにその保全活動を進めている。	http://www.7b.biglobe.ne.jp/~karakane/
NPO法人あそベンチャースクール	地域の環境・自然全般/環境教育・環境学習/その他	石狩	2009/4/2	あそぶ「時間」「仲間」「空間」がなくなった現代の子も連に、自然の中でたくさん仲間と共に時間を忘れてあそぶ機会を提供し、1人でも多くの子ども達に自然体験活動の機会を提供する。『こと』大きな夢をもち明るく元気に生きていく事のできる人、社会を育てていくことを目的に設立されました。	年長さんから小学6年生までを対象とした1年間の冒険学校を開設し、年10回札幌近郊の山や川、など自然の中で様々な自然体験活動を行っています。夏・秋・冬には札幌を離れキャンプも行っています。昨年度からは、小学5年生から中学生を対象にMTBでの旅「北海道冒険旅行」を実施しています。	http://www.008.upp.so-net.ne.jp/asove/
旭山 森と人の会	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/環境教育・環境学習/景観/地域づくり/エコツアーリズム	石狩	2003/2/16	札幌市の旭山都市環境緑地をフィールドに大人と子どもが楽しく森と付き合い、北国の新しい森の文化を育む活動を展開します。眺望めあてに旭山公園を訪れる人が、森林浴や散策を楽しむよう環境を整備し、観察会等、森への案内をします。都心近くの森にクマが来るとの意味を受け止め、分断された藻岩山と円山の自然のつながりの回復をめざし、森の力が街の力になるよう、環境を永く保ちます。合い言葉は「森が育ち、人が育つ」	森林植生調査・天然記念物の藻岩山と円山とのつながりの回復をめざした森の姿を探りまわす。森林整備・木段設置、間伐・枝打ち、枯樹木処理等の小規模森林施業。観察会・年数回広く呼びかけます。森のレクリエーション:手作り煙草、ピザ等。印刷物配布・広報・地図、ミニ図鑑、絵葉書等自然への興味を喚起する印刷物の配布。旭山以外の森や、森に関わる催し物などの広報。森と人の勉強会、森を離れた室内での勉強会・意見交換会	http://www.asahi-net.or.jp/~uu4t-nrt/index.html
NPO法人シマフクロウ・エイド	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/地域づくり/エコツアーリズム	釧路	2008/6/17	シマフクロウは、かつて全道に生息していたと云われていますが、現在はレッドデータブックでも絶滅危惧種に指定されており、北海道の一部に130羽程度しか生息していない希少な鳥です。私たちは、シマフクロウ保護に携わる人達により円滑に活動できるよう支援し、生息環境の保全を進め、多くの人にシマフクロウとその置かれている素情を知ってもらい、生息地である地元の意識向上を進め、次世代に継承していく新たな人材の育成につなげることを目指し、実践していきます。	1・シマフクロウの保護・保全活動および支援する活動。2・保護・保全活動を支援する人材育成3・シマフクロウを通じた環境教育活動4・シマフクロウに関する地域の交流・活性化に関する活動5・エコツアーリズムに関する活動6・ホームページ、各種印刷物等によるPR活動	http://homepage3.nifty.com/fish-owlaid/
十勝エネルギーネットワーク	環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ/食物・食糧生産/地球温暖化(新エネルギー・省エネルギー)/化学物質・健康・安全/住環境・建築/消費・ライフスタイル/エコツアーリズム	石狩	2009/6/7	十勝地方を中心とした北海道において、地域住民と地域にある企業(大規模な工場から小さな飲食店まで)、自治体が一丸となり、地域全体のエネルギーネットワークの構築と実践を行い、人・もの・お金の新たな循環を創出し、活気と魅力のある地方都市を実現することを目的とする。	・廃てんぶら油回収の普及啓発活動・廃てんぶら油回収活動・バイオディーゼル燃料精製・バイオディーゼル燃料販売	http://www.shimin-sanka.com/tokachi
ファーム・レラ	リサイクル・ごみ/食物・食糧生産/地球温暖化(新エネルギー・省エネルギー)/化学物質・健康・安全/住環境・建築/消費・ライフスタイル/エコツアーリズム	宗谷	1998/1/1	共に生きることでできる公正な地球社会づくりに参加するために知る・考える・変わり、行動するための学びの場を創ることを目的として設立。	食やエネルギー、住環境などを中心として持続可能な暮らし方を探る様々な活動を行っています。	
ほんかふえ。すてっぶ	その他	石狩	2009/10/6	・書物を通じて学生や市民、色々な人が、社会や経済、自然、サイエンスなどから幅広い環境問題に目を向け、気軽に話ができればと思います。インターネットの時代だからこそ、口コミやプレゼンテーションの機会を大事にしたいです。持続可能な未来のために「すてっぶ(STEP)は sciencetechnologyenvironmentphilosophyなどの語を基にしています。	・その都度テーマを掲げ、学生や一般の方々による書籍紹介等のほか、研究者の方々に話題提供をお願いできればと思います。本(刊行物、環境報告書等)を名刺代わりに交わして、直接参加できない方には、ブログ等で結果を発信します。不定期で「エコレンジャーカフェ」を開催。地産地消や食に関連した書籍や情報の交換もしたいです。	http://livres6.exblog.jp/
野生動物リハビリーター協会	自然環境(野生生物)	石狩	2005/1/19	野生動物のリハビリや傷病手当などのボランティア活動を通して、野生動物保護と自然環境保全の推進と教育に寄与すること。	野生動物リハビリーター講習会や講演会などの開催に関する事、野生動物の油汚染や大量死などの緊急対策に関する事、野生動物保護や自然環境保全の推進と普及に関する事、会員の交流(メールマガジン等)、会報(HPを含む)など広報に関する事、野生動物の医療&看護器具、餌などの取り扱いに関する事、野生動物リハビリーター資格認定制度に関する事。	http://www.wra-hokkaido.org

団体名	活動分野	地域	設立年	設立目的	活動内容	URL
フォーラム野幌の森	地域の環境・自然全般	石狩	2000/2/1	北海道の自然遺産である野幌の森(北海道立自然公園野幌森林公園)の歴史的価値、動植物及び人間にとっての自然的価値を将来にわたって保存することを目的とする。	野幌の森は都市近郊(札幌、江別、北広島)にある平地林としては世界的にも貴重なところ。当会は1999年8月、この森を横断する江別市道を農道として拡幅整備することを含む公共事業(概算110億円)に反対する運動の過程で発足した。公共事業は中止になったが、今後もこの森のピーアールや保全に係る諸問題に取り組んでいきます。(これまでの活動の一面は北海道新聞の記事を参照して下さい。)	
身近なECOエネルギーを体験する会	地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)/消費・ライフスタイル	石狩	2000/4/1	身近に使っているエネルギーの大切さを体験を通して感じてもらい、地球温暖化、環境問題へ関心を持ってもらうきっかけを提供する	ソーラーパネル、ソーラーグッズの掲示、紹介	
北海道自然観察協議会		石狩	1984/8/1	自然をとうとび、自然に学ぶ我々は、自然観察会活動を通して多くの人と自然について語り、自然に親しみながら、自然と調和する方法を探究し、このかけがえのない自然をより良い姿で子孫に残そうとすることを目的としています。	自然観察会を年50回程度実施。「満野の自然に親しむ集い」親子夏休み野外観察会を満野自然学園にて実施。会報「自然観察」年4回発行。研修会(会員)1泊2日研修年1回、1日研修年2回。急救講習会(会員)の実施。一般、会員向けの講習会(総会後)の開催。	http://noc-hokkaido.org/
財団法人北海道国際交流センター	環境全般/環境教育・環境学習/地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)/国際協力・交流・支援/エコツーリズム	渡島	1984/4/1	(財)北海道国際交流センターは、北海道に置いて人と人の交流を通じ、世界の生活文化の理解を深め、国際相互理解教育の推進と世界平和に貢献することを目的として、ボランティア団体から財団法人へと発展してきた団体。当財団の成り立ちの契機となった国際交流のつどいははじめ、日本語日本文化講座夏期などのホームステイプログラムを中心に、新しい時代の国際交流のニーズに応えるため、NGO・NPOの強化を目的とした講習会・ネットワーク・情報発信など、公益の立場から幅広い国際交流事業を行っている。	留学生のホームステイプログラムを1979年から実施。2ヶ月から2泊3日まで含めると約10000人の留学生がホームステイを経験している。中心となる事業のひとつ日本語・日本文化講座夏期セミナーは毎年60名のアメリカ・カナダからの大学生対象の集中セミナー。ハーバード、イェール、プリンストン大学などの学生がホームステイしながら2ヶ月日本語・日本文化を学ぶ。また、国際交流のつどいは2週間ホームステイをしながら、農業や漁業を手伝い、地域の人々と交流を深める。北海道全地域で6000人以上がホームステイする。更にそこから海外支援を行うための、タイやマ	http://www.hif.or.jp
環境共育事務所 うてきあに	地域の環境・自然全般/環境教育・環境学習	石狩	2000/4/1	互いに手と手を取り合いながら、「ひととひと」、「ひととしぜん」、「しぜんとしやかい」が架しこ越せる提案をすべく、共に育ち合う場を提供することを目的とする。	NPOや市民団体のお仕事3割、行政のお仕事3割、企業のお仕事3割、残りの1割は主催事業とボランティア活動させて頂いています。詳しくはホームページをご覧ください。	http://www.utekiani.net
財団法人オイスカ北海道支部	自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/国際協力・交流・支援	石狩	1984/10/1	1961年10月「物質と精神が調和した繁栄を築く」という基本理念にたち、オイスカ・インターナショナルが創立、その具体的活動を推進する機関として、1969年、財団法人オイスカが設立されました。現在、国内海外に研修センター、開発プロジェクトを置き「地域開発」「環境保全」を推進する国際協力団体として、地域規模の活動を展開しております。北海道支部は、全国総協の一つとして1984年10月に「北海道推進協議会」として発足、1991年12月に支部昇格して今日に至っております。	環境保全活動の一環である「緑化活動」の推進と「農業体験」「国際交流」等、青少年の育成を目的とした下記活動を積極的に実施しております。1.植林、枝打ち等の森林保育 2.海外での植林、植樹 3.農業収穫体験 4.留学生、海外農業研修生との国際交流	http://www1.ocn.ne.jp/~oisca/h/
北方山草会	自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)	石狩	1980/6/1	自然保護を肝に銘じて、山野草の研究や培養・繁殖に取り組みます。培養・繁殖を普及するために、随時講習会・研修会・見学会を開催しています。年1回の会誌「北方山草」を発行し、会員個々の研究成果を発表している。	年間活動計画は?栽培講習会(5月)、?野外観察会(6月、7月、8月)、?山野草の種子の配布・講演会(3月)、?会誌「北方山草」の発行(3月)が主な活動内容です。特に会誌(85頁、130頁前後、400部印刷)の発行に重点を置いています。	
NPO法人登別自然活動支援組織 モモンガくらぶ	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/環境教育・環境学習/食物・食糧生産/消費・ライフスタイル/地域づくり/エコツーリズム	胆振	2002/09(NPO法人格取得) 2005/08/29)	この法人は、自然活動を通じて人と人、人と自然のふれあいを促進し、子どもから大人まですべての人が、豊かな自然を五感で感じ、遊びの中で感動し、自然の大切さを学び、自然の価値と自然を大切にすることを通じて、豊かな人間性を創出し、自然と共生できる暮らしとまちづくりに寄与することを目的とする。	環境保全・地域づくりに向け、子どもや大人及び高齢者、障がい者への自然体験活動の提供。また活動の支援、自然を中核に据えた子育て支援、まちづくり、ネットワーク構築を推進しています。1・自然体験活動の提供および環境の実施 2・環境、自然に関わる人材の育成と新たな雇用の場の創出 3・環境、自然と関わる情報および学習プログラムの情報収集と提供 4・環境、自然に係る調査・研究 5・関係団体および個人の相互の情報交換や活動支援	http://npo-momonga.org/
さっぽろ野の花の会	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/消費・ライフスタイル/エコツーリズム/その他	石狩	1983/1/1	1.会の名前は「さっぽろ野の花の会」とします。2.この会は「野の花は野において」を合言葉に、野の花に親しみ、観察会、勉強会、絵の集いなどを会員全体で行う会です。(さっぽろ野の花の会 会則より)	年に30回程度の「野の花散歩(フィールド行事)」を札幌市内、および近郊の自治体で行う。年に数回のバスツアーを行う(大雪山・美幌の池、黒松内フナの森など)。年に5回程度の室内行事(スライド上映会、ビデオ上映会、勉強会、持ち寄り花談義、クラフト教室など)を行う。毎月1回、「絵のつどい」を行う。年に一回、作品展を開催する。年に10回、会報「野の花ニュース」を発行する。2003年7月末現在の会員数は170名。	
北海道グリーン購入ネットワーク	環境全般	石狩	2009/5/8	大量生産・大量消費・大量廃棄型の社会経済活動が、環境への不可を大きくし、資源の枯渇や地球の温暖化など、環境に深刻な影響を及ぼしています。恵み豊かな環境を将来の世代へ引き継いで行くために、私たちは生活様式や事業活動を見直し、資源の消費が抑制された、環境への負荷の少ない、持続可能な循環型社会に変えていかなければなりません。私たちが、そのために今すぐ取り組むことのできる重要な行動の一つに「グリーン購入」があります。グリーン購入とは、商品やサービスを購入するとき、まず必要性を十分に考え、価格や品質だけでなく、環境への視点を重視	<目指す活動>1・環境に配慮した製品・サービスを北海道内に普及し、グリーン市場を拡大します。2・北海道内で、環境に配慮した製品・サービスを提供している事業者の活動を応援します。3・環境負荷低減活動及びグリーン購入に取り組む消費者・事業者・行政の情報交換と活動促進の場とします。4・学校、企業、消費者への環境教育を協働で行い、グリーンコンシューマー育成の場とします。5・主な活動>レジ袋削減及び地産地消の推進に向けた、グリーン購入全国一斉行動キャンペーンを6月・10月に実施・環境をテーマにした各種セミナー開催・会員間の業種	http://www.hokkaido-gpn.org/

団体名	活動分野	地域	設立年	設立目的	活動内容	URL
NPO法人北海道に森を創る会	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)/景観/大気環境・オゾン層/地域づくり	石狩	2009/1/6	森林トラストで取得した山林の再生や活動に向け森林ボランティアと協働して森づくりに対する関心の喚起や森づくりの推進により、環境保全や地域振興への寄与。	・森林トラスト運動の推進・森づくりの推進	
ほっかいどう漫画集団	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ/地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)/化学物質・健康・安全・住環境・建築/都市と交通/景観/大気環境・オゾン層/消費・ライフスタイル/地域づくり/エコツアーリズム	石狩	1905/5/18	世相を反映させたり、時には諷刺を利かせたり、あるいはノンセンスなひとコマ漫画特有の表現で、漫画文化を社会に広め、ユーモアをもって社会を明るくしたい。	集団漫画展、環境マンガ展を開催し、漫画の楽しさを知って頂き環境に対する人々の意識がユーモアを権柄する漫画を通して高まればと願い活動しています。又、ひとコマ漫画に興味があって、実際に描いている方の募集もしています。	
NPO法人北海道環境カウンセラー協会	環境全般/環境マネジメント	石狩	2000/4/1	環境問題について専門分野での知識と経験を生かし、地球・地域の環境に関わる活動を担う。	1.市民部門、事業者部門それぞれに対応する学習講座を開催(年2回) 2.環境行動評価プログラム(EA21)、KES等環境マネジメントシステムについて研究会 3.自治体、学校などの環境活動推進について会員を派遣 4.環境省北海道地方事務所へ会員を派遣(環境問題に関する専門的、技術的な相談の受付・処理の補助や環境NGO、自治体が開催する講演会、学習会などに対する支援を行っている)	
地域学「しもかわ学会」	環境全般/地域の環境・自然全般/環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ/食物・食糧生産/景観/地域づくり/エコツアーリズム	上川	2009/10/3	下川での地域育での実践と地域研究、会員相互の交流を通して、学術的観念の再構築を図り、社会変化に対応し、主体性を生かした新たな地域づくりを推進し、下川の継続的な発展に寄与することを目的として設立。	●ゼミの開催、ブックレットの編集を通して、地域資源を見つめなおしています。●年次総会、フォーラムでは分科会を開き、テーマごとに発表、意見交換を行っています。	
稚内新エネルギー研究会	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ/地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)/大気環境・オゾン層/地域づくり/エコツアーリズム	宗谷	2009/3/3	稚内において、地域における新エネルギーの調査・研究を進め地域振興の可能性を希求するとともに、地域の環境に配慮し、稚内市における新エネルギーの普及啓発および環境と経済の好循環の実現に資することを目的とする。	センター内の閲覧ファイルにあります冊子をご覧下さい	http://www.rera-vie.jp
NPO法人新山川草木を育てる集い	地域の環境・自然全般/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習	石狩	2003/5/31	地球環境保全のために森づくりを?子供からお年寄りまで参加でき、1人でもできるが、多勢でやればより大きな力に、そして楽しく。?1人が活動に参加することで自然と向き合い、結果を見ながら自然についての認識を深めよう。また、北海道には手入れを必要とする森林と農耕地、採石跡地や河川敷など森にするべき土地が多い。などの理由から森林の造成・保全の分野を対象にした。	主に「どろ亀さん記念・当別22世紀の森」づくり、札幌土木現業所アダプトプログラムで河川敷1haに平成15年より10年間で林をつくる計画、毎年約1haの植樹とその保育(下刈り、雪圧害、野ネズミ食害対策など)。他に、丘珠の農地2000?で種子・挿し穂を採取し育苗。各地の植樹祭・育樹祭などへの参加。研修会。造林地の除伐(道民の森)など。	
自然ウォッチングセンター		石狩	1992/4/1	自然への関心が高まっていますが、自然とじかにふれあう機会はなかなかありません。自然ウォッチングセンターでは、自然観察や環境教育を通して、自然とのふれあいを進め、自然への理解を深める活動を行なっています。	自然にふれあう講座、観察会、指導者研修、自然ウォッチング情報の発信、エコツアー、自然に親しむための出版、フィルムライブラリー。自然に関する調査。	http://shizen.la.coocan.jp/
環境NGO ezorock	環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ/消費・ライフスタイル	石狩	2009/4/1	これからの社会を担う若者に対し、環境問題に関心を持ち、解決に向けて行動するためのきっかけをつくります。また、ネットワークを作り、活動の幅を広げていきます。	野外音楽イベントや大学際での環境対策活動を行なっています。また、子ども向けの体験学習を実施しました。	http://www.ezorock.org
植物ボランティアグループ・サカリリア	地域の環境・自然全般/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/景観	胆振	1999/3/1	植物ボランティア活動を通して、市街地に近い里地、里山の保全を目的に、郷土植物を保護したり増やしている。そして野の花の美しい景観を白老町につくっていく。	萩の里自然公園、ヨコスト湿原、ポロト湖周辺をフィールドにエゾソナガの植栽や保護増殖を活動の中心に据えて、町内の郷土植物を学びながら野の花の保護と自然の景観づくりを行っている。	
鶴居村かんきょう会議	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ/食物・食糧生産/地域づくり/エコツアーリズム	釧路	1995/3/1	鶴居村の良好な自然環境を維持・回復し、将来ともに快適な環境を享受できるように、その自然環境の保護と活用、また村民の生活特に酪農との共生について考えることを目的とする。	月1回の定例会では、環境問題を多岐にわたって討論している他、随時野外活動を実施している。毎月通信紙も発行。	

団体名	活動分野	地域	設立年	設立目的	活動内容	URL
NPO法人美林舎	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/景観/消費・ライフスタイル/地域づくり/エコノリズム	留萌	2009/3/4	この法人は、森林の保護及び保全を行うため、地域住民に対して美しい里山の復元や環境教育、森林レクリエーションなどの事業を行い、誰もが安心して暮らせる豊かな自然環境づくりに寄与することを目的とする。	設立目的を達成するため、次の事業を行う。 1) 特定非営利活動に係る事業: 里山復元事業、環境トラスト事業、水資源の森造成事業、「森の遊園地」「森の学校」等の教育事業、「森の芸術祭」「年誌」発行等の啓発事業、「高齢者の生き甲斐の森」事業、「森林体験」の観光事業、「水辺の生物保全」その他森づくりに関する事業、2) その他の事業: 役務の提供並びに物品の販売及び回転を行う。	
釧路湿原国立公園ボランティア・レンジャーの会	地域の環境・自然全般/環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ	釧路	1989/5/1	釧路湿原国立公園にかかる調査研究、美化清掃、自然観察会、広報活動等にボランティアの立場から参加し、釧路湿原国立公園の快適かつ適切な利用を促進し、また、自然保護思想のいっそうの普及啓蒙に貢献するとともに、会員相互の資質の向上とともに親睦を図ること。	1) クリーンウォーク・観察会(毎月第2土曜日に実施) 2) 研修(湿原の4分の1ウォーク) 3) 湿原内ビジターセンター、釧路湖コミュニティセンターの日常業務、管理の手伝い 4) かわら版の発行(毎月1回) 5) 公園施設の維持補修の協力や調査研究等の協力	
NPO法人札幌清田ホテルの会	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)	石狩	1988/5/1	本会は、ホテルに於ける生態及び生息環境の保全と拡大、また河川環境の調査、啓蒙活動を通じて子供たちと家族が自然に親しみ触れ合い、自然環境保護の大切さを学び子供たちにロマンを与え、清田区市民の豊かな環境づくりに寄与することを目的とする。	清田区役所ホテル水路にてホテル放流式、鑑賞会開催、ホテル水路清掃や水路ネット掛け、草刈などを行う。その他、山部川清田や平岡小学校へホテル贈呈を行う。	
定山溪山野草の会	地域の環境・自然全般	石狩	2006/3/2	定山溪の山野草を主とした自然観察会等々の活動を通し、定山溪の豊かな自然に触れ、生きとし生けるもの愛を育てることを一人でも多くの人に感じてもらうことを目的としています	山野草の観察会、自然散策ガイド山野草の調査研究、定山溪地域の自然環境調査スノーシュー散策ガイド、定山溪温泉健康保養地づくり参加協力定山溪まちづくり協議会参加協力	
野幌森クラブ	自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)	石狩	2000/4/1	「野幌の森クラブ」は、平成12年に、自然ふれあい交流館(以下交流館と略す)周りを活動の場とし、「人のため、生き物のための環境作りを考える」ことを目標に、「交流館周りの森林公園に興味・関心のある人達が知識や考え方を共有し、意見を交換し、一緒に作業をする場所や機会を持つことを課題に発足しました。「野幌森クラブ」と改称した平成17年には、野幌森林公園全体を活動の場とし、「生態系と人との持続的調和を目指す」ことも目標に加え、「在来種の維持と強化の活動を他の団体と協働して行う」ことを課題に加えて、活動しています。	平成19年度には「オタマの池の保全作業と両生類調査・観察」、「餌台の設置と小鳥などの観察」、「交流館周辺への植樹」、「木の実拾公園」に興味・関心のある人達が知識や考え方を共有し、意見を交換し、一緒に作業をする場所や機会を持つことを課題に発足しました。更に、野幌森林公園内の生態系を一日で観察する「森一周」を実施致しました。毎年、非会員向けの公開活動報告会を開催し、報告書も作成しています。本年度は特に5年間の活動をまとめた5周年記念誌を出版いたしました。	http://www.geocities.jp/mori_club2007/nopporo/
みずもり会議	自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)	石狩	2009/3/4	豊平川上流にある2つのダム役割を勉強し、水源地域の自然環境の保全をはかる	札幌市の水源地域の環境保全のために、継続的な自然観察、植林、育村への協力、市民への広報活動	
八剣山地域の環境を考える会	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ/食物・食糧生産/地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)/化学物質・健康・安全/都市と交通/景観/国際協力/交流・支援/環境マネジメント/消費・ライフスタイル/地域づくり/エコノリズム/その他	石狩	2003/6/1	1) 八剣山地域の自然と環境の保護活動を行う。2) 八剣山地域の環境問題の調査と改善策の検討を行う。3) 八剣山地域の野生生物の調査と紹介、保全を考える。4) 八剣山地域の田園景観の保全につとめる。5) 生ごみの有機肥料化を考える。6) 八剣山地域の農業振興を考える。7) エネルギー循環型農業、地域を考える。8) 八剣山地域の自然・歴史を楽しむ諸活動を行う。9) その他関連する諸活動を行う。	これまでの活動として、ドイツの環境スタディ講演会、豊平川のごみ清掃、八剣山地域の地層と化石の見学会、ダンボールごみ処理(たい肥づくり)学習会などを行いました。今後の活動として、ドイツのエコスタディーツアー、八剣山地域のマップづくり、自然環境学習、ガイドブックの刊行などを考えています。また、提携団体の八剣山発見隊の活動である、農業活性化とまちづくりや各種イベントにも参加しています。	http://www.hakkenzan.com/
NPO法人北海道アウトドア協会	環境教育・環境学習	石狩	2001/12/1	この法人は、子供から大人まで多くの人々に対して、北海道のアウトドア活動の振興を図るための人材育成、持続可能なアウトドアフィールドの保全活動、アウトドア活動の普及・啓蒙に関する事業を行い、人と自然とのふれあいを通じて心の豊かさや誇りを実感できる社会の実現に寄与することを目的とする。		http://www.h-outdoor.com/
鶴居村タンチョウ愛護会	自然環境(野生生物)	釧路	1985/10/1	村内に生息・飛来する特別天然記念物タンチョウを愛護することを目的とする。		
環境NPO礼文島自然情報センター	地域の環境・自然全般/環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ	宗谷	2007/9/1	礼文島は西側海岸線付近を中心に風衝草原が広がり、低地でありながら高山に見られる様な寒地性植物が多く自生する。また、礼文島を代表するラン科植物のレプンアツモリソウ、マメ科のレプンソウなどの固有種、ウルツブツ、チョウソクソウなどの絶滅が懸念される種が多く自生する。これらの植物とりまぐ多種多様な植物と切り立った海岸線などを含め、景勝地としても非常に優れている。しかし、観光客の増加、外来植物の進入、開発等で周辺の自然環境が悪化している。海岸に打ち上げられる大量のゴミも大きな問題になっている。夏期の観光にも大きな収入源である礼	・環境フォーラムの開催 レプンアツモリソウの保護と外来植物(島外から導入した植物)についてフォーラムを開催して、自然の大切さや保護を理解し合います。・外来植物の調査及び除去 外来植物の礼文での分布状況の調査。そしてオオハシソウなど礼文島の在来植物の生育場所をうばう侵略的な外来植物の除去などを行っています。・高山植物盗掘防止 礼文島には貴重な植物が生息し、学術的に貴重なだけでなく、観光の重要な資源になっています。この貴重な植物を心ない盗掘から守るために早朝・夜間のパトロールを実施しています。・海岸の清掃活動 礼文島の	

団体名	活動分野	地域	設立年	設立目的	活動内容	URL
常呂川自然学校	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/エコツーリズム	網走	2009/11/2	自然をいかし、体験をとおして、気づきの場を提供していく事を目的に設立。上手くいった時、失敗した時いろいろ経験体験が基礎になり、良い社会を作り上げて行くように思います。気づき→行動へつなげる一翼になりたいと願っています。常呂川自然学校は、知識よりも、学び方やものを見る力、感じ取る心を大切にしていきたいと思っています。	環境教育支援事業(教育機関等の支援、自主事業での地域教育)、環境調査事業、人材育成支援事業、自然体験観光事業	http://www11.plala.or.jp/NPO-TNS/
大塚中央公園の自然と親しむ会	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/景観/地域づくり/エコツーリズム	石狩	1991/3/1	大塚中央公園とその周辺地域(石狩・空知)の生態系保全・自然観察	・毎月1回、江別市及びその周辺の自然を見る観察会を開催(第4土曜日9時30分大塚駅北口ラズ前集合。ただし、12月8、1月は休み。変更になる場合があるので事前に、松山村野に連絡するとよい)。・会報「みずなら」を随時発行	
NPO法人あしりべつ川の会		石狩				
エコ・ネットワーク	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/地域づくり/エコツーリズム	石狩	1992/4/1	身近な自然や環境をテーマに市民と共働して活動する。	シラカバ樹液セミナー、フットバス全道の集い、エキノコックス緊急セミナー、アースデー記念集中講座、エコ・キャンプ(平取町)	http://city.hokkai.or.jp/~eco/index.html
北海道遺産構想推進協議会	環境全般/地域の環境・自然全般/景観/地域づくり	石狩	2009/5/1	北海道遺産構想は、北海道の自然や歴史など、有形・無形のさまざまな価値の中から、次世代に伝えたいものを道民参加で「北海道遺産」として選定し、その保全・活用を通じて新しい魅力をもった北海道づくりを進めようとする道民運動です。北海道遺産構想推進協議会は、この構想推進を中心的に担う民間組織として、平成13年5月に設立されました。	平成13年に25件、平成16年に27件の北海道遺産が選定されました。各地では、北海道遺産を活用した様々な地域づくり活動が展開されています。同時に、北海道遺産をめぐるツアーも登場するなど、民間レベルでの事業も拡大しています。協議会では、様々な機会を通じて広報活動を続けてきています。今後も地域遺産を核とした地域づくりの成功例を広げていくための支援事業などを展開していきたいと考えています。	http://www.hokkaidoisan.org
札幌カラス研究会	自然環境(野生生物)	石狩	2009/4/6	身近にいながらその生態はほとんど知られていないカラス達。カラスの生態を広く市民に理解してもらい、野鳥としてのカラスのつぎあい方を考える。	・カラスの生態調査・人との軋轢を軽減するための提案・カラス観察会 など	
水環境学生団体WACCA	自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)	石狩	2009/12/2	第三回世界水フォーラムがきっかけとなり発足しました。目的としては「若者の水問題に対する意識喚起」や、「水問題を私たちが暮らす北海道からみつめていきたい」と思い活動を行っています。	具体的な活動は、毎週の勉強会、月1回程度の講師を招いた自然でのフィールドワーク、またイベントがあればブースを出展したり、道内外限らず他大学の学生団体との交流も積極的にを行っています。2005年には日中ユース水フォーラムを主催しました。	http://ywjs.npgo.jp/
北海道高山植物盗掘防止ネットワーク委員会	自然環境(野生生物)	石狩	1998/5/1	北海道の貴重な自然遺産である高山植物の盗掘防止と保護を図るため、全道各地の自然保護団体をネットワークする。	1.ネットワーク構成団体等による全体集会(2月13日) 2.「大平山の高山植物を守ろう!」高知フォーラムを開催(6月14、15日) 3.ネットワークニュースの発行 4.各構成団体主催行事に関する支援活動(講師派遣) 5.市民向けの高山植物保護キャンペーンの実施	
日本野鳥の会オホーツク支部	自然環境(野生生物)	網走	1987/4/1	主としてオホーツク圏において、自然にあるがままの野鳥に接して楽しむ機会を設け、また野鳥に関する科学的な知識及びその適正な保護思想を普及することにより、地域住民の間に自然尊重の精神を培い、もっと人間性豊かな社会の発展に資することを活動の目的として設立された。	支部版「Bird Call(ばあどこおる)」を毎月発行、月1?2回程度の割合で探鳥会を実施。支部会員専用のメーリングリストや、支部独自のホームページの運営等。	http://www.wbsj-okhotsk.org/
穂別町自然を守る会	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)	胆振	1970/6/1	自然環境保全と「ヒカリ苔」群生地を「町特別保護区」として指定させるため。(此は町内の長和地域の国有林に有った通称「赤岩」なる巨大な石塊(根の周辺は100メートルを有に超え、その高さは約30メートル)。頂上にはエゾイソツツジの群生と数種の高山性植物の群生あり。此の赤岩の下方に赤石の巨大なる重なりがあり、その隙間にヒカリ苔が14、5箇所あり、又鮮苔類、羊歯類も豊富にあり、学術的にも貴重な箇所として国有林野町より許可を得た(札幌営林局)。	パンクルモン自生地の保護等 穂別町福山地区蛇紋岩帯固有植物の保護と観察	

団体名	活動分野	地域	設立年	設立目的	活動内容	URL
NPO法人北海道ツーリズム協会	環境全般/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/景観/地域づくり/エコツーリズム	十勝	2000/3/1	この法人は、鹿追町及び北海道における地域づくりを中心とした体験・交流型観光など、ツーリズムのあり方の研究・開発を行うとともに、ツーリズムの担い手・地域づくりの担い手を育成する事業を行い、もって鹿追町及び北海道の農山村の活性化・地域の文化の創造に寄与することを目的とする。	自然と人間との関係、人と人とのつながりを深い絆で結ぶライフスタイルの実現や農村での新しいビジネス起業のためツーリズム大学を通じ、ノウハウを実践的に身に付ける活動を実施。また全道にグリーンツーリズムのネットワークをつくるための活動を展開。地域では、地域と都市生活者を結ぶ活動を通じ、地域再生プロジェクトを実施している。	http://www.htu.ne.jp
北海道産学官研究フォーラム	環境全般/地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)/都市と交通/地域づくり	石狩	1991/11/7	激変する国際環境の中にあつて、今後地元北海道が果たした自立を実現し、その役割を果たしていくためには、これまでの枠組に拘わらず新たな研究開発を重視した産学連携への変革を求められており、北海道が独自の役割を担うべく産・学・官の一致協力による総合的な研究開発体制の推進を目的に設立された組織。	1・産学官協カンボジウムの実施2・産学官協力懇談会の実施3・農業・食産業部会4・経営情報部会5・地域環境部会6・北海道GIS・GPS研究会7・経営GIS総合研究所8・RFD普及推進機構の活動9・スモールビジネスマーケティング研究会10・地域新生コンソーシアム11・毎週のフォーラムGIS NEWS LETTERの発行、年1回の報告書発行12・産学官協力の結び付け事業 常時実施13・その他本会の目的を達成するために必要な事業	http://www.kirari.com/sangaku
北海道道央地区勤労者山岳連盟	自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/エコツーリズム	石狩	1960/5/1	勤労者による登山運動 1.権利としての登山 2.登山の多様な発展 3.海外登山の普及 4.春、秋2回の清掃登山。盗掘防止キャンペーン 5.自然を守る この5つの趣意のもとに設立された。		
北海道モウセンゴケくらぶ	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)	石狩	1998/11/29	北海道の食虫植物に関する正しい知識の普及と自生地の保全を目的とします。		http://homepage2.nifty.com/miracleplants/sundew/
浜頓別食虫植物研究会	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)	宗谷	1998/3/16	浜頓別の限られた高層湿原に自生するナガバノモウセンゴケ・ヤチコタスキモを絶滅から守ることを目的とします。		http://homepage2.nifty.com/miracleplants/tonbetsu/
えべつ地球温暖化対策地域協議会	環境全般	石狩	2004/2/22		毎年6月に「江別環境広場」を、また、講演会や講座を開催し、広く環境問題を考える場を市民に提供しています。開催準備と情報交流のため月に1度、例会を開催しています。	http://www.community.sapporodc.jp/comsup/ebet-su-earth/
子どもの健康と環境を守る会	自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/化学物質・健康・安全/住環境・建築	石狩	2000/4/1	子ども達の健やかな成長を願い、子ども達の生活の場にある有害化学物質による健康被害(シックスルール)から子ども達を守る為、関係機関に働きかけ有害化学物質をできるだけなくす事を目的として発足しました。	有害化学物質の含有と毒性の情報収集・勉強。有害化学物質が子ども達の心身にどのような悪影響を与えているかの調査。どうすれば健康被害を予防できるかの提言。有害なものを使わずに安全な物への切り替え、代替が可能かどうか対応策を考える。シックスルールに関する正しい知識の普及活動(パネル展示、講演会、学習会等)。学校内トイレのEM清掃事業。	http://kodomono.org/
北海道電磁波問題を考える会	化学物質・健康・安全/消費・ライフスタイル/その他	石狩	2009/2/2	無線インターネットサービスの開始や、第3世代携帯電話の移行によって、私たちの周りでは、気づかない間に電磁波汚染が拡大しています。これ以上の電磁波汚染から身を守るために、電磁波で健康被害を受けた電磁波過敏症患者が中心となって会を設立しました。	1)会報「でんじは注意報」の発行…電磁波の危険性や電磁波防護方法、国内外の研究家の研究報告をわかりやすく紹介、2)講演会の開催…研究者を招いて、電磁波汚染の実態を講演していただき、電磁波の問題点を広く伝える。	
Cotton Moon	リサイクル・ごみ/化学物質・健康・安全/大気環境・オゾン層/消費・ライフスタイル	石狩	2001/2/1	紙ナプキンの子ども達と女性の身体への悪影響、そして当り前に使用しゴミとして出している紙ナプキンのゴミ問題を考えてもらいたい発足しました。	子供たちと女性の身体の問題・ゴミの問題を理解し、主旨に賛同していただける方に実演で頒布しています。問題点を書いたチラシを作成し、配布しています。	http://cottonmoon.kodomono.org/
財団法人河川環境管理財団北海道事務所	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習	石狩	1975/	(財)河川環境管理財団は、河川環境の整備・保全に関する総合的な調査研究、研究成果の活用も踏まえた各種啓発活動、河川公園等の管理、河川整備基金の運営などを実施し、これらの事業並びに事業成果の社会還元をもって、国民から求められる河川環境の質の向上の確保に努めていくとともに、国民の生活環境の向上に寄与することを目的として昭和50年に設立された機関です。当財団では、この目的達成に向け、わが国の河川環境の現状と国民のニーズを十分把握し、昨今の社会情勢(少子高齢化、高度情報化、公益法人改革等様々な行政改革など)を踏まえたう	「研究開発業務」としては、現時点で、社会的要請の高い課題として、以下の5つの重点プロジェクト研究テーマに対し、重点的・集中的に対応します。*河川環境教育の推進に関する調査研究*河川における市民連携の推進に関する調査研究*河川の水環境の保全に関する調査研究*河川環境の整備と保全及び河川利用に関する総合的な調査研究*河川環境に資する河川の維持管理に関する調査研究	http://www.kasen.or.jp/hokkaido/

団体名	活動分野	地域	設立年	設立目的	活動内容	URL
木育ファミリー		石狩	2005/4/1	木育(木を身近に使っていくことを通じて人と、木や森とのかわりを主体的に考えられる豊かな心を育むこと)を波及させるために設立された。会の目的は次の通り・木育の普及とその質的向上・地域を生かした木の文化の育成・木育の全国ネットワークづくり	懇談会の開催・木育を普及するためのパンフレットの作成・HPの開設・体験会の開催など	http://www.mokuiku.net
濃曇山道保存会	地域の環境・自然全般/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)	石狩	2000/12/4	歴史的に意義のある山道を、森や自然の恵みにふれ、ゆっくりと景色や草花を眺めながら、人、自然、歴史とふれ合う。木漏れ日の散策路として後世に残したい。	山道の保全を図るために、保全活動・パトロール・清掃活動、教育ボランティアなどの活動を行っています。	
礼文島自然クラブ	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)	宗谷	1999/9/1	礼文島の自然を理解し、それに親しむこと。	1.宗谷森林管理署の「ふれあいの森」で毎年植樹 2.高山植物盗掘防止パトロール 3.自然観察会「月1回」程度	
釧路湿原MTBクラブ	地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)/エコツーリズム	釧路	1998/6/1	本クラブは、主に釧路湿原国立公園の周辺をフィールドとして、今もともエコロジーな乗り物である自転車(MTB)の普及と釧路湿原国立公園の快適かつ適切な利用の促進、及び自然保護思想の普及啓蒙に貢献することを目的とする。	アイドリングストップの徹底-1人1人が意識を高める事により、限りあるエネルギーと地球温暖化。緑の地球を守る事につながる。MTBで湿原周辺の山道を走り、自然とふれあう。タイヤが伝える自然、体で感じる自然、それを肌で感じて、人間も自然の一部であり、自然に生かされている事を考えてもらいます。	http://www7.ocn.ne.jp/~mtbclub/
環境リサイクルサポート	環境全般/地域の環境・自然全般/環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ/環境マネジメント/地域づくり	石狩	2007/6/7	ISO14001に関する情報の提供/リサイクル活動、産業廃棄物について知る、リサイクルの価値の追求	ISO14001に関する情報の提供、認証取得支援、資料作成営業戦略上の優位性、環境負荷の低減、リスク回避、経営の効率化安価にて効率的な経営システムの構築が可能リサイクルである、ごみの行く、有価商品の情報提供家電の買い取り情報の提供	
おもちゃクリニック	その他	石狩	2009/6/2	※おもちゃの修理を通して☆物を大切にすること親子の触れ合い☆会員相互の親睦と健康増進を図る☆おもちゃが生き返った時の喜びや感激を分かち合いたい☆地域の皆さんのお役に立ちたい☆手作りのおもちゃを用意し診察中の待ち時間が楽しくなる様心がけ(預かり/入脱)は極力避け当日返却に努めています。☆手作りのおもちゃの出品・展示・実演を随時、受け付け実施しています。	※定期診療(おもちゃ修理)☆毎週木曜日 東区東区センター13時?16時迄(北11、東7) ☆毎週土曜日 中央区リネージュ・プラザ13時?16時迄(北1、西9) ☆毎週日曜日 北区下水道科学館10時?15時迄(麻生町、8丁目) ※臨時診療と出前・展示・実演☆随時依頼、打ち合わせにより臨時診療と各種行事の際、出前・展示・実演を致します。	
宮島沼の会	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/地域づくり/エコツーリズム	空知	2003/3/1	毎年春と秋に約6万羽のマガンが飛来する「宮島沼」は、2002年11月にラムサール条約に登録された。本会は、宮島沼のもつ自然の豊かさや価値、自然環境を保全することの意義を広く伝えるとともに、宮島沼ファンの輪を各地に広げ、貴重な自然環境「宮島沼」を子どもたちの未来に確実に引き継いでいきたい。	宮島沼の現地学習と環境美化運動。環境学習会の開催。会報の発行、他。	
NPO法人利根別の森ネットワーク	地域の環境・自然全般	空知	2009/3/6	利根別自然休養林および近隣地域を対象として活動している各自然愛護、保護および研究団体等との連携を、一般市民に対して自然愛護および自然保護に関する事業を行うことにより、市民の自然に関する意識の高揚を図る。	?利根別自然休養林とその近隣地域における自然観察会や学習会?自然愛護、保護、研究団体の相互のネットワーク構築?利根別自然休養林とその近隣公園地域における委託事業?自然観察指導員の育成?利根別自然休養林とその近隣公園地域の自然に係る広報及び出版物発行?自然保護に関する出版物等発行?物品販売	http://www12.plala.or.jp/toneken/
北海道フィッシャーズ協会	地域の環境・自然全般/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/地域づくり	釧路	2009/2/6	人と地球環境の調和を第一に考え、植林活動や、在来魚種の放流、環境・健康等をテーマに、同じ目的を持った地域及び関係団体とのネットワークづくりなどを通して、自然環境と共生し、環境保全に務め、さらには心豊かに暮らせる町づくりを寄与する事を目的とする。	目的を達成するため、次に掲げる種類の特定非営利活動を行う。?芸術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動?環境の保全を図る活動?前各号に掲げる活動を行う団体の運営または活動に関する連絡、助言または援助の活動上記の目的を達成するため、次の事業を行う。?釣りの振興を図る事業?地域の自然環境の保全・回復活動を図る事業?地域内外の関連団体等との共同事業	http://hokkaidofishers.blog64.fc2.com/
NPO法人岩見沢ネイチャーサポート会	自然環境(野生生物)	空知	2007/2/22	岩見沢市及びその丘陵地域の農業者や住民に対して野生鳥獣による被害防止及びこれに関する事業を行い生産者による農作物の生産性向上と地域住民が安心して暮らす事ができる活力のある地域社会の実現に寄与することを目的とする。	・農業被害に係る有害鳥獣の追い払い及び駆除(罾と銃器)・セグマの生息及び出没の情報提供(国青林・空知森林監理署 道青林・空知森づくりセンター)・農等による技術指導・後継者の育成	

団体名	活動分野	地域	設立年	設立目的	活動内容	URL
NPO法人日本環境リメイク	環境全般/地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)/住環境・建築	上川	2009/1/2	この法人は、次世代に引き継ぐべき、地球の自然環境の保護、再生、特にその根幹をなす大気汚染、排気ガス問題等を中心に講演会、フォーラム、調査研究を通じ、地球環境と人間の共存の在り方を、各地域のホストと仲間と共に学習し意識を高め、より一層の理解と協力を求める運動をすることを目的とする。	2006年の4月より、「アスベスト」を「現代の生活環境の中の大きなダメージ」と受け止め、地域住民の啓発など社会運動を通じて「環境改善」の一助となりますよう考え行動してまいります。アスベストの恐ろしさを認識していない市民団体や、住民の皆様に対し、現在他のNPO団体にも呼びかけ、全道規模の啓発活動に取り組み、この運動をスピード化しなければ、被害者が増加の一途を辿るのは必至の情勢と考えます。上記のことから、2007年の3月自民党の政務調査会に要望書を提出致しました。	
NPO法人幾春別川をよくする会	自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習	空知	2007/3/3	この法人は、岩見沢市を貫流する幾春別川及びその周辺地域の水辺環境を潤いと親しみのある川にするとともに、地域住民のみならず岩見沢市内に活動の輪を広げ、世代を超えてふるさと岩見沢の川づくりに寄与することを目的とする。	?環境の保全を図る活動?子供の健全育成を図る活動?特定非営利活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動	http://www.loverivers.com
NPO法人樹海の会	地域の環境・自然全般/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)	上川	2006/4/4	富良野地区の森林をおもな活動範囲として、大学講義林、地域住民や道内外の自治体、企業と連携を図り、道内外の人々に対し、森林教育の啓蒙普及促進活動、森林・林業人材育成事業、森林資源の保全活動、地域振興活動を行い、地域環境の保全に寄与することを目的とする。	上記の目的を達成するため、次に掲げる種類の特定非営利活動を行う。?社会教育の推進を図る活動?文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動?環境の保全を図る活動?子供の健全育成を図る活動?地域安全活動上記の目的を達成するため、次の事業を行う。?森林資源の調査・研究事業?森林環境資源の情報収集とデータベース化事業?研究会・シンポジウム、講演会の開催事業?森林の総合案内事業?森林教育イベント・ツアーの実施事業?人材育成事業	
NPO法人北海道魚道研究会	地域の環境・自然全般/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習	渡島	2009/5/6	河川に生息する魚類等のための魚道についての研究、啓蒙、維持管理に関する事業を行い、河川環境の保全・回復に寄与する。	魚道に関する研究及び技術の開発・振興に関する事業の実施・会員勉強会(魚道見学、データシート作成)・講演会(日本大学、北海道大学、函館工業高等専門学校、公立はこだて未来大学からの提言、助言)・魚道清掃ボランティア・「親と子の魚道観察会」	http://gyodo.com
NPO法人北海道水環境を考える会	自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)	胆振	2009/5/5	昨今、北海道では魚介類を育む海洋環境が悪化しており、これは地球規模で発生している温暖化減少によるもので、海水温の上昇に加え、人間社会の繁栄に比例してもたらされる生活排水などが大きな原因となっています。このような情報の中で、少しでも河川本来の姿を取り戻したいというのが「北海道水環境を考える会」の設立趣旨です。水に対する感謝の気持ちと、その水が育む様々な生き物の営みを知ることにより、森の大切さ、河川に対する感謝が芽生え、私達が何をすべきなのか、その方向が見えて来るものと思えます。	?河川を中心とする水環境における調査・研究に係る事業有珠川、釧路川、苫小牧内川など、市内主要河川の水質や水棲生物の定期観測を行い、その観測結果の活用については道や自治体との連携を図りつつ、環境保全の啓蒙を促進する。?学校、関係機関との連携を促すため、子供を対象とする環境学習の企画実施身近な川の水質調査を行うなど、フィールドワークを中心とした自然体験学習を企画実施する。?水環境に関するフォーラム、セミナーの開催一般市民を対象に、水環境に詳しい専門家を招いて水環境の現状や保全への取り組みなどを学び、課題の把握、解決策とその周辺をかかわるコミュニティFM局の支援(放送ボランティアスタッフの人材育成ネットワーク化)地域情報発信の促進?地域の市民活動団体(NPO)、ボランティア団体の支援(札幌市東区内の市民活動団体共同事務所の運営)。生涯学習振興、文化芸術振興の活動(地域文化の醸成を目的とした各種セミナー、ワークショップ、教室の開催)。IT活用の支援(高齢者・女性・子どもの情報リテラシー向上のためのパソコン講座)。まちづくりに関する施策提言、調査及び研究(地域の文化や商工業の活性化に関する調査研究)。	
NPO法人さっぽろ村コミュニティ工房	地域づくり	石狩	2002/5/1	心豊かに安心して暮らせるまちづくりを推進するため、コミュニティー放送等による情報交流活動、地域文化を醸成する人材育成、及び市民活動団体の支援に関する事業を行い、地域活動社会全体の利益の増進に寄与する。		http://www.sapporomura.com
北の自然に親しむ会	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)/化学物質・健康・安全/地域づくり/エコツーリズム	樺山	1996/5/8	1.普段気づかない足もとの町内の自然を通して、環境保護の必要性を感じるため。1町民は町内の自然を当たり前と感じ、関心が低く、特に子ども達は自然での遊び方を知らず、良さを伝える必要があった。2. 地域資源である町内の豊かな自然を活用してまちづくりの糧とするため。1) 茂津多灯台周辺の森作りをハイキングを通じ参加者と考え、町の環境スポットの1つを作るため。2) 自然エネルギー(特に風)の利用を考え、エコライフスタイルからのまちづくりを考えるため。	1. ハイキングによる自然啓発活動1) 春季: 茂津多灯台周辺ハイキング、2) 秋季: 町内河川渓流ハイキング、2. 環境普及・啓発活動1) 小学生対象講座、2) 小学校小規模風力発電機組立・設置事業—自然エネルギーの紹介と風力発電設置の粗立と設置の事業、3) 小学校燃電池電池講座—小学生相手の燃料電池講座は日本初、4) 小学校スノーフェスタ(雪の利用活用学習事業)、5) 町内河川水質検査体験	
NPO法人西興部村学区管理協会	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/環境教育・環境学習/エコツーリズム	網走	2009/11/3	私たちは北海道の西興部村においてエゾシカの有効活用を実現している特定非営利活動法人(NPO法)です。エゾシカによる農林業被害を軽減しつつ、エゾシカを地域資源として持続的に活用して西興部村の活性化に少しでも寄与したいと考えています。単に狩猟して捕獲するだけでなく、生態観察ツアー等のエコツアーも企画しています。また捕獲したエゾシカは、肉だけではなく、皮、角、内臓を含めてすべて利用できるシステムを作りたいと考えています。	活動目的: 1) エゾシカを地域の自然資源と位置づけ、狩猟によって個体管理を行い、農林業被害を抑制すること2) ガイド内の狩猟によって安全な狩猟を実現すること3) 入猟者の宿泊・飲食や地元ガイドの雇用により地域経済に寄与すること4) 狩猟技術を蓄積し、初心者・ハンターの教育を行うこと北海道では東部地域を中心に、エゾシカが爆発的に増え、1990年代から年間数十億円もの農林業被害や数万件の交通事故が発生し、大きな社会問題となっています。私たちは「啓蒙」としてのシカを地域の「資源」として活用しよう。2004年から西興部村全域に狩猟を開設して、ガイド付	http://www.will.nishiohokke.hokkaido.jp/villager/Ryouku/index.htm
NPO法人北海道グリーンビジネス	環境全般/リサイクル・ごみ	檜山	2005/6/1	*環境教育の実施・地域経済の活性化・雇用創出事業	*イベント参加企画・植林事業・農業体験	
NPO法人ソーシャル・エージェンシー協議会	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ/食物・食糧生産/地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)/化学物質・健康・安全/大気環境・オゾン層/国際協力・交流・支援/環境マネジメント/消費・ライフスタイル/地域づくり/エコツーリズム	渡島	2006/1/6	【協会の理念】1) 会員相互の信頼の輪を広げ、明朗・愛知、喜働の実績に汗をかき、地域社会へ貢献いたします。1) 倫理の心を基盤とし、純粋な心や気持ちで、他の人の人生に役に立てる仲間づくりにいたします。1) 豊かな自然の恵みに感謝し、健康的で豊かな生活と、精神文化の向上に努めます。	倫理の精神に則り、ノーマライゼーションの理念(すべての人々は幸せになる権利を有す)に基づき、誰もが住み良い街づくりのために、会員の特技や専門的な知識を結集し、地域環境においては地球環境の最善につながる活動をまい進する中で、身近な課題でもある人の健康や地球環境に直接寄与する食べ物の生産・農産物の循環状況や、自然の力(エネルギー)の見直しを基に人の健康と地球環境の健全化を促す、ECOエネルギーやスローフードを推奨・実行し、持続可能な循環型社会の構築という具体策によって、北海道が元気になるような再生の輪を広げ、多くの人々に	

団体名	活動分野	地域	設立年	設立目的	活動内容	URL
NPO法人南北海道自然エネルギープロジェクト	環境全般/環境教育・環境学習/地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)/消費・ライフスタイル/地域づくり	渡島	2009/10/1	「地球温暖化も困るし、原発が増えるもの不安。気軽に無理なく環境にやさしい何かが出来たら・・・こんな思いを持っている人は、おおぜいいるのではないだろうか。南北海道自然エネルギープロジェクトは、誰でも無理なく地球保全に貢献できる、風力や太陽光などの自然エネルギー普及のために取り組む組織です。そして発電所づくりのための基金がエネファンドです。私たちはそうした実績をとおして、温暖化も原子力もない未来のための、社会制度づくりを目指します。	「ナマ・チャレ」で省エネに励み、市民風車の建設資金を作りましようと呼びかけています。地球の環境保全に誰にでも、すぐできることを、講演会やコンサートなどを通して教える活動や、冬まや夏まに、キントルナイトのプログラムで電気を減らす活動を行っています。一人一人が、環境への責任を認識し、自分から変わろうとする第一歩として、省エネを自然エネルギー普及につなげたい。	
丸山環境教育事務所	環境教育・環境学習/地域づくり	石狩	1992/4/1	環境教育の必要性を普及啓発することを目的に環境教育プログラムの開発、環境教育の施設のソフト設計、インストラクターの養成と研修などを主な柱として活動することを目的とする。	環境教育活動の企画運営、プログラムや教材開発、指導者の養成研修などを通じ、「協働」の社会への参画のしくみをつくることにより、次世代を担う人を育てる」という目標から、主に自然ふれあい活動・まちづくりなどの分野で活動を行う。	
北海道NGOグローバルトレイン	自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/リサイクル・ごみ/国際協力・交流・支援	石狩	1905/6/7	アジア、アフリカ等の第3世界と呼ばれる国々の理解・交流・勉強をするために設立しましたが、今はカレンダーリサイクル市が主な行事となりました。	カレンダーリサイクル市は、翌年の会社等で使用されずゴミとして処分されるカレンダーを集めて仕分けし、年始早々に100円、200円で販売し益金は植林事業の方へ寄付します。	
NPO法人北の海の動物センター	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/環境マネジメント/地域づくり/エコツアーリズム	石狩	2002/3/27	世界は海でつながっている。そして大地(陸)は海に支えられている。私達は、この海があって生きていける。北方四島海域は世界有数の豊かな海であることが、これまでの調査からわかってきた。この北方四島海域をモデルとして考え、「海」、「動物」、「環境」、「人間」をキーワードに、21世紀の人間生活のあり方を模索し、海洋環境の保全・動物との共生に着目した活動を目指す。「動物」を通して「海」と「人間」のつながりを探り、「海」の生態系保全の重要性を考慮に入れた地域住民の生活のあり方を考えていく。	<調査・研究>?「北方四島」を中心に、生態系に関わる多角的な調査・研究、?その他、?動物に関わる調査事業、?政策提言、?海洋生態系保全案の立案、?普及啓蒙、?海、動物と人間の共生に関する社会教育、?一般向けシンポジウム、?会議および教育・行政関係者への研修、?エコツアーの企画・実施	
エコキッズネット北海道	環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ/地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)/国際協力・交流・支援/環境マネジメント/消費・ライフスタイル	石狩	2009/6/4	主に小学5年生以上を対象とした環境学習プログラム「kids ISO Program」のサポートを通じて、子どもたちの環境に対する気づきやマネジメント能力育成、国際理解に寄与する。開発主体であるNGO国際芸術技術機構ArTech(アーテック)認定インストラクター及び研修生で構成されるネットワークです。	子どもたちの「kids ISO Program」の取り組み評価を中心に、自治体や学校、市民の皆さんや企業などへの広報や導入サポートを行います。またインストラクター養成講座や研修会を開催し、インストラクターの育成、レベルアップ及び交流を相互に行います。	http://www.community.sapporocdc.jp/comsup/kidsso
旭川野鳥の会	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習	上川	1905/5/29	この会は野鳥の生態を観察、調査研究することによって野鳥への理解を深め、併せて野鳥を中心とした自然保護と愛鳥思想の普及に努め、会員相互の親睦を図ることを目的とする。	野鳥に親しむと同時に、野鳥観察を通して自然を守ることに大切さを学んでいます。1)野鳥の観察(年10回程度)、2)野鳥の調査研究、3)野鳥教室の開催、4)家庭の庭にバーテーブル、巣箱設置の指導、5)誘鳥餌植物の植樹、6)野鳥情報の交換と関係機関、団体との連携、7)関係機関に対し、野鳥保護施策の提言、8)一般、小中学校の総合的な学習などへの愛鳥思想の普及と活動支援、10)その他必要と思われる事項	
有限責任中間法人 シーニックバイウェイ支援センター	地域の環境・自然全般/環境教育・環境学習/都市と交通/景観/国際協力・交流・支援/地域づくり/エコツアー/その他	石狩	2005/7/1	北海道においては全国に先駆けてみきまきかけに地域住民の方々々と行政と連携し、景観をはじめとした地域資源の保全・改善の取組を進めることにより、美しい景観づくり、魅力ある観光空間づくり、活力ある地域づくりを創る「シーニックバイウェイ北海道」に取り組んでいるところです。今後、シーニックバイウェイの理念の浸透や活動の活性化を図るため、また、シーニックバイウェイの活動を通して、美しい景観づくり、魅力ある観光空間づくり、活力ある地域づくりに貢献するものとして、平成17年7月に当センターを設立しました。	日本におけるシーニックバイウェイの持続的な推進・普及支援することを目的としています。	http://www.scenicbyway.jp/
環境・自然を考える会	環境全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/リサイクル・ごみ/食物・食糧生産/地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)/化学物質・健康・安全	後志	2009/9/4	環境や自然について研究している人や遠征の深い人を招き、わかりやすい言葉で語ってもらい、知識・理解を深めること	毎月1回、研究者を講師として招き学習会を開催すること	
江別友の会	リサイクル・ごみ/食物・食糧生産/地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)/消費・ライフスタイル/その他	石狩	1977/5/1	友の会は73年前に羽仁もと子創刊の雑誌「婦人友」の読者によって生まれた婦人団体です。「自由・協力・愛」をモットーに健全な家庭を育み、地域に働きかけ、よりよい社会を創るよう希望をもって活動しています。さらに国際社会のためにその活動を広げています。	毎日の生活を大切にして、衣・食・住・会計の勉強をしています。2004年は地域へ向けて、家事家計講習会、生活工芸作品展、友愛セールを開催し、「えべつ環境広場」にも参加しました。	
NPO法人森をたてようネットワーク	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ/食物・食糧生産/化学物質・健康・安全/住環境・建築/消費・ライフスタイル/地域づくり	石狩	2009/6/4	きちんと使うことによってこそ、森は守られる、という信念に基づき、「森をたてよう」をキーワードに、植林から下刈り、間伐など森の再生活動をはじめとして、森をたてる人材の育成や調査研究、情報の提供、支援に関する事業を行います。それらを通じて、日本人が大切にしてきた木を巡る生活文化について理解を深めるとともに、木を巡る地域のネットワークを構築し、豊かな日本文化の再構築に寄与することを目的とします。	1. 地域木材流通コーディネイト支援、木を活かす活動、?人工林間伐材製品開発、流通コーディネイト支援、?それぞれの地域特産材を全国で紹介交流、?国産材、FSC認証材の利用促進、2. 森を活かす啓蒙活動、?植林活動、?森の教室活動、?木を植えた人の朗読会との連携、?木材加工工場から出る端材の有効的な活用を促進、3. 環境問題への取り組み、?学習会、?講演活動、?他NPO団体との交流活動、?住まい環境に対する啓蒙活動、?資金・住まい職、?住居診断(ハウストクター)・住環境の各種測定	http://www.mori-net.org

団体名	活動分野	地域	設立年	設立目的	活動内容	URL
NPO法人ディスカバリー	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/環境マネジメント/エコツーリズム	後志	2003/9/1	この法人は、児童、学生、一般を対象にキャンプ、トレッキング等の自然体験プログラムや、自然の素材を活かしたミニスクールの実施を通して、持久力や強い精神力を養うと共に自然との共存の仕方を学ぶことにより、社会教育及び子どもの健全育成を促進し、環境保全に寄与することを目的とする。	?自然体験プログラムの企画・実施に係る事業、?自然の素材を活かしたミニスクールの企画・実施に係る事業、?野外活動の安全のための啓蒙・普及に係る事業、?自然との共存を理念とした環境保全に係る事業、?前各号の事業に附帯する事業。	
森の回廊@十勝	自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)	十勝	2009/6/2	身近にある森を気持ちの良い楽しい空間にしたい、森と森をつないで人と生き物の回廊をつくる。	●森づくり活動:間伐、枝打ちなどの育樹、散策路づくり、植樹(管作り)、間伐材の利用・生き物調査 ●活動場所:帯広の森(活動拠点)、ウツベツ川(森の回廊づくり) ●活動頻度:月に1回程度、森づくりワークショップの開催。	
旭川生物同好会	自然環境(野生生物)	上川	1905/5/12	旭川西高等学校生物部OBが、クラブ活動10周年を記念して設立し、その後自然科学(生物研究)を通じて、中学、高校の理科教育の振興、並びに他の研究団体との交流、支援等。	中学・高校クラブ活動、生物研究活動の助長及び日本学生科学賞(研究の場、発表の場)に参加支援。「旭川ホテルを呼び戻そう会」の委嘱により、ヘイケボタルの生態調査、飼育研究及び他研究団体との交流等。	
NPO法人ネイティブクラーク	地域の環境・自然全般/環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ/景観	上川	2003/7/30	この法人は、馬を手段とした森林等の保護、保全及び利用促進の取り組みや、乗馬を通して心身共に豊かに生きていくことを子供から大人まで幅広く伝える環境教育・情報教育等の取り組みを支援する等の事業を行うことにより、北海道民や北海道を訪れる人々に対して広く自然環境を保護し、自然と人間が共生を図ることの大切さを啓発し、もって北海道の自然環境の保護及び保全に寄与することを目的とする。	森林愛護騎馬隊の支援活動事業。河川愛護騎馬隊の支援活動事業。環境保全活動。桜岡周辺の清掃。乗馬体験、子供や大人への啓蒙活動。人材育成事業、アウトドアガイド試験勉強会・技術講習会。調査研究事業、シーニックハイウェイ調査活動。	
NPO法人利雪技術協会	地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)	石狩	2003/9/12	積雪寒冷地に住まいする人々を始めとする不特定多数の者に対して雪冷熱エネルギーを利活用する技術の研究開発、普及啓発、技術指導、及びその利活用施設の設置支援等に関する事業を行い、二酸化炭素の排出抑制を通じ環境の保全を図る。	各地で行われる雪冷熱エネルギーに関するシンポジウム、フォーラム等に出席、普及に努める。又、雪冷熱エネルギー利用の為の書類等の作成に関する支援、及び施設設置の支援	http://www.risetu.jp
NPO法人オホーツクACTIVEセンター	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ/地域づくり/エコツーリズム	網走	2003/7/18	この法人は、子供から大人まで多くの人々に対して、北海道の自然体験活動の振興を図るための人材育成、持続可能なアウトドアフィールドの保全活動、自然体験活動の普及・啓発に関する事業を行い、人と自然とのふれあいを通じて心の豊かさや誇りを実感できる社会の実現に寄与することを目的とする。	この法人は設立目的を達するため、次に挙げられる種類の特定非常利活動を行う。1)まちづくりの推進を図る活動、2)環境の保全を図る活動、3)文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動、4)子供の健全育成を図る活動、5)地域安全活動	http://okhotskactive.hp.infoseek.co.jp
北大ヒグマ研究グループ(クマ研)	自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)	石狩	1970/5/1	設立当時、ヒグマの生態解明の遅れを取り戻そうと北海道大学の学生有志が集まり発足した。	北海道各地の山々をフィールドとし、エゾヒグマの生態解明を目指し調査研究を行っている。フィールドは、札幌市近郊から、道北・道東に及び、直接観察やラジオテレメトリー法による方法を用いて調査している。調査研究の成果は、毎年「ひくま通信」としてまとめ、発行している。	
NPO法人日本有機農産物研究会	自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/食物・食糧生産/化学物質・健康・安全/消費・ライフスタイル	石狩	1999/7/1	有機農産物やその生産を広めることにより、土壌や河川、空気等の汚染を防ぐことができ、環境保全につながる為	有機農産物や特別栽培農産物の検査・認証活動	
北海道自然保護連合(沙流川を守る会)日高地区	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ/食物・食糧生産/地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)/化学物質・健康・安全/住環境・建築/都市と交通/景観/大気環境・オゾン層/音環境/国際協力・交流・支援/環境マネジメント/消費・ライフスタイル/地域づくり/エコツーリズム/その他	日高	1979/3/1	地球環境が危くなり、人生のうちで森の復活にめざす運動が一番大切な課題として取り組み植林や種を植える	ゲーム反対、ゴルフ場の自然破壊等 差別問題等 植林問題、ゴミの問題、戦争問題、平和運動、等他派山	
野生動物教育研究室WEL	自然環境(野生生物)/環境教育・環境学習	釧路	2009/4/2	北海道の自然生態系を象徴する野生動物を通して、自然と人との関係を見つめる機会をつくるのがWELの活動の目的です。野生動物の生態と現状を正しく理解し、また人々の多様な価値観を共有することによって、野生動物への価値観を高め、自然を楽しむ文化と啓発活動の担い手を育てていきます。また、自然科学の研究者との橋渡し役として、一般の人々へ知識や技術をわかりやすく伝えていくことにも寄与します。	●子ども向け北海道のどうぶつ教室、北海道の子ども達が身近な野生動物に興味を持ち、郷土の自然を誇りに思うきっかけをつくりまします。●大人向けの野生動物講座&ツアー:野生動物について正しく理解しつきあひ方を考えることで、無用な軋轢を減らし、自然と調和した旅や暮らしを提案します。●教材&プログラム開発:研究者の持つ最新情報を活かしたプログラムや、子どもが楽しんで学べる教材を開発し、より一層の普及を図ります。	

団体名	活動分野	地域	設立年	設立目的	活動内容	URL
NPO法人知床ナチュラリスト協会	自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/エコリズム	網走	1995/5/1	北海道内に居住する方や北海道を訪れる方々に対する自然環境の保全を図るための啓発活動や、道内の自治体や企業と連携をとり自然環境の保全を図りながら持続可能な観光産業の振興を図るための様々な取り組みを進めるとし、人種共通の財産であり、地域の生活・産業にとって貴重な資源である北海道の自然環境の保全に寄与することを目的とする。	1.エコツアーガイド事業 2.自然情報提供事業 3.エコツアー商品開発の監修事業 4.自然体験型旅行実施に関する地元ガイドライン策定及びガイドライン管理事業 5.子供向け環境教育プログラム開発事業など	http://www.shinra.or.jp
ゆとりの景観研究会プロスト	自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/景観/地域づくり	釧路	1993/5/1	人材育成事業による海外視察参加者で結成。優れた農村景観を創るための研究・実績を目的としている。	農地化のために皆伐された土地への植林、研究会への参加などに取り組んできた。	
循環ネットワーク旭川	地域の環境・自然全般/環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ/消費・ライフスタイル/地域づくり	上川	1989/8/1	北の大地の優れた自然のもとによりよい環境を次の世代に引き継ぐために、廃棄物の減量と資源の有効利用の観点から、循環型社会に向けた幅広い活動を行なう。1)地域のネットワークづくり 2)リサイクルに関する知識、技術の普及・提供 3)その他ネットワークの目的を達成するために必要な活動	?生ごみ堆肥化講座 ?ごみ減らし体験学習お買い物ゲーム講座 ?環境にやさしいお掃除講座 ?小学校の総合学習に講師派遣 ?町内会・公民館講座に講師派遣 ?福祉施設紙すきボランティア ?リサイクルの実践方法について市民の相談窓口	
銀河伝承の会	地域づくり	網走	2009/5/3	南部地域まちづくり協議会が策定した「まちづくり構想」の具現化に向けて継続して住民が何をなすべきか考え合い、具体的な行動目標と課題を見出し出して実行に移していくことを目標とします。	地域を流れる常呂川の清掃、会員の環境学習を予定している。	
くさはらネットワーク	自然環境(野生生物)	石狩	2000/1/1	草原は石狩平野で最も減少している野鳥の生息地です。そのため草原性鳥類(シマアオジ、ホオアカ、ヒタキなど)の生息は、河川敷や細い用水路沿いに限定されつつあります。これらの草原性鳥類の調査・研究を通じて、生態の解明と生息地の保護・育成を広くPRしていきたい。	シマアオジを主とした草原性鳥類の生態調査活動、日本鳥学会への研究成果発表(2000年度?2003年度)、講演会活動、生物関係出版物への寄稿など。	
自然の番人 しべちやカヌー倶楽部	自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)	釧路	1993/4/1	釧路湿原を流れる釧路川を主なフィールドとすることから、正しい技術の普及とフィールドの保全、カヌーを通じた地域振興を目的に設立した。	河川の清掃、カヌー技術講習、各種会議での提言、ツーリングなど。	
SHIRANUKA CASTING BEARS	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ/地域づくり	釧路	1984/4/1	ルアー・フライという疑似餌を使ったフィッシングを愛好し、釣り上げた魚は極力傷つけず川に戻すことをモットーに、ホームリバー茶路川、庶路川がよきれいな流れで、たくさんの生き物たちを育む川になるよう活動することを目的とする。	河川清掃や啓発用看板の設置(空き缶、ごみの投げ捨て禁止)	
東北海道うま会議	環境教育・環境学習/エコリズム	釧路	1998/3/1	本会議は伝統ある「うま文化」の遺産を継承し、緑豊かで広大な自然環境を有効に活用し、うまと共生する地域づくりの普及とそのための環境整備を行う。	1.うまを活用したネットワークに関する調査研究、2.うまの活用に関する情報の収集および提供、3.うまを活用するための環境整備、4.うまを活用した地域振興及び交流の促進、5.うまを活用したイベントの開催等	
釧路武佐の森の会	自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/環境教育・環境学習	釧路	1994/5/1	釧路の里山である「武佐の森」の価値を市民一般に知らせ、自然保護・保全の大切さを訴える。また森を市の自然公園とし、永く市の貴重な財産とする。	「武佐の森」を中心に、森と関連する「釧路湿原」、「春探湖」等の保全、観察活動を行いはじめた。6月8日にはNHKとタイアップして、「釧路湿原探案」の大イベントも実施。地元新聞には、「森と湖」の紹介連載(毎週水曜)を継続中。	
R・N・I(アールエヌアイ)北の島再発見	地域の環境・自然全般	上川		この団体は、自然界に存在する素材(山・森・川・海など)の中から未来へ残していくべき財産を再発見し守り育てていくことを目的とする。	1.自然環境の保全活動 2.野生生物の生態調査及び保護活動 3.地域との連携による観光資源の発掘及び振興 4.自然体験型のライフスタイルの推進	

団体名	活動分野	地域	設立年	設立目的	活動内容	URL
学校のドングリの子孫を残す会	自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/環境教育・環境学習	胆振	1995/5/1	森のしくみやそこに住んでいる生き物たちのことを学び、自然豊かなふるさとを育てることを目的とする。1.森林教室や自然観察会など自然に親しみ、これを通して人と自然、町民の交流を深める。2.専門家を招いての勉強会や植樹など、森林や生態系を復活させるための学習と実践活動を行う。	年4回の森林教室の開催(1月、5月、7月、10月)。平成17年度は、早来町教育委員会主催の森林教室(年5回)と自然観察サポーター養成講座(年2回)の共催及びサポートを行なった。	
えりも花ファンクラブ	自然環境(野生生物)	日高	1995/10/1	花に親しみ、観察会を通して自然環境についての理解を深め、えりも町の豊かな植生を人々に知ってもらい、次世代に受け継ぐ努力をする。	4月?10月野外での自然観察会(植物、鳥など)。11月?3月室内で、自然や環境についての学習会。今年でえりも町百人派温泉とえりも岬周辺に咲く花を中心とした冊子、百人派、花の歳時記を発行。財団の助成を受けて、花と実のリーフレットの作成などで、野の花と、その環境を大切にしたいメッセージを発信。	
いしかりKIDS21	環境教育・環境学習	石狩	2000/1/1	児童によるワークショップを通じて21世紀の石狩市を考え、地域振興の推進を図ると共に、親と子、児童と教師、父兄と教師及び児童同士のネットワークづくりをめざす	5/15(いしかりを知らうWS) 5/29(KIDSの畑を作ろう) 6/19(目・耳・鼻で感じよう-五の沢) 7/4(石狩浜海浜植物観察とバーベキュー) 8/7(石狩川・茨戸川を船からウォッチング) 9/25(エコクッキングとごみ分別) 10/24(石狩浜ウォッチングと流木工作) 11/20(石狩子ども環境会議) 12/11(廃材工作) 3/26(年間ふりかえり) 6月(石狩環境ポスター展)	
札幌市社会科教育連盟	環境教育・環境学習	石狩	1905/5/4	北海道の社会科教育の研究と向上をはかる。	北海道社会科教育研究大会。札幌市社会科教育研究大会。宿泊学習会。	http://do-sharen.com/
ザリガニの会	自然環境(野生生物)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)	後志	1996/4/1	会は黒松内末太川水系に生息する水生生物の中で、近年その生息域の減少が明らかであるザリガニ等の守城類に注目し、観察水槽のなかで「生態系の再現」及び「繁殖飼育方法の開発」を試みる。また、繁殖個体を河川に放流して水中環境の回復を図ることを目的とする。	現在、生息ポイントの調査協力と水槽貸し出し等を行っています。地元のザリガニ飼育アドバイザーや、地元のようにたん池周辺の水生動物や植物の情報を集めて環境教育にサポートして行きたいです。	
弟子屈町自然史研究会	地域の環境・自然全般/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)	釧路	1991/4/1	郷土の自然を地域の一員として、調査・観察し、自然保護に役立てることを目的とする。	国立公園内の自然調査を主としています。1994年?2004年度まで大臣の許可を得て、摩周湖(特別保護区)の透明度等の調査を調査しておりました。(2005年からは中止しました)	
野鳥と遊ぶ会	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)	十勝	1975/6/1	野鳥に対する知識を深め、野鳥に親しむことを目的とする。	十勝に飛来するマガン・ヒシクイなど水辺の鳥の観察会、タンチョウの観察会、山野の鳥の観察会、十勝の原生花園の観察会(花と野鳥)	
十勝環境問題連絡会	地域の環境・自然全般/環境教育・環境学習/地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)	十勝	2001/5/1	十勝の自然の保全と、保護育成を図り、生活と文化の向上を図ることを目的とする。	行政が進める開発行為(河川、治水事業、道路建設など)に対し、「自然環境保護との調和」を求める活動、定期的に協議を行っている。	
白老町花とみどりの会	自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/地域づくり	胆振	1989/4/1	愛着と誇りを持てる郷土「白老のまち」をつくるため、町民がこぞって町の緑化を推進することによって、生活環境の美化と向上、合わせて町民の健康と情操を高めることを目的とする。		
吉小牧市まちを緑にする会	自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/環境教育・環境学習/地域づくり	胆振	1971/1/1	吉小牧市の緑化を通じて生活環境の美化と向上を図り市民の健康と情操の高揚に資することを目的とする。	市民植樹祭、町内会・学校花壇コンクール、緑の羽根募金活動。おしやれ園芸コンテスト、緑化(園芸)講習会。緑化施設見学会。	

団体名	活動分野	地域	設立年	設立目的	活動内容	URL
知床野鳥の会	自然環境(野生生物)/環境教育・環境学習 網走		1977/5/1	野鳥観察会、自然学習会、調査活動や野鳥の保護を通して、自然に親しみ、自然をより良くすることを目的とする。		
天売島海鳥保護対策委員会	自然環境(野生生物)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)	留萌	1988/6/1	天売島に生息する海鳥を保護し、自然環境を保全することを目的とする。		
どんころ野外学校	環境教育・環境学習	上川	1989/4/1	野外活動の指導者養成を目的とする。日々の生活を通して学ぶ。環境保全活動を主旨に設立した団体ではありませんが、スタッフの暮らしそのものが環境保全を考えざるを得ないようなところがあるので、スタッフにとっては毎日が学習といえます。従ってここを訪れる人も野外活動を楽しみながらも学習していくということになります。	夏は小、中学生、高校生、他一般を対象としたラフテイングボートによる川下り、湖でカヌーを使った水遊び、キャンプにおけるの野外生活体験などを通して、野外で遊ぶ楽しさを知り、自然を学ぶ。冬は犬ぞり、ネイチャスキーなどによる雪中体験。レスキュー3、MFAなど講習。カヌースクール。	http://www1.ocn.ne.jp/~donkoro
旭川市台場小鳥の村	自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ	上川	1959/4/1	台場地区・台場森林愛護組合・台場小学校が一体となって、村に生息あるいは渡来する野鳥を誘致する施設を整備し、保護増殖に努め、広く愛鳥思想の普及と農林産物を保護することを目的とする。	1.有益野鳥の愛護と増殖 2.森林の保護 3.教育活動への活用 4.青少年の健全育成 5.市民憩いの場所 6.自然保護	
富良野アースグリーン(富良野水と緑の会)	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習	上川	1994/4/1	富良野の水と緑について共に学び、行動する市民の会として設立。	富良野地域における必要以上の河川改修工事、ダム、地域高規格道路等の建設に本来に必要なかを問いつけてきました。山、川で遊ぶ(川下り、山菜取り、他)	
旭川市を緑にする会	自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/地域づくり	上川	1973/11/1	市民ぐるみで緑あふれる都市をつくることを目的とする。	緑のプレゼント:(みどりの日、花フェスタ旭川での花・木の無料プレゼント)。都市緑化事業:(地域や学校の緑の要望に対し、住民や児童・生徒と協力し植栽や資材の提供)。市民花壇花株助成:(市とタイアップし道路花壇造成に必要な花株の助成)。巨老木の保存:(会の指定巨老木の保護や新たな巨老木の調査指定)。緑の普及活動:(広報紙の発行や樹名板の設置)	
深川市を緑にする会	自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/地域づくり	空知	1985/2/1	市民ぐるみで緑あふれるまちをつくることを目的とする。	1.緑の啓もう宣伝に関すること 2.種樹祭及び緑化推進に関すること 3.樹木、花についての講習会及び研修に関すること 4.苗木、花種等のあっせんに関すること 5.その他この会の目的達成に必要な事業	
赤平ラブ・リバー推進協会	自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)	空知	1992/9/1	堤防の草刈・清掃・植栽整備などボランティア活動を通して、地域住民の河川敷地利用と河川の良好な維持とのおいのある水辺空間の形成と活動の中から子どもと大人の交流を図ることを目的とする。		
京極みどりの少年団	環境教育・環境学習	後志	1991/5/1	緑に親しみ、緑を愛し、これを育てつつ健全な心身を養い、お互いに力を合わせて社会のために役立つ自主的な活動を行うことを目的とする。	隊員として京極小学校から児童20名ほどが登録しており、植樹やゴミ拾い、自然とふれあう体験学習などの活動を行っています。	
恵庭市花いっぱい文化協会	地域づくり	石狩	1961/1/1	花と緑いっぱい運動を通じ、まちづくりと市民の豊かな文化生活の向上発展に寄与するとともに会員相互の親睦と花を通じて豊かな人間性を育む。	花と緑いっぱい運動の啓発、普及や花苗等の斡旋、及び環境美化、文化の向上に寄与する事業への取り組みを図る。花壇コンクール。・会員への花苗斡旋。・研修視察など。	

団体名	活動分野	地域	設立年	設立目的	活動内容	URL
自然環境研究室	自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/環境教育・環境学習/景観/音環境	石狩	1985/4/1	自然環境調査と自然観察や体験を通して、自然環境の重要性を理解してもらうことを目的とする。		
北海道の自然を豊かにする詩人会議	自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/その他	石狩	1986/4/1	文筆活動家による自然保護思想の啓蒙を目的とする。	寄稿・林業関係冊子に3回(02年度)、会員の勉強会(野外観察2回)(02年度)、講演・野鳥の話(高齢者対象)1回	
「森と川」実行委員会	地域の環境・自然全般/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)	十勝	1995/11/1	既存の枠を越えて、地域住民・市民・行政・事業者が誰でも参加可能であり、謙虚に身近な自然を学ぶ場をつくる。消えゆく身近な自然を知り、保全復元することを基本認識とする。	「森と川」実行委員会は多様な人々で構成される実行委員(十勝在住21名、女性8名、男性13名)によって運営されています。実行委員会は月に1回定期的に開かれ、実行委員による勉強会とともに、運営についての検討が行われています。年間3~4回の講演会を開催してきました。	
ネイチャー・ウォッチング・クラブ	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/地域づくり	胆振	1997/6/1	自然に親しみ、自然に学び、自然を守る	自然観察会(約10回/年)、自然に関する講演など(約1回/年)、会報の発行(約10回/年、カラー)、植樹・ピオターづくり、総合的学習への参加、学校新聞・広報誌への自然紹介、(自然豊かな)町づくりへの提言	
ゆうふつ原野自然情報センター	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/エコリズム	胆振	2000/4/1	勇払原野にスタンスを置いた環境学習の企画運営、自然環境の調査などを通じ、人と自然とのより良い関わりのきっかけ作りを行っていくことを目的に設立。	勇払原野(西は鶴川、東は白老、北は種別・文節湖など)を主なフィールドとして、有志の協力を得ながら、原野に関わる自然情報の発信、観察会及びエコツアーの実施。各地での環境学習を主体とした講演活動、自然保護活動、自然環境調査などを行っている。	
こがね山岳会	地域の環境・自然全般	石狩	1979/12/21	登山愛好者が集まり、浜益の山々に登ってみようと言うことから始まる。主に浜益地区常林署、役場職員、学校関係、一般の方々で構成され、浜益の山々のルート開削、黄金山の登山道整備、看板設置などを進めてきた。	今現在は黄金山のトイレ清掃、登山道の整備、草刈など登山者に寄り易い環境作りや、春の山開き、小中学校の登山学習や観察会などの引率、浜益の山の案内説明などをしていく。	
丘のまち美瑛の産業廃棄物処理施設を考える会	環境全般/地域の環境・自然全般/リサイクル・ごみ/大気環境・オゾン層/消費・ライフスタイル	上川	1999/2/14	1998年、私たちの住む美瑛町に産業廃棄物処理施設の建設計画が持ち上がりました。私たちは有志を募り勉強会を開く中で、この問題が環境にもたらす影響の大きさを知る事となりました。これを機会に、企業活動から排出されるゴミの問題と同時に、私たちの暮らしから出る生活ゴミについても取り上げ、21世紀に生きる子供たちに美しくたくましく美瑛町を残すため、将来の街づくりを考えていきたいと、当会を設立する事にいたしました。	各分野専門家講師を招いての講演会開催による町民への啓発活動。月一度の定例勉強会など。年3回程度の例会開催になっている。	
函館の環境を考える会(エコネットはこだて)	環境全般/環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ/食物・食糧生産/地球温暖化(新エネルギー・省エネルギー)/消費・ライフスタイル/地域づくり	渡島	1999/6/8	地球規模の環境保全活動への関心を高めるため、その課題解決に向けた学習と実践活動を行い、地域における環境保全活動を推進することで、住みよい社会づくりに寄与することを目的とする。	1)環境問題にかかる意識啓発、2)環境問題にかかる学習、調査及び実践活動、3)会員相互、他の環境保全活動団体との連携、情報交換、4)その他会の目的を達成するために必要な事業(アンケート、施設見学など)	
エコグリーンクラブ	地域の環境・自然全般	宗谷	2002/3/20	このクラブは子ども達を中心に環境に関する学習、保全に関する活動を通して、環境を大切に思う心を育て、もって、広く環境に関心を持ち、環境保全活動に参加する意識、態度を育成することを主な目的とする。	本事業は、地域(猿払村内)において環境保全の取り組みを行う意志を有する小学生・中学生から構成され、子ども達が主体的に行う環境学習及び環境保全に関する活動をサポーターが支援する。具体的な活動は、湿原の草花の観察、河川の水質調査、植樹や枝打ち体験、日本で一番大きな淡水魚「イトウ」の観察と棲息調査、河川のごみ拾い等を行っています。	
NPO法人自然体験村虫夢とこる昆虫の家	環境全般/環境教育・環境学習	網走	2009/5/1	この法人は、常呂町の豊かな自然を生かし、青少年を対象に自然体験の場を提供し、地域住民や異年齢の子ども達相互の触れあいや、色々な感動と驚き・自然に対する神秘性や癒しを体験し、自然環境への理解を深め、自主性・協調性・忍耐力・社会性を養う能力を育む機会を提供し、社会教育・情操教育の向上を図り、青少年の健全育成に寄与することを目的とする。	いきいき2003オホーツク自然体験村13泊14日20名全国規模、週末自然体験事業1泊2日15名管内規模、昆虫の家無料開放通年、感謝祭年1回1日参加有130名程度、施設(ニジマス・鱈の池・ジャンглボート・イカダ・水中東屋・つり橋・水上綱渡り・ホテルの川・昔の農具展示・世界の蝶標本・宿泊列車・炊事場・研修室など)を年間6000人の青少年が自然体験に利用。	http://www.tokoro.knc.ne.jp

団体名	活動分野	地域	設立年	設立目的	活動内容	URL
NPO法人北海道インフォメーションセンター・ひやま	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ/食物・食糧生産/地球温暖化(新エネルギー・省エネルギー)/化学物質・健康・安全/大気環境・オゾン層/消費・ライフスタイル/地域づくり/エコツーリズム	檜山	2002/4/8	この法人は、檜山の資源を地域連携のもとに地域内、都市と農村漁村との体験交流などを進めるために必要な情報の収集、発信などを行い、地域の安全と福祉の向上につとめ、人と自然、人と人との素晴らしい出会いを創り出すことにより、檜山を愛する人々の輪を広げ、滞在型観光を促進するとともに、心豊かな人材育成と地域文化の推進、檜山の社会、経済の増進および環境の保全に寄与することを目的とする。	エコ・グリーンツーリズムを通して環境教育・学習を地域内外を含め全国に啓蒙し、そのネットワークを作る。人的資源を地域、北海道経済の再生へとして位置づけている。	
北海道バイオガス研究会	リサイクル・ごみ/地球温暖化(新エネルギー・省エネルギー)	石狩	2000/7/1	幅広く農林水産業、食品業などにおいて副産物または廃棄物として生ずる有機物を処理することによるバイオガスの生産、利用などに関する研究を促進し、さらにこれらの健全な普及を図ること	現地検討会開催<帯広市>(2002年9月4日~5日)。Dr.Langhans(Linde社:ドイツ)講演会<酪農学園大学>(2002年11月13日)。現地検討会開催<中標津町・別海町>(2001年9月30日~31日)。	http://www.tekijakip.jp/hbiogas/biogas/index.html
自然愛好団体「エトピリカ」	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/エコツーリズム		1990/1/1	私たち「エトピリカ」のメンバーは、休みの日に山に登ったり、鳥や動物などの観察をしたり自然に親しむ者の集まりであり、平日はそれぞれの仕事をしながら北海道で暮らしています。いわゆる自然保護の専門家ではありませんが、北海道の自然に対する問題を自ら調べたりする集まりです。	自然保護だけにとらわれず、会員が楽しみ、そして考え、日常生活に生かすことが活動の基本です。1.エトピリカ村の開拓・会員の持っている札幌市内の土地を開拓し、農地を開き、山小屋を建てる活動。2.北海道内の秘境探検、道南の渡島大島、そのほかカヌーでしか行けない秘密の場所など、隠れた自然の宝庫を訪ね、調査報告書としてまとめる活動です。3.国際自然保護活動・北方圏の自然保護に着目しており、数年前からサハリンの石油・ガス開発に関する自然影響調査を実施。	http://www.geocities.jp/takadytakady
エコの森ウヨククラブ	自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・自然環境学習/食物・食糧生産		1999/9/1	ボランティア活動によりウヨク川河畔林を育て、豊かな森と清らかな流れを次の世代に引き継ぐことを目的とする。	1.ウヨク川流域の植林、間伐、除伐など養つくりの実践活動 2.ウヨク川流域の動植物の生態調査を行い、保護保全、増殖をはかるための実践活動 3.水や森に親しむための普及活動	
野遊びクラブ	環境教育・環境学習/食物・食糧生産	石狩	2001/4/1	都市部に住む親子に自然体験活動を提供することによって、以下のことを目的とする。1.親子が共通体験を持つことで、語り合い、絆を深める機会とする。2.親自身が自然の中で感性を開き、子育てへのゆとりを持つ。3.他の親子と関わり合いを通して、自身の親子関係をふりかえりきっかけにする。4.身近な自然に触れることで、子どもが地域へ愛着を持つ。	札幌市近郊の自然公園および施設を利用して以下の5つを目的とした自然体験事業を行っている。1.自然と友達になろう。2.親子が自然の中で遊ぶ機会にしよう。3.自然の中で感性を開こう。4.他の親子との関わり合いを通して親子関係をふりかえりきっかけにしよう。5.リーダーの親子を導き体験を共有して行けるようにしよう。現在は環境育を柱にした1)親子のための自然体験活動「親子で野遊びクラブ」2)親子のための農業体験活動「ちびっこファームクラブ」3)海をフィールドとしたプログラム「マーマイドクラブ」を定期的に行っている。	http://www.g-linknet.co.jp/~noasobi/
NPO法人ひがし大雪アーチ橋友の会	景観/地域づくり/エコツーリズム	十勝	2002/7/1	この法人は、旧国鉄士幌線跡地及びその周辺地域に残存するコンクリートアーチ橋梁群、線路跡その他の近代化遺産(以下「旧士幌線近代化遺産」という)の保存・利用・活用に関する事業を行うほか、近代化遺産の保存・利用・活用を志す人達とのコミュニケーションの促進やネットワーク化に関する事業、近代化遺産の実態調査及び研究、近代化遺産の保存・利用・活用方法の研究及び助産並びにこれらに関する情報・記録の収集、保存及び提供に関する事業を通じて、生涯学習の発展及び地域社会の形成・発展に寄与することを目的とする。	1997年旧国鉄士幌線の廃止により、その使命を終え解体の運命にあったコンクリートアーチ橋梁群を保存する為「ひがし大雪鉄道アーチ橋を保存する会」を65名の有志にて発足。1998年保存の為の署名簿や提案書の提出など活発に活動を具体的展開。結果、保存が決定。1999年アーチ橋梁群の活用をより一層考え実践する目的で保存会は「ひがし大雪アーチ橋友の会」に衣替え。現在、アーチ橋の魅力ができるだけ多くの方に知って頂くために会員の募集、友の会だよりの発行、HPの充実、アーチ橋マップの作成、四季折々の遠足や写真展などの各種	http://www3.ocn.ne.jp/~arch/
NPO法人北方圏フォーラム	自然環境(野生生物)	石狩		この法人は、北海道および道後後の北方4島に発生する亜種(主にキノコ類)の生態研究や発生状況を観察記録することを通じ、自然リサイクルシステムにおけるコーディネーターとして国際が果たす分解と共生の役割についての啓蒙活動事業を行うことにより、そこに住む人々にとつて貴重な自然環境の保全に寄与することを目的とする。	1.自然環境の保全(旭山記念公園(中央区)に発生するキノコの生態観察を通して自然環境を考慮)。2.社会教育の推進(自然界におけるキノコの役割(共生と分解)についての啓蒙活動を行う。(講演会、公開講座の開催)	http://homepage2.nifty.com/ffnj/
ほっかいどう自然環境会議	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ/食物・食糧生産/地球温暖化(新エネルギー・省エネルギー)/化学物質・健康・安全/大気環境・オゾン層/消費・ライフスタイル	知床	2003/1/1	よりよい環境を次の世代に引き継ぐため、周囲の優れた自然環境の保全に努力し廃棄物の減量化と限りある資源の有効利用をはかり、循環型社会に向けた幅広い活動を行う。	1.例会の開催(毎月第一火曜日、18:30、幌向ほつとらん) 2.講演会の開催(年1回程度) 3.会報の発行(活動報告) 4.情報の収集、発信 5.環境教育 6.その他	
「わらべ山」の会	自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/環境教育・環境学習/景観	網走	1990/4/1	今の子ども(学生まで)から昔の子ども(成人以上)まで、自然と共に生きる体験を通じ、大地を学び守り育てることを目的とし、第2のふるさと造り、森林ボランティア活動を中心とする	わらべ山は、海拔210mの里山で「人と自然が共に生きる為に…」昔の子供(成人以上)が樹木の育成を促すよう下刈りや広場の草刈、林道の整備など山の手入れを行いそして間伐材・廃棄物等を利用して遊具を作ります。そこで今の子供が遊びを通じ自然を学べます。平成13年に「森林と人との共生林」(林野庁指定)として認定されています。中でも14年間継続している、<こども夢旅行>全国の保育園、幼稚園、学校、子供の教育や育成を行う法人又は団体の5才以上の子供を対象に先生と子供だけでわらべ山で2泊3日の自然体験活動を行います。	
道東コウモリ研究所	自然環境(野生生物)	網走	2001/3/1	道東のコウモリの種類および稀少状況を把握し、コウモリの野生生物界における重要性を、コウモリ観察会を通して訴える。	道東のコウモリは、絶滅危惧種に指定されているのがほとんどである。それらが本当に絶滅危惧種かどうかを丹念に調査していくとともに、コウモリが存在していることおよび知何に存在しているのかをコウモリ観察会を通じて一般の人々に知らせる。また、写真展を通じて知らせる。	

団体名	活動分野	地域	設立年	設立目的	活動内容	URL
里平の自然に親しむ会	自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)	日高	2000/1/1	里平大滝周辺の環境整備と里平山登山道の整備を行い地域住民の健康増進の場として活用されることを目的としている。	年2回の里平山登山と植物観察。年1回里平大滝見学と森木浴、川釣大会、一般への里平山登山、大滝見学は随時対応	
野生動物救護研究会	自然環境(野生生物)	石狩	1990/4/1	獣医師、野鳥保護関係者、野生動物の救護に関心のある人の交流を図るとともに救護技術と情報交換をする。	年一回、フォーラム及び数回の救護技術講習会を開催するとともに、油汚染(海鳥)等の発生時にはボランティア活動を行なっている。	
EMボカシネットワーク北海道	リサイクル・ごみ	十勝	1998/4/1	EMボカシを、製造販売を通して道内の生ゴミ減量をすすめる。全道の福祉施設や福祉作業所で生ゴミリサイクルをすすめる全国組織の北海道支部。	1春に総会と研修会を実施している。2秋に沖繩の全国大会に研修会を実施している。3.生ゴミリサイクルの情報交換をしている。	
ランコ・ウシ尻別川河川愛護の会	自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・後志海・湿原)/地域づくり		1994/2/1	河川の美化・河川環境の保全と、町民参加の地域づくり、河川災害の水防活動、河川を対象とした動植物の調査を行うことを目的とする。	平成17年度事業計画。蘭越町主催「さくらまき放流式」に協力・尻別川「護岸花壇」花苗の植込み協力・平成17年度全道水防大会に参加・『平成17年度尻別川クリーン作戦』に協力・ランコ・ウシ共催「せせらぎまつり」の開催・しりべつリバーネット主催「富中植林」の開催・その他必要に応じて、協力参加し事業を進めていきます。	
るもい森林サポーターズクラブ	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)	留萌	2005/4/1	森林の有効な利用と活動をサポートする(森を知る、森の恵みに感謝する、森を守り育てる)。森とのかかわりの輪を広げる。「るもいへおいの森」などを活用し森との付き合い方、楽しみ方を提案する。	森林を活用した交流活動、「るもい」の森におけるイベントの参加。森林の恵みを活用した観察会を年に7、8回開催しています。森林を増やす活動では、苗木作り方実生、さへ木、接木の講習会の実施、苗の無料配布、植栽、間伐、間伐材を利用したイベント、など。	
リサイクル運動市民の会北海道本部	リサイクル・ごみ	石狩	1987/9/1	“物は使える限り大切に”の考えから発足した草の根市民運動同組織。	・フリーマーケット ・不用品情報ネットワーク ・月刊「リサイクル倶楽部」 ・有機農産物、自然食品の普及推進	http://www.recyclefmd.gr.jp
ユウバリコザクラの会	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)	空知	1989/4/1	夕張岳にスキー場開発計画が、1988年11月に明るみになったので市民組織の会が発足。スキー場計画を中止すること。夕張岳天然記念物指定にし、文化財として未来永劫に残していきたいこと。	国の天然記念物に指定された夕張岳を守るための普及・啓発活動と高山植物のバトロールが主な活動。1.学習・交流・体験登山 2.清掃・補修作業登山 3.金山コースの縦走登山 4.森林バトロールボランティア(森林管理局と締結) 5.高山植物バトロール(道の委託事業) 6.官民合同バトロール(空知支庁主催・警察署主催) に協力 7.夕張岳関係者協議会並びに加盟している団体(市・市教委・空知支庁・警察・森林管理署等)に提言を行っている 8.研修会講演会	http://www.h2.dion.ne.jp/~kozakura
NPO法人北海道有機認証協会	食物・食糧生産/化学物質・健康・安全	石狩	1997/7/1	有機農業者や消費者の立場に立って有機農業の一層の拡大と地球環境の保全に寄与することを目的とします。したがって非営利を前提とした市民団体です。		http://www.acohorga.org
NPO法人森林遊びサポートセンター	地域の環境・自然全般/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)	石狩	2009/5/3	地域の人々と植樹・間伐・除伐等、森を守る育てる作業を行います。また、自然ふれあい行事を行いながら自然と森林機能の多様性や地球温暖化防止対策としての役割等の理解をふかめてまいります。このようにして、森林を支え、自然環境の保全を図るとい市民意識の高揚に努めてまいります。	設立目的を達成するため次のような活動を行っています。?植樹や下刈作業等を行い、森を守る。育てるボランティア?森や林で使用する林業用道具等を使って、森林遊びで青少年の育成?森の自然資源の利用や活用と、その調査や研究を行う?森林づくりや、森林遊びリーダーの育成?溪谷・湖沼・湿原・山岳等の自然観察の企画からガイドまで。	http://www.moriasobi.jp
森・草原・オオジシギ	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)	石狩	1996/5/1	江別市、札幌市、広島市にまたがる野幌森林公園の自然を愛する者たちが、休養園地区と呼ばれる草原中心の自然63.5haに対して計画されている開発整備事業によって、野生生物の生息繁殖環境が破壊されるという危機感を持ち、そのままの自然のありようを次世代に残したいと、保護活動をするために設立された。	年2回(春・秋)の観察会、不定期のフォーラム、地域情報交換会等。	

団体名	活動分野	地域	設立年	設立目的	活動内容	URL
道はだれのもの？札幌21	都市と交通/その他	石狩	1997/10/1	歩行者、自転車、車の「安全を第一とする共存」を願い、交通環境を改善し、事故を減らすことを目指す。「車優先」を問い直し、自転車に焦点を合わせ、誰もが安全に通行できる「法律と自転車走行帯」を求めていく。	前記の目的を達成するために1)月1、2回の例会開催、2)生活道路の実態調査や地域社会への問題提起、3)「道」に関わる関係機関への問い合わせや訪問により情報を交換、4)講演会の開催や実際に自転車を使ったイベント等を企画、5)自転車で焦点を当てた交通安全教育の実態調査、6)通信「道はだれのもの？札幌21」の発行を通じ情報を発信	http://www.ne.jp/asahi/michiwa/sapporo21/
北海道自然体験学校NEOS	環境教育・環境学習/地域づくり/エコツアー	石狩	1992/1/1	子供から中高年齢まで対象とした幅広いプログラムをできる自然学校を日本に定着させ、地球環境、自然と人間の関わりを体験する機会を多くの人に提供すること。	北海道自然体験学校NEOSは、NPO法人ねおす、北海道山岳活動サポート、エコツアーシステム北海道の3法人の専門性を活かしながら、ネットワークによって運営されるプロジェクト型の自然学校です。	http://www.neos.gr.jp
NPO北海道自然エネルギー研究会	地域の環境・自然全般/環境教育・環境学習/地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)	石狩	2009/4/1	自然エネルギーの利用や循環資源の活用を提案し、その技術開発と普及活動を通じて、北海道におけるエネルギー自給率の向上を目指すとともに、地域の活性化と地域経済の自立・発展に寄与しようとするものである。また、このことにより国内はもとより世界にも手本となるような環境型会社の実現と、21世紀の新しい社会のあり方を提案することを目的とする。	●技術振興、特に、風力・バイオマス・雪氷冷熱エネルギーの研究、開発 ●普及・啓蒙特「環境、自然エネルギー」アドバイザー派遣事業 ●出版、編集;会誌「北海道自然エネルギー研究」普及書「自然エネルギー入門」 ●地域新エネルギー導入に対するコンサルタント事業	
NPO法人北海道グリーンファンド	環境教育・環境学習/地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)/消費・ライフスタイル	石狩	1999/7/1	環境負荷の少ない持続可能なエネルギー社会を目指して、市民や地域が主体となった省エネルギー活動の推進と再生可能な自然エネルギーの普及・促進、及びそのために必要な社会的制度・政策の提言と実現をもつて社会全体の利益の増進に寄与すること。	「グリーン電気料金制度」の推進と自然エネルギーによる「市民共同発電所」建設などを行うことで、地球温暖化も原発もない持続可能なエネルギー社会をめざして活動している。「グリーン電気料金制度」とは、月々の電気料金に5%のグリーンファンド分を加えた額を支払い、それを「市民共同発電所」を建設するための基金として積み立て、適用するというもの。1ヶ月の電気料金が8千円だとすると、その5%の400円をグリーンファンド分として上乗せして支払う。2001年9月に北海道浜頓別町に日本で初めての市民風車を建設した。	http://www.h-greenfund.jp
NPO法人北海道環境保全協会	環境全般	石狩		近年、産業廃棄物や一般ゴミの不法投棄が大きな社会問題となっており、これらが環境汚染、公害問題を引き起こす要因ともなっております。豊かな自然環境を維持するために調査活動・清掃活動・啓発活動を展開し、一般市民の環境問題に対する理解を深め、公衆衛生の向上と循環型経済社会の構築に必要な意識の高揚を計り、社会に貢献することを目的とします。	未だ活動と言う迄に至っていないが、以下を実施予定。1)ネットワークの体制強化・・・会員の拡大等、2)環境問題及び環境保全活動に関する情報の収集、提供・・・環境保全調査活動、ホームページの刷新、会員等に対する情報の提供、環境問題などについての普及啓発・セミナーの開催、3)環境保全活動などの実践者や団体などが交流・連携するための機会や場所の提供、4)1)3)の活動を通じて環境保全という産業を地域に根付かせていく	
北海道環境再生医の会(NPO法人自然環境復元協会北海道事務所)	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ/地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)/化学物質・健康・安全/都市と交通/環境マネジメント/消費・ライフスタイル/地域づくり/エコツアー/その他	石狩	2009/4/4	北海道環境再生医の会は、NPO法人自然環境復元協会の活動の推進機構として、全国的な活動の一環を担うとともに、北海道特有の風土と歴史に根ざした自然環境、物質循環、環境教育を包括的にとらえ、地域の環境再生を推進していくことを目的とする。また、地域のリーダーとなる「環境のお医者さん」のための共通ライセンスとして「環境再生医」資格の普及を図り、多くの専門分野からなるネットワーク作りを行う。	「環境再生医」資格検定の運営による、環境再生を推進する指導者の輩出、自然環境復元協会の協力を得て、市民、研究者、行政官、企業人、各種産業の担い手の方々などへの学習や活躍の場の提供、自然環境復元協会北海道事務所については、具体的な活動はこれからであるが、会誌の発行、シンポジウムの開催、フィールドでの実践などを多くの活動主体との協働で実施していく予定である。	http://fukugen-hkd.cocolog-nifty.com
平岡どんぐりの森	地域の環境・自然全般	石狩	2002/4/1	自分たちの住む地域の身近な自然を大切にしたい、子どもたちと一緒に自然の中で遊び、自然との共生を考えていきたいと願うお母さんたちが集まって設立しました。	平岡公園、東部緑地、大曲川周辺をフィールドとして、小学生を中心とした定例観察会(ながつづの土曜日)や、生態学的遊歩道による地域の森づくり、水辺の生きものの観察、記録と息遣い環境を確保するための活動等をおこなっています。	
ヒグマの会	自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/環境教育・環境学習	胆振	1979/8/1	人とヒグマとの共存、相互交流、研究の場として問題提起あるいは解決への努力を行います。一般の人々へヒグマに関する普及やヒグマとの共存策の提案や行動をすることを目的とします。	ヒグマとの共存策の活動として森づくり、里山整備、クマがとれないゴミステーション設置など、年1回のフォーラム開催、ニュースレターの発行、相互交流(海外も含む)など。	
NPO法人ひがし大雪自然ガイドセンター	自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/環境教育・環境学習/地域づくり/エコツアー	十勝	1997/4/1	上士幌町は農業と熱気球のまちで宣伝してきたが町の70%を占める大雪山国立公園はあまり力が入っていない。ひがし大雪と呼ばれているこの地の深い森林と濃い自然をもっと多くの人に知ってもらおう、大勢がどっと一度に押し寄せるのでなく、静かな感動を広げたい。それが確かな地域振興につながるのだからと信じて設立した。	大雪山国立公園での 1.自然体験活動 2.環境教育活動 3.環境保全活動	http://www.netbet.ne.jp/shizen/
パンダクラブ北海道	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)	石狩	1981/12/1	ア)世界の野生生物の保護のためのWWFの活動に協力すること。イ)自然にまつわる創造的な活動をする事により人と人との絆をつくる。ウ)北海道の自然を人々に紹介することにより自然の大切さ、すばらしさを伝える。	1.募金活動(毎年2回、円山動物園) 2.自然観察会(毎月1回、主に野幌森林公園)	

団体名	活動分野	地域	設立年	設立目的	活動内容	URL
北海道紙パック会	自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/リサイクル・ごみ/消費・ライフスタイル	石狩	1988/11/1	紙パックの再利用を通し、物の大切を見直し、使い捨て社会を考えると同時に紙パック運動の活性化とリサイクルの啓蒙を目的とする。	目的を実現していく為の情報発信等	http://www.corelex.co.jp/dohai/
北海道海鳥センター友の会	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ	留萌	1997/4/1	私たちの身近に広がる自然環境と生きものに親しむ活動によって、海と陸との生態系への関心を高め、生態系の一員としての海鳥に親しむ。また、これらの活動を北海道海鳥センターと協力して行うことで、センターの運営目的を援助し、施設を有効活用することを目的としています。	・いきものとともに暮らす地域づくり(勉強会、ビオトープづくり、観察会)・沖繩料理と三線の宴(海がむすぶ文化)・わら細工教室(昔のくらしから学ぶ)・野鳥観察会・星空観察会 など	http://www.seabird.go.jp/tomo/
ねむろ自然ガイド・ラルク	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/景観/地域づくり/エコツーリズム	根室	2001/4/1	平成12年度根室市主催の「自然ガイド養成講座」受講生により発足。根室という地域の中で、豊かな自然・風土を賢明に活用し、人(市民)と人(来訪者)、人と自然が「共に生きる」ということの共感を生み出す交流の拠点とし、エコツーリズムを考慮した自然ガイドを行う事を目的とする。	他地域から旅行で根室・春園岱(しゅんくたに)を訪れ、野外の自然案内を希望する来訪者(野外観察を盛り込んだツアー団体、自然を楽しむ目的の個人の旅人)に対し、平成14年度より海産物の自然ガイドを行い、自然・文化を賢明に活用した根室型交流プログラムの開発とエコツーリズム体験の機会を提供しています。NPO法人に向け、検討中。	
野幌研究会事務局	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/景観/地域づくり/その他	石狩	2001/3/1	野幌森林公園とその一帯は、自然誌、地理、文化、教育などの各分野に渡って幅広く研究利用されているが、これまでその成果は地元にて、フィールドである野幌森林に還元されて来なかった。多種多様な利用実績を累積し公開していく事で、野幌の価値を高めていく。	野幌研究会の開催、・年報『野幌研究』の刊行、・その他、野幌森林関連団体、機関との連絡調整。	
ニムオロ自然研究会	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)	根室	1999/2/1	根室の地に生息する動植物の現状を把握するための生息状況、及び生態調査とデータ収集のため。また、各種開発問題への提言活動を行うため。	鳥類の生態調査および研究(設立時より継続)。根室地方スミレハンドブック作成(2002年度)。根室地方セリ科ハンドブック作成。風車による鳥類への影響調査(2003年度)。「風力発電用風車へのハードストライクに関するシンポジウム」開催(2003年度)。	http://homepage2.nifty.com/NNRG/
日本野鳥の会滝川支部		空知	1993/6/1	自然にあるがままの野鳥に接して楽しむ機会を設け、野鳥に関する科学的な知識及びその適正な保護思想を普及することにより、地域住民の間に自然尊重の精神を培い、人間性豊かな社会の発展に資することを目的とする。	月例探鳥会を年間15?20回実施、ほかにビデオやスライドによる勉強会、教育委員会や各種団体からの依頼による野鳥教室の開催や講師派遣。	
日本野鳥の会札幌支部		石狩	1977/5/1	野鳥保護運動を進めること。	・探鳥会の開催(年40回)・会報「カコウウ」の発行(毎月)・室内行事・野鳥の調査・野鳥保護のための活動	http://sapporo-wbsj.org
日本海鳥グループ	自然環境(野生生物)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/消費・ライフスタイル	留萌	2000/10/1	1)海鳥に関する様々な情報を広く交換し、研究・保護活動に貢献すること、2)繁殖地のセンサスやモニタリング、洋上分布や海岸調査等における様々なペースライン調査を継続的に行うこと、3)海と海鳥に関する幅広い普及啓発活動を行うこと	2000年:団体発足、コロニーデータベース作成開始、風力発電問題で申入書を海上保安庁等に送付。2001年:カウアイ島にてPacific seabird Groupのシンポジウム「日本の海鳥に関する生物学、保護、現状」、海上保安庁と直接協議、うみずめ発行開始、日米海鳥シンポジウムの企画が米同時テロ事件の影響で9月17日に中止決定、札幌にて油污埃のシンポジウム、2002年:自由集会「日本における海鳥の現状と課題?」、日米海鳥シンポジウム/ワークショップ開催、2003年:自由集会「日本における海鳥の現状と課題?」	http://www.seabird.go.jp/~jsg/
ナキウサギふあんくらぶ	自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/環境教育・環境学習	石狩	1995/7/31	永河期の生き残りであるエゾナキウサギは、学術的にも文化的にも貴重な生き物です。ナキウサギとその生息地を守るために、ナキウサギの天然記念物への指定、絶滅危惧種としての指定を目指しています。	1.天然記念物指定を目指す署名運動、2.ナキウサギの分布、生態の調査、生態ビデオの作成、本の出版など、3.開発から生息地を守る活動、4.ナキウサギのことを広く知ってもらうためにオリジナルグッズを製作・販売したり、写真展、講演会などを開催。	http://www.pikafan.com/fanclub/
NPO法人地球環境整備プロジェクト	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/景観/大気環境・オゾン層/地域づくり	石狩	2003/6/13	地球環境に関する汚染の実態を調査・研究し、行政と民間の狭間にある環境問題を産官学と民間が一体となって、自然の回復力維持を主体とした環境浄化の研究開発を行うことで、解決へのノウハウの構築を図り、啓蒙活動や提言を通じて世論を喚起し問題解決の礎になる。	1・環境(特機・水質・土壌)に関する汚染の実態の調査、研究 2・自然の回復力維持を主体とした環境浄化に関する研究開発 3・環境浄化研究における講演会、講習会及び技術指導 4・環境保全(大気・水質・土壌)に関する啓蒙、普及活動 5・環境保全活用及び研究を行う関係団体等との連携、支援活動 ※牧草地・畑作地等の土壌の環境改善を実施し成果を挙げている	

団体名	活動分野	地域	設立年	設立目的	活動内容	URL
手稲さと川探検隊		石狩	2009/7/4	手稲山から海までをつなぐ森と川をフィールドに、子供達と親や地域のひと、グループ、学校などと協力しながら自然の中で遊び、学び、考える活動を通して、心豊かなまちづくりにつなげていく。	○自然体験、川や森での生きもの探し 等の開催 ○身近な生きもの調査 ○ニュースレターの発行、Web公開	http://www.facebook.com/1/TAQhsYu0LAGFviY0K-GS792AAU58FhZELnPeAQqBdgyIQ/t-satogawa.com/
大雪山国立公園パークボランティア連絡会	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ/景観/エコツーリズム	上川	1989/4/1	国立公園/パークボランティアは、国立公園の保護管理、利用者指導又はこれらの一環として行われる各種活動について、広く国民の参加を得ることを通じ、これらの活動の一層の充実を図るとともに、自然保護思想の普及啓発を図ることを目的として設立された。	国立公園パークボランティアは、各地区の状況に応じた、自然解説、利用者指導、野生動物の保護管理、調査、公園利用施設の維持修繕及び美化清掃活動等への協力を活動内容とする。本会では、自然保護パトロール、自然解説、登山道・野営地・遊憩小屋などの整備・清掃などの活動を行っている。	
動物の権利を考える会	自然環境(野生生物)	石狩	1999/11/1	野生生物、ペットなど動物の権利状況を調査し、権利の侵害が認められる場合には適切な提言を行う。	エゾシカの食害調査、エゾシカ駆除のあり方についての検討。エゾシカとの共生のあり方についての検討。	
知的障害者授産施設オークル	環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ/その他	十勝	2003/1/1	様々な活動を通して障害者の自立を促進すると同時に社会に役立つ施設、運動する施設運営をしながら、町内の障害者福祉の向上を進める。	EMボカシの製造販売普及。廃油石けんの製造販売普及。	http://www4.ocn.ne.jp/~athome/
タンポポクッキングスクール	食物・食糧生産/化学物質・健康・安全/消費・ライフスタイル	石狩	1994/4/1	玄米と正食の勉強会をする目的で設立。	現在は、勉強をしたことを伝えるため、月に2回料理教室を開く。料理を通して、自分以外の「人」、「環境」、「物」にも目を向けてもらう活動。そして「食」の教育を行っています。月2回の料理教室(食育コース、初級コース)、メールマガジン発行(http://www.mb.chikujin.net/ で登録可)。	
財団法人十勝エコロジーパーク財団	地域の環境・自然全般/環境教育・環境学習	十勝	1997/5/1	良好な自然環境と地域特性を生かした十勝圏の広域公園の拠点を支援するとともに、恵まれた環境を活用した環境教育、観光、レクリエーション活動の展開と、自然環境の保全に資する普及啓発及び調査研究を行う。	十勝エコロジーパークを拠点として、自然観察会や体験キャンプ等の実施。ボランティア活動リーダーの育成支援。十勝エコロジーパークの整備や維持管理及びこれらへの支援。十勝エコロジーパーク構想推進活動団体等への支援及び活動助成金交付事業。十勝エコロジーパーク構想推進のための砂利資源の有効利用など。	http://www.netbest.ne.jp/~ecopark/index.html
NPO法人 当別エコロジカルコミュニティ (TEC)	環境教育・環境学習/地域づくり	石狩	2002/3/1	当別エコロジカルコミュニティ(TEC)では、町内はもちろん、幅広く分野を越えたネットワークに基づいて、当別町をフィールドとした持続可能な社会のための教育とまちづくりを目的として活動を行っています。		http://www.geocities.jp/tectec_ee
NPO法人しれとこら・ウシ	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ/地域づくり/エコツーリズム	樺室	2004/5/12	世界遺産にも推賞されている知床半島と樺室漁場が持つ歴史的な自然を守り再生させていくことに努めています。そして、自然を賢く活用して現地の人達と共生していきける暮らしや町づくりをめざしています。さらには現地に住む人達やこの知床羅臼に訪れる人達にその価値を伝えていき、一緒にこの知床半島の環境問題を解決することを目的としています。	この世界遺産にも推賞されている知床半島ですが、実は「ゴミの勉強」と呼ばれていることはあまり知られていません。この場所は海流の関係からどうしても漂流ゴミがたまる場所なのです。ですが、ゴミを捨てるには道路がないために船で行って人の手で一つ一つ拾っていくしか方法がありません。そこで、美しい知床半島の自然を守るため全国からボランティアを募りゴミ拾いツアーを企画しています。	
財団法人青少年野外教育財団	環境教育・環境学習/国際協力・交流・支援/その他	石狩	1997/9/1	この法人は、北海道の大自然を生かし、青少年の野外教育活動を推進するとともに、その指導者の養成研修を通じて、北海道における野外教育活動の復興を図り、もって心豊かでたくましい青少年の育成に寄与することを目的とする。?青少年の野外教育プログラムを開発し実施すること?親子で体験する野外教育プログラムを実施すること?青少年の野外教育指導者を養成し及びその地域交流を図ること?青少年の野外教育活動に関する研究会、セミナーその他の催しを開催すること、他(詳しくはHP参照)	この法人は、自然体験活動を通じて、青少年の野外教育活動を普及するとともに、その指導者の要請研究を通じて、野外教育活動の推進を図り、もって心豊かでたくましい青少年の育成に寄与することを目的とする。?青少年及びその保護者に対する野外教育機会の提供?青少年のための野外教育プログラムに関する開発及び普及?青少年の野外教育に関する指導者の要請及び研修?青少年の野外教育活動に関する研究会、セミナー等の開催、他(詳しくはHP参照)	http://www.yagai.or.jp
食虫植物研究会	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/エコツーリズム	石狩	1949/11/20	この会は主として食虫植物愛好者の集まりとし、互いに協力して、その保存をはかるとともに、研究の成果をより大ならしめ、会員相互の親睦をはかるとを目的とします。		

団体名	活動分野	地域	設立年	設立目的	活動内容	URL
市民まちづくり研究会	リサイクル・ごみ/地域づくり	胆振	1989/3/1	市民の立場で自ら考え、実践しながらよりよい地域にしていくに寄与する。	まちづくりや地球レベルの重要課題について、市民の立場から自前の調査・研究、意識向上活動や自治体・事業者への要請・提言活動を行なう。	
さとやま八剣山	地域の環境・自然全般/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖・沼・海・湿原)	石狩	1999/5/1	里山ピオトープの構築、維持を通して、遊び、研究学習、人的交流の場を創出し、地域の生態環境、生活環境の融和を目指しながら、生命の息吹を感じ心豊かな生活を支える活動を行う。	札幌市郊外のShaの山林を活動拠点に、山林管理やピオトープ作りなどのエコアップ活動に加え、ソバやキノコの栽培、畑作り、野外料理などのアウトドアライフを楽しんでいます。	http://www.raax.co.jp/sato8/
札幌で増えているタンポポの奇形を考える会	地域の環境・自然全般	石狩	2001/9/1	88年より町内でタンポポの奇形が多く見られるようになり、その後、他の植物の形態異常も多発しています。この現象は全体的なものではなく、当初チェルノブイリ原発事故による放射能が原因ではないかと考えましたが、専門家はおおむね否定的でした。現在、その観察を記録、他の環境汚染との関連を考察しております。	形態異常の植物の採取、観察など記録に残すこととその広報。行政への検査の要請。	
札幌市環境保全協議会	環境全般/環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ/地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)/都市と交通	石狩	1996/6/1	札幌市環境保全協議会とは、札幌市環境基本条例第30条の規定に基づき設置され、一般公募市民、事業者、環境保全団体、市長の推薦を受けた者が、自らの環境の保全に関する活動を効果的に行うための方策や、環境の保全に関する市の施策等に関して協議する札幌市独自の市民参加組織です。40名以内の委員が2年の任期で協議を行い、その結果を市長へ報告します。	平成16年6月より、37名の委員で第6次札幌市環境保全協議会が活動しており、都市温暖化防止部会、廃棄物・ごみ対策部会、環境教育啓蒙部会の3部会に分かれて活動しています。	http://www.city.sapporo.jp/kankyo/
hanna	環境全般	石狩	2006/2/16	地球環境問題だけでなく、世界中の全ての命が安心して暮らせる持続可能な社会をめざします。すべての根本原因である意識、価値観を見直し、まず自分からできることを始め、幸せな社会をつくりたい。	個人では解決の難しい問題などを話し合い、解決方法を見つけるミーティングを定期的におこなっています。また、広く一般を対して、意識、価値観の見直しにつながる講演会やワークショップなども行い、人材の育成も行っていきます。そのことで一人一人が意識表示をし、問題解決へ向けた活動を積極的に進めています。今、具体的には「ストップ・ザ・温暖化キャンペーン」を全国展開しております。(web版環境家計簿)	
自然愛好グループヨシキリの会	地域の環境・自然全般/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖・沼・海・湿原)/環境教育・環境学習	胆振	1992/7/1	身近な自然に親しみ大切にしていこう	野鳥調査、森づくり、自然観察会の開催、四季を通した自然体験(夏せせらぎスクール、冬かんじきで歩こう等)、総合学習の講師、ピオトープ、他。	http://homepage3.nifty.com/YOSIKIRI/
さっぽろ“みず”の会	自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)	石狩	1987/7/1	身近な水辺の実態を知り、水環境について皆で考えてみる会として設立。水環境、環境問題、最近の海外事情など、その時々で興味を持ったテーマで勉強会をするようになった。	毎年春と秋に、精進川の散策とごみ拾い及び水辺の見学会。講師を招いての講演会、勉強会を年に2回行っている。	
さーくる森人類	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/大気環境・オゾン層/環境マネジメント/地域づくり/エコツーリズム	上川	1997/9/1	森林・林業をテーマとした非営利団体の性格をもち、森林を基盤とした社会、経済の持続可能な発展のために、会員の専門知識、技術経験を活かした活動と事業を行い、自己実現及び地域社会におけるパートナーシップの一翼を担うことを目的とする。	五味温泉体験の森(町内会)保全整備グラウンドワーク事業(町行政とパートナーシップ協定)。グリーンツーリズム、すくーる森の人事業(森林、林業体験事業)。教育委員会とのパートナーシップ事業(年5回)(小・中・高校生対象の体験事業)。カーボンオフセット事業。森林療法、五味温泉付近庭園整備事業など。	http://blog.livedoor.jp/f.life/
NPO法人環境り・ふれんず	環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ	石狩	2009/2/4	この法人は、札幌市及びその近郊のごみの発生抑制や減量・再利用・資源化などの事業推進と市民への意識啓蒙を図り、循環型社会の実現と地域環境の保全に資することを目的とする。	設立目的を達成するため、次の事業を行う。 1.特定非営利活動に関わる事業：ごみ減量・リサイクルに関する情報提供事業、調査研究事業、政策提言事業、意識啓蒙事業、講師派遣事業、発行事業、ごみ減量・リサイクルに関する活動を行う他団体との連携・支援事業、その他設立目的を達成するために必要な事業。 2.環境保全に関する物品・情報等の販売事業	
紅南探検隊	地域の環境・自然全般/環境教育・環境学習	石狩	1988/9/1	市内の小中学生及び保護者等が、市内及び周辺の身近な自然の観察や環境調査をとおして、自然の仕組みを学び、自然を愛する心を育むとともに、日常生活が環境に及ぼす影響を知り、環境を大切にしようとする意識の向上を図る。	「身近な自然に親しもう」をメインテーマに、子ども達(石狩市内の小中学生)の身近な近所をフィールドに、月1回活動している。2000年度より具体的な活動テーマを設けている(00年度 学校林探検 01年度 発寒川探検 02年度 発寒川探検パート2 03年度 ししかり新発見)。子ども達の保護者がサポーターとなり、月に1度、活動を支えるための話し合いを持っている。毎年の活動を壁新聞にまとめており、2000年度は北海道代表に選ばれ、エコクラブ全国フェスティバルへ招待されている。	

団体名	活動分野	地域	設立年	設立目的	活動内容	URL
釧路湿原自然再生協議会	その他	釧路	2005/11/15	貴重な釧路湿原を次の世代へ継承するため、様々な取り組みをすすめている関係官庁や自治体、地元NPOなどが、平成15年1月に自然再生推進法が施行されたのを契機に、釧路湿原における自然再生の取り組みを効果的に実施するための釧路湿原自然再生協議会を設置した。	釧路湿原自然再生事業を推進するため、?釧路湿原自然再生全体構想の作成 ?自然再生事業実施計画の協議 ?自然再生事業の実施に係る連絡調整 ?その他必要な事項の協議を行っている。	http://www.kushiro-wetland.jp/
NPO法人霧多布湿原トラスト	地域の環境・自然全般/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習	釧路	2000/1/1	霧多布湿原は「花の湿原」と呼ばれています。しかし、この湿原の周辺は民有地に囲まれていて、この湿原を残すためには、周辺部の民有地をそのまま残せるかどうか、大きな力が必要となり、買い上げも目的とした活動をしています。	1.霧多布湿原周辺私有地、海岸部、山林を買い上げ。2.湿原再生。3.環境教育。4.地域づくり、ファンづくり。	http://www1.ocn.ne.jp/~wetlands/
環境学習フォーラム北海道	環境教育・環境学習	石狩	1998/5/1	教育の場を通して、豊かな自然と社会を実現するために積極的に行動できる人材を育成する。それには、教科の壁を取り払って、新しい視野に立った環境学習の理念の確立と教材開発が出来る場を持ち、それを実践することが必要である。気象に参加して、すばらしい仲間づくりができる場として設立した。	環境学習に関する研修会の開催、環境学習の指導者養成のためのセミナー開催、環境学習の支援(高校生環境学習ポスターセッション)、各学校の環境学習の企画・実施の支援)。	
NPO法人北の森と川・環境ネットワーク(NPOグリーン&リバーネット北海道)	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ/地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)/景観/国際協力・交流・支援/環境マネジメント/地域づくり/エコツーリズム	渡島	2003/8/27	この法人は北海道の森と川に現在残されている生態系や自然環境をできる限り保全し、また失われた生態系や自然環境の再生・復元を図ることで、地域の人びとや北海道を訪れる多くの人びとに北海道の豊かな生態系や自然環境とその価値を伝えていくとともに、次代をにぎう子どもたちに楽しく遊びながら環境を学習できる場を提供し、あわせて自然環境を生かした地域づくりやまちづくりに寄与することを目的とする。	HPを参照ください	http://www2.odn.ne.jp/grnet/
環境サークルみどり	環境全般/リサイクル・ごみ/消費・ライフスタイル	石狩	1985/8/1	豊かな大地を大切にしたい。埋め立てゴミの減量、詰め替え利用、古着などもゴミに捨てる前に再利用を実行。生ゴミの減量(雑草や野菜クズをゴミにしないで堆肥にする工夫)	東区民センターにてCOMEというイベントに参加してPR、プラスチックの資源ゴミの分け方、買物袋持参の買物でレジ袋の無駄遣いをやめる。生ゴミ堆肥で健康な土づくりできれいな花づくり。	
財団法人小清水自然と語る会	環境全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/地域づくり/その他	網走	1983/7/1	郷土の自然が失われるのを心配した小清水の農林組合が結成。オホーツク海に近い自然有林等を購入し、「オホーツクの村」と名付けて動植物の保護を図るサンクチュアリとした。この運動の継続と保護地域の拡大を図るため全国から村民(賛同出資者)を募集。昭和58年には財団法人として認可され、平成元年には全国で2番目の自然環境保全法人に認定。今後は「オホーツクの村」を拠点に地域一帯を「生きた自然の博物館」として、人間と野生動物がふれあい共存できる永遠の場としていくために、様々な施設や観察路など整備する計画である。	自然環境の保全及び自然資源の保護育成に努めるとともに、これらについての調査研究、自然保護思想の啓蒙普及等の事業を行い人間性豊かな生活と文化の向上に貢献する。(1)自然環境の保全に関する調査、研究及び資料の収集。(2)自然保護思想の啓蒙普及のために行う刊行物の作成及び配布、並びに講演会の開催。(3)自然保護地区(オホーツクの村)の建設と、その管理運営。(4)自然保護に関する内外諸団体との連絡提携。(5)その他目的のために必要な事業。	http://www.okhotsk-no-mura.or.jp
追分ホテルの会	自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習	胆振	1986/11/1	ホテルに関する生態、増殖の調査研究、自然環境の保全及び情報交換、啓蒙等を通じ、自然保護活動に寄与することを目的とする。	1.生息地の清掃と環境の保全 2.観察会の開催 3.幼虫の飼育と放流 4.学校の生活科事業を担当 5.病院及び特養老人ホームへのホテルの出席 6.各地の関連団体等との情報交換	
江別きれいな風の会	環境全般/リサイクル・ごみ/化学物質・健康・安全/消費・ライフスタイル	石狩	1988/5/1	環境への負荷の少ない暮らしをするとともに、江別市が環境への負荷の少ない街になっていくことをめざす。	月に1度の例会で情報交流をしています。また必要に応じて、学習会、見学会等を開いています。	
浦幌ヒグマ調査会	自然環境(野生生物)	十勝	1998/6/1	本組織は、北海道における人間とヒグマとの共生をはかることを最終目標とし、そのために必要な様々な活動を実施するモデル地域として、浦幌地域で具体的活動・調査・検討および情報交換を行うことを目的とする。	ヒグマの生態調査(痕跡調査、テレメリー調査、ヘアトラップDNA個体識別調査など)、ヒグマによる農業被害対策(被害態の把握、電気柵の設置)、ヒグマに関する普及活動(地域住民説明会、子供向けヒグマイベント、小中学校への出張授業、講演会への講師派遣など)	
アライグマ研究会	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)	石狩	1998/4/1	外来種であるアライグマが道立自然公園野幌森林公園とその周辺地域において、在来の生態系と人間生活に及ぼす影響について科学的に調査・研究し、対策について考えると共に、外来種問題について普及啓発活動を行うこと。	アライグマが生態系へ及ぼす影響を知るために、アライグマの食性調査を行う。また人間生活への影響を知るため、アライグマが媒介する感染症に関する疫学調査や農業被害に関するアンケート調査などを行う。普及啓発活動としては、博物館や大学などでのパネル展や講演会の開催などを通じ、広く一般の方々への知識の普及と問題意識の喚起に努めている。	

団体名	活動分野	地域	設立年	設立目的	活動内容	URL
厚岸ふるさと友の会	地域づくり	釧路	1994/4/1	海事記念館・郷土館・太田屯田開拓記念館の発展に協力するとともに、厚岸町の歴史・民俗・自然科学等に関する知識の向上を図ることを目的とする。		
旭川みどり21の会	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/景観/大気環境・オゾン層/地域づくり	上川	2009/7/1	21世紀のキーワードは「環境」でその柱の一つは「緑」とあるという視点から、「旭川の樹木を中心とした緑の情報の把握に努め、樹の文化を通して市民と緑をつなぐ発信基地としての役割を果たしていく」ことを目的として設立しました。この目的達成のため、緑の情報の必要な樹木の調査、調査等の情報の発信、緑の普及啓発などの事業を行うことになっています。	これまでの主な活動は、神楽外国樹種見本林に自生する樹木や、市内にある46ヶ所の「鎮守の森」樹木を調べ、貴重な「緑」の財産が数多くあることを市民に広げました。平成15年からは、旭川市内をながれる四次河川の川辺の植生調査を年4回反復調査しています。平成18年に調査が完了した段階で「河川環境マップ」を作成する考えです。このほか、市民や小学生を対象に自然観察会や巨木ツアーなども行っています。	
オホーツクナビゲーションセンター	地域の環境・自然全般/環境教育・環境学習/国際協力・交流・支援/地域づくり/エコツーリズム	宗谷	2002/4/1	オホーツクについて、様々な視点で体験・情報の整理や発信等を総合的に行う場としての役割、又、個人が主体的に企画・運営する場としての役割等があります。地域における「可能性の場」が設立目的となります。	地域の環境・自然・文化・歴史・生活・産業に関する企画の主催や運営。諸機関・個人との協働によるプログラムの展開。	http://www.geocities.co.jp/HeartLand-Renge/1721/
えいわ市民サケの会	自然環境(野生生物)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)	石狩	1993/4/1	市民に漁川の環境保全や生命誕生の尊厳について関心を高め、心豊かなひとづくりと発展ある街づくり、環境保全の推進を目的とする。	市内漁川・茂造川の清掃・サケ飼育ガイドなど、サケ稚魚放流式	
中頓別環境ボランティア「森ばるS」	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/景観/地域づくり/エコツーリズム	宗谷	2009/3/3	この会は、中頓別町、北海道の豊かな自然を感じ、自然を愛し、自然に学び、自然を喜び、自然の大切さを理解し、その心を子供から大人までの幅広い年齢層に普及し、分かち合うとともに、人と自然、人と社会、人と人の豊かな出会いをつくり、相互の距離を近づけ、つながりが実感できる活動を目指し、豊かな自然と共生する地域づくり、循環型社会・持続的社会が構築されるための行動につながることを目的とする。	1. 探鳥会の開催、2. ビンネシリ岳山開き時の自然紹介の作成・展示、3. 中頓別町子どもセンター自然体験活動プログラムの企画及び案内人、講師の派遣、4. 頓別川源流ツアーの企画及び案内人、5. 環境なかとんべつ町民会議員パートナー団体としてのサポート、6. 中頓別環境絵本ワークショップの開催(予定)、7. カナディアンカヌーを利用した森と川の環境教育、8. 中頓別地元学のサポート及び案内、9. その他市民の環境への意識を高めることのできる活動の企画	
公益財団法人北海道環境財団		石狩	1997/4/1	ホームページをご覧ください。	ホームページをご覧ください。	http://www.heco-spc.or.jp/
釧路昆虫同好会	自然環境(野生生物)	釧路	1982/4/17	会員相互の親睦をはかるとともに、会の活動を通して趣味・研究を深め合うことを目的とする。(会則)	主に釧路・根室地方の昆虫相の解明のため、分布調査及び生態調査等を実施している。現在までに、釧路湿原、別寒辺牛湿原、霧多布湿原、阿寒国立公園、樺室半島など、自然環境の個性豊かな地域の昆虫相を、それぞれ数年間かけてじっくり調査し、その研究成果は当会会誌の別冊などにまとめて発表している。また、昆虫観察会や同定会、講演会などもほぼ毎年開催し、啓蒙活動にも努めている。	http://sci-edu.kus.hokkyodai.ac.jp/kkd/
公益社団法人北海道国際交流・協力総合センター		石狩	1978/4/1	北海道と北方圏諸国との経済、文化、及び学術等の交流を積極的に推進し、併せてこれに關係する北方圏諸国以外の諸国との交流を進めることにより、我が国の経済、文化及び学術の発展振興に寄与するとともに、北海道の開発及び繁栄に貢献する。	北方圏をはじめとした世界各国の諸地域に関する情報資料の収集提供、調査研究及び人的交流、また平成8年4月に国際協力事業団(JICA)が設置した「北海道国際センター」の運営管理を行なうとともに同10年3月に自治省(当時)から「地域国際化協会」の認定を受けたのを契機に国際情報拠点としての機能や国際交流・協力の機能を拡充、強化し、北海道の中核的な国際交流団体として民間団体の活性化に向けた事業や支援活動を展開しています。	http://www.nrc.or.jp/
尻別川の未来を考える「オビラメの会」	地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化) 後志/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)		1996/4/1	当会HPをご参照ください。	当会HPをご参照ください。	http://homepage3.nifty.com/huchen/Obirame/index.html
札幌大エコプロジェクト	環境全般/環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ/地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)	石狩	2002/2/1	私たちの団体は大きく3つの活動を行います。1. 自然と楽しみながら、環境について学ぶ(自然体験学習) 2. 環境問題に対してエコロジカルな取り組みを行う(社会貢献) 3. 環境に関する情報を広く人々に開示する(情報提供) 私たちはこれらの活動を通し、持続可能な社会の形成に貢献することを目的とします。	・市内、学外の人を対象にした講演会、見学会の実施・サークル員の親睦を深める合同の教室・大学祭にて子ども対象のエコ体験教室の企画、運営など	

団体名	活動分野	地域	設立年	設立目的	活動内容	URL
野生生物の会	自然環境(野生生物)	石狩	1997/11/1	近年、北海道の自然環境が悪化し、山野河川に於ける生息動植物の存続がやぶまれる事に対し、野生生物についても少し学び、またその保護、保全をアピールする集団として設立しました。	特別なイベント的なことはしていませんが、事ある度、野生生物について調べ学んだ事を問われる度に知らせるようにしています。	
茂漁川親しむ会	自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/地域づくり	石狩	1990/10/28	茂漁川ふるさとの川モデル事業を契機に川を慈しむ心を通して地域における人の和を図ると共に茂漁川河川愛護に係る諸活動を自主的に実践し、地域社会相互の生活環境の向上と文化的な住みよい郷土の建設を図る。	・花苗植栽事業 ・稚魚放流事業 ・河川清掃事業 ・河川愛護事業の実施	
えりも岬の緑を守る会	自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)	日高	1983/5/1	緑の恵みに感謝する心と慈しみ育てる心を啓発し、緑豊かな大地「えりも岬」をつくりあげることを目指す。	えりも岬緑化事業の促進を図ること。自らの手で緑を育てるため毎年植樹を行い、緑の恵みに感謝すること。その他設立目的達成に必要な事業を行うこと。	
植村直己帯広野外学校	環境教育・環境学習	十勝				
漁川ラブラバー振興会	自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/地域づくり	石狩	1990/11/8	漁川河川愛護に係る諸活動を自主的に実践し、河川敷の良好な維持と潤いのある水辺空間の形成を図る。	・花苗植栽事業 ・稚魚放流事業 ・河川清掃事業 ・河川パトロール事業等、河川愛護事業の実施	
キウント湿原の会	自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/地域づくり	胆振	2002/8/1	この会は、キウント湿原を保全するとともに、学習や憩いの場とすることを目的とする。	湿原の保全と活動について検討する。1. 保全に関する活動: 湿原のゴミ清掃、外来植物の駆除、専門家の調査手伝い(水位、水質等)、湿原の必要性のPR。2. 活用に関する活動: 湿原の知識向上のための勉強会、総合学習に対する協力、湿原の観察会(春、秋)。	
NPO法人ウヨロ環境トラスト	自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・胆振環境学習/エコツーリズム	胆振	2004/10/20	この団体は、里地・里山の田園的景観が残されているウヨロ川流域及びその周辺において、自然環境保全地の保存、管理及び実践的保全活動を推進することにより、ウヨロ川流域及びその周辺の自然環境の保全に寄与することを目的とする。	1. 自然環境保全地(トラスト地)の保有、管理 2. 自然環境保全地及びその周辺での実践的環境保全活動(環境ボランティア活動) 3. 自然環境保全地及びその周辺での環境学習活動 4. 前各号に関する情報収集および調査研究 5. 目的を達成するための印刷物、会報誌の発行	
いぶり自然ガイドの会	地域の環境・自然全般/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/エコツーリズム	胆振	2003/3/1	この会は、胆振管内の人々や胆振管内を訪れる多くの人々に対し、自然ガイド、自然体験、環境学習等の環境保全型自然体験活動の企画、運営を行い、自然がもつ豊かさや価値を伝えていくとともに、人と自然との豊かな出会いをつくり、自然を愛する多くの人々の輪を広げ、自然と人が共生する暮らしや持続可能な社会の形成に寄与することを目的とする。	・旧道調査と整備(クッタラ湖沼道) ・自然ガイド(ふく寿草ガイド、スミレガイド、里山ガイド) ・学校等の環境学習のボランティア参加(社台小、若草小、北光小)	
自然と暮らし「ふかり はらっぱ」	地域の環境・自然全般/環境教育・環境学習/消費・ライフスタイル	胆振	2003/1/1	広く市民に対し、暮らし(家庭、自然、学校など)と自然のつながりを体感できる環境学習等を行うことで、地域の環境保全ひいては地球環境保全に貢献する。また、苫小牧の歴史とかかわりがあり、親しみのある青い色のとれる藍をテーマに加えることで、地域と暮らしに根ざした活動のシンボルとする。	苫小牧美沢にある小さな林と小さな藪畑を利用して、主に親子を対象に、暮らしと自然のつながりをテーマにした活動を行っており、自然に自分ごとく関わりを持っているのか(持っているのか)を感じられる活動を中心としている。〈現在の活動内容〉敷地内の林など自然の中で、学校で学んだことや仕事で使われる技術を使って遊ぶ。	
天塩川イトウ保全研究会	自然環境(野生生物)	石狩	2001/4/1	本会は北海道レッドデータブックで絶滅危機種に指定されているサケ科魚類イトウの天塩川水系における生息状況や個体群構造を調査・研究し、同水系をはじめとする北海道全域のイトウの保全に関わるデータの収集及び保全方法の確立を目的とし、その成果を様々な機会を通して発表していくと共に、イトウが安定した個体群を維持できる豊かな自然環境が持続されるよう保全策を実行し、不特定かつ多くの人々に対する利益の増進に寄与する事を目的とする。		

団体名	活動分野	地域	設立年	設立目的	活動内容	URL
北海道アトピー環境研究会	住環境・建築	石狩	1998/8/1	<p>本会はアトピー性皮膚炎や喘息等、室内環境と関係が深いアレルギー疾患に悩む患者さんの住環境対策を考える為に設立されました。室内環境の関与によるアレルギー疾患には、ダニ・カビが注目されてきましたが、近年、建材からの揮発性有機化学物質による健康被害等の相談が多くなってきました。これらの対策の検討には、個々の症例について実際に住宅を調査し、専門家が総合的に分析する組織が必要です。このような組織の設立を願う医師の呼びかけで、建築関係者、ダニ・カビ・室内環境の研究者が参加して下さり、活動がスタートしました。</p>	<p>会員の医師が室内環境の調査を必要と判断した患者さんについて、主治医と専門家集団が住宅へ伺って住宅調査を行い、さらにダニやカビ、化学物質などについて必要な測定を実施します。調査結果について分析・検討し、患者さんの住環境改善についてアドバイスをしております。現在の活動は会員のボランティアにより行われており、測定については大学の研究室や民間企業等に協力頂いております。調査活動以外には、例会、講演会の開催や、学会での報告、インターネットを通じた情報発信をしております。</p>	
北海道環境とくらしプロジェクト(H ELP)	地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)/消費・ライフスタイル	石狩	2001/7/1	<p>北海道の環境保全に関する調査活動並びに、普及啓発活動を実施することを目的に設立。</p>	<p>地球温暖化防止対策の一つとしての省エネルギーを、家族で楽しく取り組んでもらうための啓発活動として学習会を実施。親子で省エネルギー・エコクッキングを楽しんだ後に、生活全体の省エネ方法についてレクチャーするという流れで「親子省エネクッキング教室」を、年に2回開催。「北の暮らしの省エネ提案」のリーフレット作成。</p>	
釧路湿原クラブ	自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習	釧路	1987/3/1	<p>釧路湿原の自然美と触れあいながら、湿原を理解し、大切に保存することを目的にしている。</p>	<p>川の環境保全・美化活動。川の学習活動。川の歴史・文化活動。水資源の利水・節水活動・治水活動。川や水路を生かしたまちづくり活動。</p>	
NPO法人釧路湿原やちの会	環境全般/地域の環境・自然全般/自然環境(野生生物)/自然環境(山・山林・里山・植林・緑化)/自然環境(水・川・湖沼・海・湿原)/環境教育・環境学習/地球温暖化(新エネルギー、省エネルギー)/国際協力・交流・支援/地域づくり/エコソリズム	釧路	2000/3/1	<p>この法人は釧路湿原及び釧路川流域における環境保全啓発活動と適切な利用をはかる事を共に考え過去、現在、そして未来に向けての国民共有財団である釧路湿原の「賢い利用(ガイユース)」と環境問題を公園利用者に伝える事を目的としています。</p>	<p>釧路湿原と釧路川流域の総合企画業務と対応。修学旅行、一派ツアー、イベント活動、企業研修会受託業務</p>	<p>http://www.marimo.or.jp/~tancho/yati.htm</p>
エコライフ推進ボランティアグループ ひまわり	環境教育・環境学習/リサイクル・ごみ/消費・ライフスタイル	石狩	2000/4/1	<p>生活の中の身近な環境問題に目を向け、自分達が楽しく活動することで、藤の学生や学外の人たちに少しでも環境に対する意識を持ってもらいたい。</p>	<p>学校祭での活動が中心です。2001年にはごみ分別とテボジット、2002年にはごみ分別と生ごみ堆肥化をしました。石狩に一つしかない大学なので市内での活動に力を入れ、子ども達の働きかけや展示も行っています。</p>	
酪農学園大学環境サークルGEN	環境全般	石狩	1998/8/1	<p>大学に環境システム学部ができたのを機に、幅広く環境問題に興味、関心を持ち取り組む団体にしたとの思いから設立。ひとつのテーマにこだわらず様々な環境問題について学び、活動することを目的とし、いろんなことに興味を持った人たちが共に学び合う場になっている。</p>	<p>植林、学校祭でのゴミ分別活動、環境に関する施設などを見学する合宿、学校祭や合宿で学んだことの成果をパネルにして展示し部外者の環境問題に対する意識を高めるパネル展などがあり、その他に他大学の学校祭のごみ分別ボランティア、江別で行われるやきもの市でのゴミ分別ボランティアなどが主な活動です。</p>	